

令和 7 年度
商店街実態調査（簡易調査）
報告書

令和 8 年 7 月

はじめに

商店街は、地域の雇用や生活関連サービスなど地域の生活に不可欠な機能を担う主体や地域コミュニティの拠点として重要な場です。他方、人口減少・少子高齢化の進展に加え、慢性的な人手不足、原材料費やエネルギー価格の上昇等による物価高騰、さらには、D X化の推進、インバウンド需要の増加、消費者ニーズの多様化等により、商店街をとりまく環境は厳しさを増しています。

商店街実態調査は、こうした状況を踏まえ、商店街の最近の景況や空き店舗の状況、商店街が抱える課題など商店街の実態をアンケート調査により明らかにし、今後の商店街活性化施策の基礎資料とすることを目的とし、昭和 45 年に開始されました。

16 回目となる今年度は、3 年ごとの本調査の間に行う簡易調査となり、設問数を絞り調査を行ないました。調査は、経済産業省中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構の協力を得て、全国商店街振興組合連合会が行いました。

本報告書は、令和 7 年 10 月 1 日現在の商店街の状況について実施したアンケート調査の分析結果をとりまとめたものです。

今回の調査結果が商店街関係者など各方面で幅広く活用され、商店街活性化の参考になれば幸いです。

今回調査の実施にあたり、ご協力を賜りました全国の商店街関係者のみなさまに対しまして改めて厚く御礼申し上げますとともに、商店街名簿作成に際し、ご協力いただいた都道府県及び都道府県商店街振興組合連合会のみなさまにも深く感謝申し上げます。

令和 8 年 7 月

全国商店街振興組合連合会

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査項目	3
4. 本報告書を読む際の注意事項	6
5. 本報告書以外に作成したデータ	6
第2章 調査の結果	7
I. 商店街の概要について	7
1. 組織形態	7
2. 商店街の立地環境および商業環境	8
3. 商店街タイプ	10
4. 役員構成等	11
5. 事務局員数	12
6. 商店街の店舗数と会員数	13
7. 商店街の予算規模	44
II. 商店街の景況	52
1. 商店街の現状の景況	52
2. 商店街の将来の展望	54
III. 商店街の来街者	55
1. 商店街の来街者	55
2. 来街者数の変化	56
IV. 商店街の課題と取組について	62
1. 商店街の課題と取組	62
V. 商店街における空き店舗に関する問題	69
1. 空き店舗が埋まらない理由	69
2. 空き店舗の発生に対する取組	71

3. 空き店舗問題に必要なと思われる行政等の支援	74
VI. 商店街における組織とその活動	75
1. 商店街の地域連携の状況と地域活動団体	75
2. 商店街の各種事業の取組状況	76
3. 商店街における賃上げの状況	88
VII. 商店街に関する施策、支援機関等について	89
1. 外部人材の専門的知識への期待の有無	89
2. 外部人材からの支援・協力の有無	90
第3章 資料編	93
1. 調査票	93

《図表一覧》

図表 1	商店街の組織形態別のアンケート発送数・集計対象数	7
図表 2	集計対象数の組織形態別内訳	7
図表 3	人口規模別の所在地	8
図表 4	立地環境	9
図表 5	商店街タイプ（人口規模）	10
図表 6	理事長・会長の年齢構成	11
図表 7	理事長・会長の在職年数構成	11
図表 8	会員の年齢構成	11
図表 9	事務局員数・割合（組織形態）	12
図表 10	会員（組合員）数・割合	13
図表 11	1年間の会員（組合員）数の変化	14
図表 12	商店街組織の加入率	15
図表 13	チェーン店舗会員（組合員）数ごとの割合	16
図表 14	チェーン店舗における組合等加入率	17
図表 15	1年間のチェーン店舗会員数の変化	17
図表 16	テナント店舗会員（組合員）数ごとの割合	18
図表 17	テナント店舗における組合等加入率	19
図表 18	1年間のテナント店舗数の変化	19
図表 19	過去1年間の新たに出店した会員（組合員）店舗数ごとの割合	20
図表 20	過去1年間の新たに出店した会員（組合員）店舗数・割合（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）	21
図表 21	新規出店者の組合等加入率	21
図表 22	商店街会員（組合員）の空き店舗数ごとの割合	22
図表 23	1年間の空き店舗数の変化	23
図表 24	空き店舗率	24
図表 25	過去1年間に退店・廃業した店舗数ごとの割合	25
図表 26	過去1年間に退店・廃業した主な理由【複数回答（2つまで）】	26
図表 27	商店街組織への会費の未納状況	27
図表 28	商店街全体（非会員含む）の全店舗数ごとの割合	28
図表 29	商店街全体（非会員含む）の1年間の全店舗数の変化	29
図表 30	商店街全体（非会員含む）の業種別店舗数の割合	30
図表 31	商店街全体（非会員含む）の1年間の業種別店舗数の変化	31

図表 32	商店街全体（非会員含む）の１年間の業種別店舗数の変化（組織形態・商店街タイプ）	32
図表 33	商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗数ごとの割合	33
図表 34	商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗率	34
図表 35	商店街全体（非会員含む）の１年間のチェーン店舗数の変化	34
図表 36	商店街全体（非会員含む）のテナント店舗数ごとの割合	35
図表 37	商店街全体（非会員含む）のテナント店舗率	36
図表 38	商店街全体（非会員含む）の１年間のテナント店舗数の変化	36
図表 39	商店街全体（非会員含む）の１年間の新規出店数ごとの割合	37
図表 40	商店街全体（非会員含む）の１年間の新規出店数・割合（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）	38
図表 41	商店街全体（非会員含む）の空き店舗数ごとの割合	39
図表 42	商店街全体（非会員含む）の１年間の空き店舗数の変化	40
図表 43	商店街全体（非会員含む）の空き店舗率	41
図表 44	商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した店舗数・割合	42
図表 45	商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した主な理由【複数回答（２つまで）】	43
図表 46	年間総事業予算額	44
図表 47	平均月賦課金・会費	45
図表 48	年間総事業予算額の１年前との比較	46
図表 49	平均月賦課金・会費の１年前との比較	47
図表 50	年間予算における収入割合	48
図表 51	年間予算における支出割合	49
図表 52	予算規模別にみる年間予算における収入・支出割合	50
図表 53	事業資金の貸付状況	51
図表 54	商店街の現状の景況	52
図表 55	商店街の現状の景況（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）	53
図表 56	将来の展望【複数回答（いくつでも）】	54
図表 57	１日平均来街者数・割合	55
図表 58	１年間の来街者数の変化	56
図表 59	来街者数の増減	57
図表 60	来街者が「増えた」または「変わらない」要因【複数回答（３つまで）】	58
図表 61	来街者が「減った」要因【複数回答（３つまで）】	59
図表 62	外国人観光客数	60
図表 63	外国人観光客の消費額	61

図表 64	商店街のエリア価値の向上に向けて役割が期待されていると思うか	62
図表 65	商店街のエリア価値の向上に向けてどのような役割が期待されていると思うか【複数回答（いくつでも）】	63
図表 66	商店街における課題【複数回答（3つまで）】	64
図表 67	商店街組織内部の課題【複数回答（3つまで）】	65
図表 68	テナントミックスの取組状況	66
図表 69	テナントミックスの実現に向けた取組【複数回答（いくつでも）】	66
図表 70	テナントミックスの過去の取組	67
図表 71	将来テナントミックスに取り組む予定があるか	67
図表 72	テナントミックスが進まない要因があるか	68
図表 73	テナントミックスが進まない要因【複数回答（いくつでも）】	68
図表 74	地主や家主等貸し手側の都合によるもの【複数回答（2つまで）】	69
図表 75	テナント等借り手側の都合によるもの【複数回答（2つまで）】	70
図表 76	空き店舗の発生に対して取組を行っているか	71
図表 77	空き店舗の発生に対する取組【複数回答（3つまで）】	71
図表 78	空き店舗の発生に対する取組を行っている組織における空き店舗の発生に対して今後行ってみたい取組【複数回答（3つまで）】	72
図表 79	空き店舗の発生に対する取組を行っていない組織における空き店舗の発生に対して今後行ってみたい取組【複数回答（3つまで）】	73
図表 80	空き店舗問題に取り組む際に行政等の支援が必要と思うか	74
図表 81	空き店舗問題に必要と思われる行政等の支援【複数回答（2つまで）】	74
図表 82	商店街の各種団体等と連携して地域活動を行っているか	75
図表 83	商店街が連携する地域活動団体【複数回答（いくつでも）】	75
図表 84	ソフト事業の実施状況	76
図表 85	商店街のソフト事業の実施状況と景況との関係	77
図表 86	ハード事業の実施状況	78
図表 87	ハード事業の実施状況（組織形態）	79
図表 88	商店街のハード事業の実施状況と景況との関係	80
図表 89	アーケードの改修状況	81
図表 90	アーケードの撤去状況	81
図表 91	商店街における各個店のキャッシュレス決済の導入状況の割合	82
図表 92	キャッシュレス決済の導入を推進するための取組を行っているか	83
図表 93	キャッシュレス決済の導入のための取組【複数回答（いくつでも）】	83
図表 94	キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与があったか	84

図表 95	キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与【複数回答（いくつでも）】	84
図表 96	キャッシュレス決済の導入が進まない要因があるか	85
図表 97	キャッシュレス決済の導入が進まない要因【複数回答（いくつでも）】	85
図表 98	キャッシュレス決済以外の DX 実現への取組を行っているか	86
図表 99	キャッシュレス決済以外の DX 実現への取組【複数回答（いくつでも）】	86
図表 100	商店街の各個店において DX 導入が進まない要因があるか	87
図表 101	商店街の各個店において DX 導入が進まない要因【複数回答（いくつでも）】	87
図表 102	商店街の各個店において賃上げを実施している店舗数（人口規模）	88
図表 103	外部人材に専門的知識を期待しているか	89
図表 104	外部人材に期待する専門的知識【複数回答（3つまで）】	89
図表 105	外部人材の支援・協力を得ているか	90
図表 106	外部人材の支援・協力を得る際に支援機関を活用したか	90
図表 107	活用した支援機関【複数回答（いくつでも）】	91
図表 108	外部人材の支援・協力を得ていない理由【複数回答（3つまで）】	92

第 1 章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本事業は、商店街の景況や空き店舗の状況、商店街が抱える問題など商店街の実態を明らかにし、今後の商店街活性化施策の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査方法

令和7年度商店街実態調査（簡易調査）は、3年ごとの本調査の間に行う簡易版調査となる。今回は、設問数を絞り、商店街の概要や景況、来街者、空き店舗などについて調査を行なった。昨年度の調査票回答4,843件（発送数11,280件）のうち、インターネットにて回答した1,419件から解散・休眠を除いた1,277商店街¹に調査案内状を送付し、電子調査票を用いたインターネットによる回答のみで受け付けた。回答率は60.1%となった。

調 査 地 域	全国
調 査 対 象	商店街 ² （商店街振興組合、事業協同組合等、その他の法人、任意団体）
調 査 方 法	郵送による調査案内状発送・インターネットのみによる回答
調 査 時 点	令和7年10月1日現在
調 査 実 施 期 間	調査案内状の発送 令和7年9月30日 アンケートの回答締切 令和7年11月14日 督促ハガキの発送 令和7年10月31日
調査案内状発送数	1,277
調査票の回答	調査票回答件数 767件（回答率60.1%） うち有効回答件数 ³ 767件（有効回答率60.1%）

¹ 連合会組織も送付先に含まれている。

² 本調査でいう「商店街」とは①小売業、サービス業等を営む者の店舗等が主体となって街区を形成し、②これらが何らかの組織（例えば〇〇商店街振興組合、〇〇商店会等で法人格の有無およびその種類を問わない。）を形成しているものをいう。

³ 休眠・解散した商店街（17件）は、有効回答件数には含まれているが、集計対象からは除外した。また、有効回答件数のなかでも、回答が明らかに概数で調査結果に大きな影響を与える回答や他の設問との整合性がとれない回答については、その設問のみ無回答扱いとした。

調査票発送数

都道府県	調査票 発送数	都道府県	調査票 発送数
北海道	111	滋賀県	9
青森県	13	京都府	33
岩手県	24	大阪府	56
宮城県	23	兵庫県	68
秋田県	7	奈良県	9
山形県	24	和歌山県	9
福島県	31	鳥取県	5
茨城県	19	島根県	4
栃木県	10	岡山県	10
群馬県	13	広島県	12
埼玉県	76	山口県	8
千葉県	63	徳島県	1
東京都	183	香川県	7
神奈川県	63	愛媛県	7
新潟県	39	高知県	3
富山県	15	福岡県	27
石川県	19	佐賀県	7
福井県	17	長崎県	15
山梨県	10	熊本県	22
長野県	30	大分県	10
岐阜県	22	宮崎県	8
静岡県	34	鹿児島県	26
愛知県	61	沖縄県	5
三重県	9	合計	1,277

3. 調査項目

令和7年度「商店街実態調査（簡易調査）」は、3年ごとに実施される本調査の間に行う調査であり、令和7年度簡易調査は、令和6年度の本調査項目のうち、商店街の基礎的状況や直近の変化を把握する問いに絞った構成となっている。

なお、本調査とは調査方法が異なるため、経年比較は行っていない。

【今年度の調査項目】

問 1	組織形態
問 2	立地環境
問 3	商店街のタイプ
問 4	理事長・会長の年齢及び在職年数
問 5	会員の年齢構成
問 6	事務局員（パート・アルバイト含む）の人数
問 7	商店街の予算規模
問 8	会員に対しての事業資金貸付の有無
問 9	商店街の会員数等
問 10	商店街全体の業種別店舗数と1年前と比べた店舗数の変化
問 11	空き店舗
問 12	商店街の現状の景況と将来の展望
問 13	商店街の来街者
問 14	商店街の来街者数の変化
問 15	商店街の課題
問 16	商店街の組織と活動
問 17	商店街の活性化のための事業
問 18	アーケードの維持管理状況
問 19	キャッシュレス決済の取組状況
問 20	各個店の賃上げ実施状況
問 21	外部人材との連携・協力状況

【参考：前年度との掲載内容の比較表】

令和6年度報告書の掲載項目	令和7年度報告書の掲載項目	新設/削除 (空欄は継続)
I. 商店街の概要について	I. 商店街の概要について	
1. 組織形態	1. 組織形態	
2. 商店街の立地環境および商業環境	2. 商店街の立地環境および商業環境	
(1) 所在地 (回答者情報)	(1) 所在地 (回答者情報)	
(2) 立地環境	(2) 立地環境	
3. 商店街タイプ	3. 商店街タイプ	
4. 役員構成等	4. 役員構成等	
5. 専従事務局員数	5. 事務局員数	
6. 商店街の店舗数と会員数	6. 商店街の店舗数と会員数	
(1) 商店街の会員 (組合員) について	(1) 商店街の会員 (組合員) について	
①商店街組織の会員 (組合員) 数	①商店街組織の会員 (組合員) 数	
②チェーン店舗会員 (組合員) 数	②チェーン店舗会員 (組合員) 数	
③テナント店舗会員 (組合員) 数	③テナント店舗会員 (組合員) 数	
	④過去1年間の新たに outlets した会員 (組合員) 店舗数	新設
	⑤商店街会員 (組合員) のうち空き店舗数	新設
	⑥過去1年間の退店・廃業店舗数	新設
⑥会費未納入の会員数	⑦商店街組織への会費の未納状況	
(2) 商店街全体 (非会員含む) 店舗について	(2) 商店街全体 (非会員含む) 店舗について	
①商店街全体 (非会員含む) 店舗数	①商店街全体 (非会員含む) の全店舗数	
②商店街全体 (非会員含む) の業種別店舗数	②商店街全体 (非会員含む) の業種別店舗数	
③商店街全体 (非会員含む) のチェーン店舗数	③商店街全体 (非会員含む) のチェーン店舗数	
④商店街全体 (非会員含む) のテナント店舗数	④商店街全体 (非会員含む) のテナント店舗数	
⑤商店街全体 (非会員含む) の新規 outlets 数	⑤商店街全体 (非会員含む) の新規 outlets 数	
⑥商店街全体 (非会員含む) の空き店舗数	⑥商店街全体 (非会員含む) の空き店舗数	
	⑦商店街全体 (非会員含む) の過去1年間に退店・廃業した店舗	新設
7. 商店街の予算規模	7. 商店街の予算規模	
(1) 年間総事業予算額	(1) 年間総事業予算額	
(2) 平均月賦課金・会費	(2) 平均月賦課金・会費	
(3) 年間予算における収入割合	(3) 年間予算における収入割合	
(4) 年間予算における支出割合	(4) 年間予算における支出割合	
	(5) 事業資金の貸付状況	新設
II. 商店街の景況	II. 商店街の景況	
1. 商店街の最近の景況	1. 商店街の現状の景況	
2. 商店街の将来の展望	2. 商店街の将来の展望	
III. 商店街の来街者	III. 商店街の来街者	
1. 商店街の来街者	1. 商店街の来街者	
(1) 来街者数	(1) 来街者数	
(2) 来街者層		削除
(3) 商店街がターゲットとしている層とその獲得のための取組状況		削除
2. 来街者数の変化	2. 来街者数の変化	
(1) 最近1年間の来街者数の変化	(1) 1年間の来街者数の変化	
(2) 来街者が「増えた」または「変わらない」要因	(2) 来街者が「増えた」または「変わらない」要因	
(3) 来街者が「減った」要因	(3) 来街者が「減った」要因	
(4) 外国人観光客の変化	(4) 外国人観光客の変化	
①外国人観光客数	①外国人観光客数	
②外国人観光客の消費額	②外国人観光客の消費額	
(5) 来街者のニーズ調査と通行量調査の実施状況		削除
①来街者ニーズ調査結果の活用		削除
②来街者ニーズ調査と通行量調査のデジタル技術の活用		削除
IV. 商店街の問題と取組について	IV. 商店街の課題と取組について	
1. 商店街の問題と取組	1. 商店街の課題と取組	
(1) 商店街の役割	(1) 商店街のエリア価値の向上に向けた役割	
(2) 商店街における問題	(2) 商店街における課題	
①商店街における問題		
②後継者問題の対策		削除
③業種構成における問題		削除
(3) 商店街組織内部の問題	(3) 商店街組織内部の課題	
(4) 商店街の個店の改善・活性化策		削除
①個店の改善・活性化の取組		削除
②個店の実施した取組と景況		削除
③個店の実施した取組とニーズ調査・通行量調査		削除
(5) 商店街のテナントミックス実現の取組	(4) 商店街のテナントミックス実現の取組	

V. 商店街における空き店舗に関する問題	V. 商店街における空き店舗に関する問題	
1. 空き店舗が埋まらない理由	1. 空き店舗が埋まらない理由	
(1) 地主や家主等の貸し手側の都合によるもの	(1) 地主や家主等の貸し手側の都合によるもの	
(2) テナント等借り手側の都合によるもの	(2) テナント等借り手側の都合によるもの	
2. 空き店舗の発生に対する取組	2. 空き店舗の発生に対する取組	
3. 空き店舗の解体・撤去後の利用状況		削除
4. 空き店舗問題に取り組む際に必要な行政等の支援	3. 空き店舗問題に必要と思われる行政等の支援	
VI. 商店街における組織とその活動	VI. 商店街における組織とその活動	
1. 商店街の組織形態の検討		削除
(1) 組織形態を変更（含む解散）する考え		削除
(2) 新たな組織形態と組織形態を変える理由		削除
(3) 組織形態を変更しない理由		削除
(4) 商店街振興組合ではない理由		削除
2. 商店街への加入を促進するための対策・活動内容		削除
3. 組合員・会員同士の連携・協力状況		削除
4. 家主とテナントが異なる者の場合における商店街活動への支障の有無		削除
5. 商店街の運営や活動内容を決める際のプロセス		削除
(1) 合意形成の場・プロセスについて		削除
(2) 商店街の運営や活動内容を決めるメンバー		削除
6. 商店街の活性化に向けて地域と連携して行動している人材		削除
(1) 地域と連携して行動している人材の有無		削除
(2) 関係者間の合意形成や広域連携に取り組んでいる人材の有無		削除
(3) 次世代リーダーとなり得る人材（もしくは候補人材）の有無		削除
7. 商店街の地域連携の状況と地域活動団体	1. 商店街の地域連携の状況と地域活動団体	
8. 商店街の各種事業の取組状況	2. 商店街の各種事業の取組状況	
(1) 商店街活性化ビジョンの策定・取組状況		削除
(2) 商店街の活性化に影響する周辺地域の機能と範囲		削除
(3) ソフト事業の取組	(1) ソフト事業の取組	
①ソフト事業の実施状況	①ソフト事業の実施状況	
②商店街のソフト事業の実施状況と商店街の景況との関係	②商店街のソフト事業の実施状況と景況との関係	
(4) ハード事業の取組	(2) ハード事業の取組	
①ハード事業の実施状況	①ハード事業の実施状況	
②商店街のハード事業の実施状況と商店街の景況との関係	②商店街のハード事業の実施状況と景況との関係	
(5) アーケードの設置、改修及び撤去について	(3) アーケードの設置、改修及び撤去について	
①建設・設置時期		削除
②改修状況	①改修状況	
③撤去の状況	②撤去の状況	
④アーケードを撤去した理由		削除
⑤アーケードの改修又は撤去の課題と取組		削除
⑥アーケードの改修又は撤去にあたっての支援策と情報入手先		削除
⑦アーケード改修又は撤去後の変化		削除
(6) 商店街における自然災害時等の応急対策について		削除
①商店街における事業継続計画（BCP）又は事業継続力強化計画の策定状況		削除
②商店街における災害時の地域住民等への準備状況とその内容		削除
(7) キャッシュレス決済の取組	(4) キャッシュレス決済の取組	
(8) デジタルトランスフォーメーション実現のための取組	(5) デジタルトランスフォーメーション実現のための取組	
	3. 商店街における賃上げの状況	新設
VII. 商店街に関する施策、支援機関等について	VII. 商店街に関する施策、支援機関等について	
1. 商店街に対する自治体の支援状況・支援内容		削除
2. まちづくり会社との連携・協力状況		削除
3. 商店街にとっての相談窓口		削除
(1) 普段活用している支援機関等		削除
(2) 相談内容		削除
	1. 外部人材の専門的知識への期待の有無	新設
4. 外部人材との連携・協力状況	2. 外部人材からの支援・協力の有無	
VIII. 新型コロナウイルス感染症による影響について		削除
1. 新型コロナウイルス感染症による影響		削除

4. 本報告書を読む際の注意事項

- ・ 表中の比率（％）は、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、率の合計値が100%にならない場合もある。
- ・ 複数回答については、回答者数を母数とし、比率を算出している。したがって、率の合計値が100%にならない場合もある。
- ・ 表中で、比較する比率の差異は、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、記載されている数字と計算した差異と合致しない場合もある。
- ・ 本文中の「n」は、設問に対する有効回答件数を意味する。

5. 本報告書以外に作成したデータ

- ・ 本調査の実施にあたっては、各調査項目の集計結果をまとめた「資料編」データ、都道府県別に集計した「都道府県別」データを作成した。
それぞれのデータについては、全国商店街振興組合連合会のホームページにおいて公表を予定している。

第 2 章 調査の結果

I. 商店街の概要について

1. 組織形態（問1）

わが国における商店街の組織形態は、商店街振興組合法に基づく「商店街振興組合」、中小企業の団体の組織に関する法律に基づく中小企業団体である「事業協同組合等⁴」、これらの団体以外の法人である「その他の法人」、非法人である「任意団体」に分類。

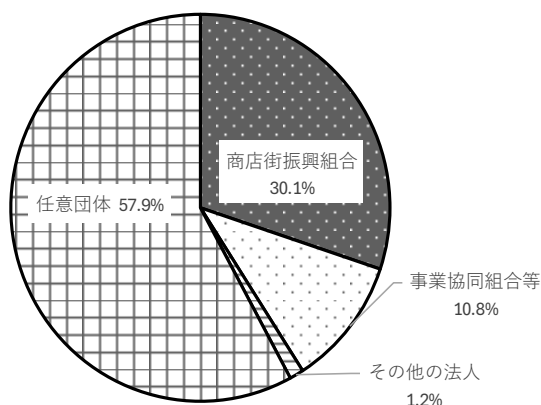
今回調査（令和7年度調査、以下同じ）におけるアンケート発送数は計1,277件であり、その内訳は「商店街振興組合」が384件、「事業協同組合等」が119件、「その他の法人」が16件、「任意団体」が732件、「不明」が26件。

そのうち、有効回答数は計767件であり、既に休眠・解散したとの回答（17件）を除く集計対象数は計750件。その内訳は「商店街振興組合」が226件（構成比30.1%）、「事業協同組合等」が81件（同10.8%）、「その他の法人」が9件（同1.2%）、「任意団体」が434件（同57.9%）。

図表1 商店街の組織形態別のアンケート発送数・集計対象数^{5 6}

上段：実数 下段：割合（%）	商店街振興組合	事業協同組合等	その他の法人	任意団体	不明	合計
発送数	384	119	16	732	26	1,277
	30.1	9.3	1.3	57.3	2.0	100.0
集計対象数	226	81	9	434	-	750
	30.1	10.8	1.2	57.9	-	100.0

図表2 集計対象数の組織形態別内訳（n=750）



⁴ 中小企業の団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）第3条に規定する事業協同組合等の中小企業団体を指す。具体的には、協同組合、協同小組合、信用協同組合、信用組合、企業組合、協業組合、商工組合、商業組合、工業組合が該当する。

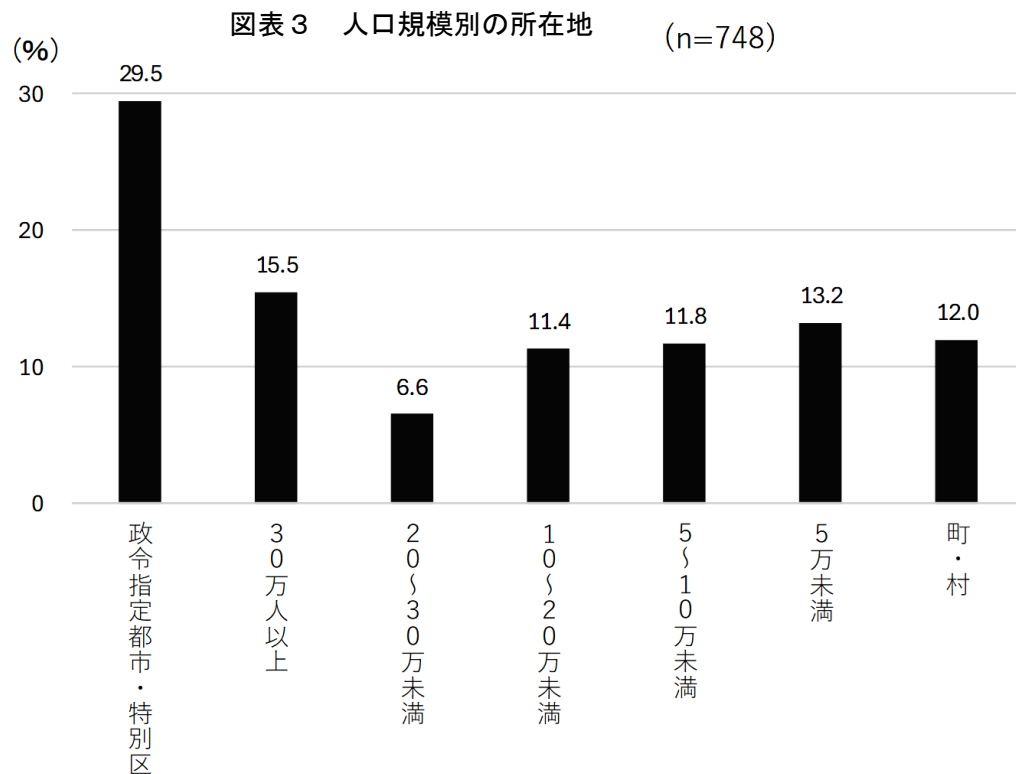
⁵ 集計対象数には、連合会組織（商店街組織の連合体）が2件含まれているが、商店街の単組ベースの実態を整理した「I. 商店街の概要について」から「VI. 商店街における組織やその活動について」における各設問においては、これらの連合会組織2件を除いて集計している。

⁶ 都道府県及び都道府県商店街振興組合連合会が所有する商店街名簿のうち、組織形態が不明だった商店街については不明として記載した。

2. 商店街の立地環境および商業環境

(1) 所在地（回答者情報）

人口規模別の所在地⁷についてみると、「政令指定都市・特別区（29.5%）」が最も多く、次いで「人口30万人以上の都市（15.5%）」、「人口5万人未満の都市（13.2%）」の順。

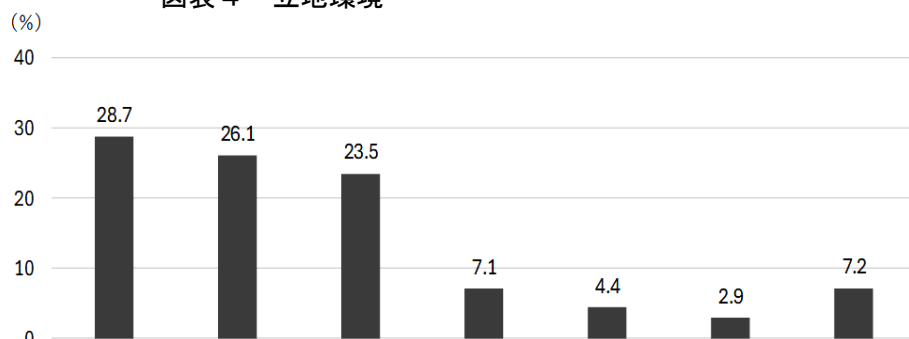


⁷ 所在地とは、商店街事務所または代表者の住所。

(2) 立地環境 (問2)

立地環境についてみると、「繁華街 (28.7%)」、「住宅街 (26.1%)」、「駅前・駅ビル (23.5%)」が多く、ほぼ同数。

図表 4 立地環境



		上段：実数	n	繁華街	住宅街	駅前・駅ビル	ロードサイド	観光地	オフィス街	その他
		下段：割合	%							
全体			748	215	195	176	53	33	22	54
			100.0	28.7	26.1	23.5	7.1	4.4	2.9	7.2
商店街タイプ	近隣型商店街		416	103	136	94	24	19	10	30
			100.0	24.8	32.7	22.6	5.8	4.6	2.4	7.2
	地域型商店街		259	77	55	66	23	10	8	20
			100.0	29.7	21.2	25.5	8.9	3.9	3.1	7.7
	広域型商店街		56	27	2	14	6	1	3	3
			100.0	48.2	3.6	25.0	10.7	1.8	5.4	5.4
人口規模	超広域型商店街		17	8	2	2	0	3	1	1
			100.0	47.1	11.8	11.8	0.0	17.6	5.9	5.9
	政令指定都市・特別区		221	61	65	55	12	4	14	10
			100.0	27.6	29.4	24.9	5.4	1.8	6.3	4.5
	30万人以上		116	35	27	33	5	7	2	7
			100.0	30.2	23.3	28.4	4.3	6.0	1.7	6.0
	20万以上30万未満		49	11	13	15	5	1	2	2
			100.0	22.4	26.5	30.6	10.2	2.0	4.1	4.1
	10万以上20万未満		85	28	19	19	8	4	1	6
			100.0	32.9	22.4	22.4	9.4	4.7	1.2	7.1
	5万以上10万未満		88	23	22	23	7	5	0	8
			100.0	26.1	25.0	26.1	8.0	5.7	0.0	9.1
町村	5万未満		99	33	21	20	8	6	2	9
			100.0	33.3	21.2	20.2	8.1	6.1	2.0	9.1
			90	24	28	11	8	6	1	12
			100.0	26.7	31.1	12.2	8.9	6.7	1.1	13.3

3. 商店街タイプ（問3）

商店街タイプ（人口規模）⁸についてみると、「近隣型商店街（55.6%）」が最も多く、次いで「地域型商店街（34.6%）」。

図表5 商店街タイプ（人口規模）

上段：実数 下段：割合		n %	近 隣 型 商 店 街	地 域 型 商 店 街	広 域 型 商 店 街	超 広 域 型 商 店 街
全体		748	416	259	56	17
		100.0	55.6	34.6	7.5	2.3
人 口 規 模	政令指定都市・特別区	221	116	70	21	14
		100.0	52.5	31.7	9.5	6.3
	30万人以上	116	66	29	20	1
		100.0	56.9	25.0	17.2	0.9
	20万以上30万未満	49	26	21	2	0
		100.0	53.1	42.9	4.1	0.0
	10万以上20万未満	85	37	43	4	1
		100.0	43.5	50.6	4.7	1.2
	5万以上10万未満	88	54	31	3	0
		100.0	61.4	35.2	3.4	0.0
	5万未満	99	60	36	3	0
		100.0	60.6	36.4	3.0	0.0
	町村	90	57	29	3	1
		100.0	63.3	32.2	3.3	1.1

⁸ 商店街タイプについて

①近隣型商店街	最寄品※中心の商店街で、地元住民が徒歩又は自転車などで移動して日用品の買物を行う商店街
②地域型商店街	最寄品及び買回り品※が混在する商店街で、近隣型商店街よりもやや広い範囲であることから、徒歩、自転車、バス等で来街する商店街
③広域型商店街	百貨店、量販店等を含む大型店があり、最寄品より買回り品が多い商店街
④超広域型商店街	百貨店、量販店等を含む大型店があり、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、遠距離から来街する商店街

※ 最寄品：消費者が頻繁に手軽にほとんど比較しないで購入する物品。加工食品、家庭雑貨など。

※ 買回り品：消費者が2つ以上の店を回って比べて購入する商品。ファッション関連、家具、家電など。

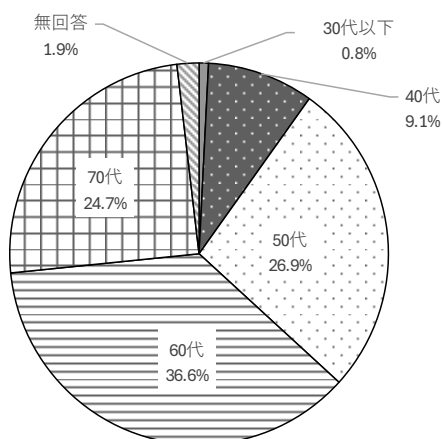
4. 役員構成等（問4（A）、問4（B）、問5）

理事長・会長の年齢構成割合についてみると、「60代（36.6%）」が最も多く、次いで「50代（26.9%）」「70代以上（24.7%）」の順。40代以下は9.9%。

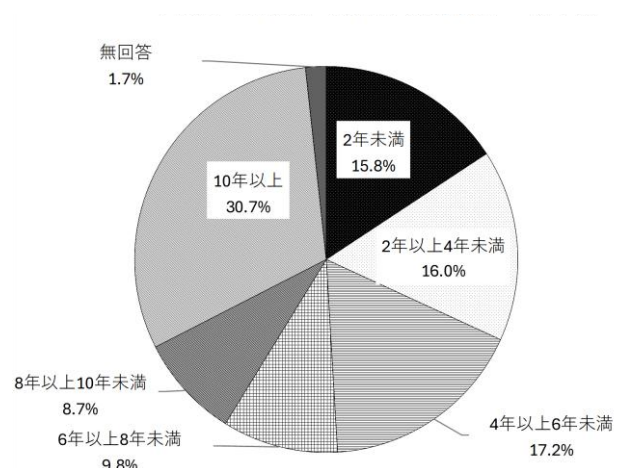
理事長・会長の在職年数構成割合についてみると、「10年以上」が30.7%と最も多い。

会員の年齢構成割合⁹についてみると、「60～70代」が49.2%と最も多い。

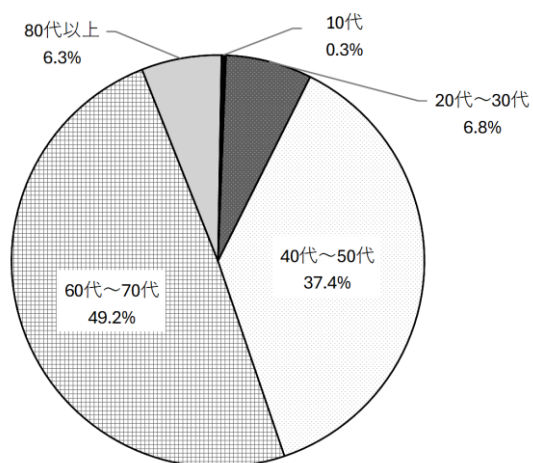
図表6 理事長・会長の年齢構成（n=748）



図表7 理事長・会長の在職年数構成（n=748）



図表8 会員の年齢構成（n=694）¹⁰



⁹ 会員の年齢については、おおよその年齢。

¹⁰ 年齢の割合合計が100%になっている694商店街を集計対象とした。

5. 事務局員数（問6）

事務局員数（パート、アルバイトを含む）ごとの割合についてみると、「0名」と回答した商店街が56.4%と最も多く、次いで「1名」が22.1%。

図表9 事務局員数・割合（組織形態）

		上段：実数 下段：割合	n %	0 名	1 名 以上	1 名	2 名	3 名	4 名	5 名	6 名 以上	無 回 答	平 均
全体		748	422	293	165	58	26	12	12	20	33	1.2	
		100.0	56.4	39.2	22.1	7.8	3.5	1.6	1.6	2.7	4.4	—	
組 織 形 態	商店街振興組合	226	97	123	68	31	14	3	2	5	6	1.3	
		100.0	42.9	54.4	30.1	13.7	6.2	1.3	0.9	2.2	2.7	—	
	事業協同組合等	81	30	46	30	5	2	2	2	5	5	1.3	
		100.0	37.0	56.8	37.0	6.2	2.5	2.5	2.5	6.2	6.2	—	
	その他の法人	9	2	7	0	2	2	0	0	3	0	4.2	
		100.0	22.2	77.8	0.0	22.2	22.2	0.0	0.0	33.3	0.0	—	
	任意団体	432	293	117	67	20	8	7	8	7	22	1.1	
		100.0	67.8	27.1	15.5	4.6	1.9	1.6	1.9	1.6	5.1	—	

6. 商店街の店舗数と会員数

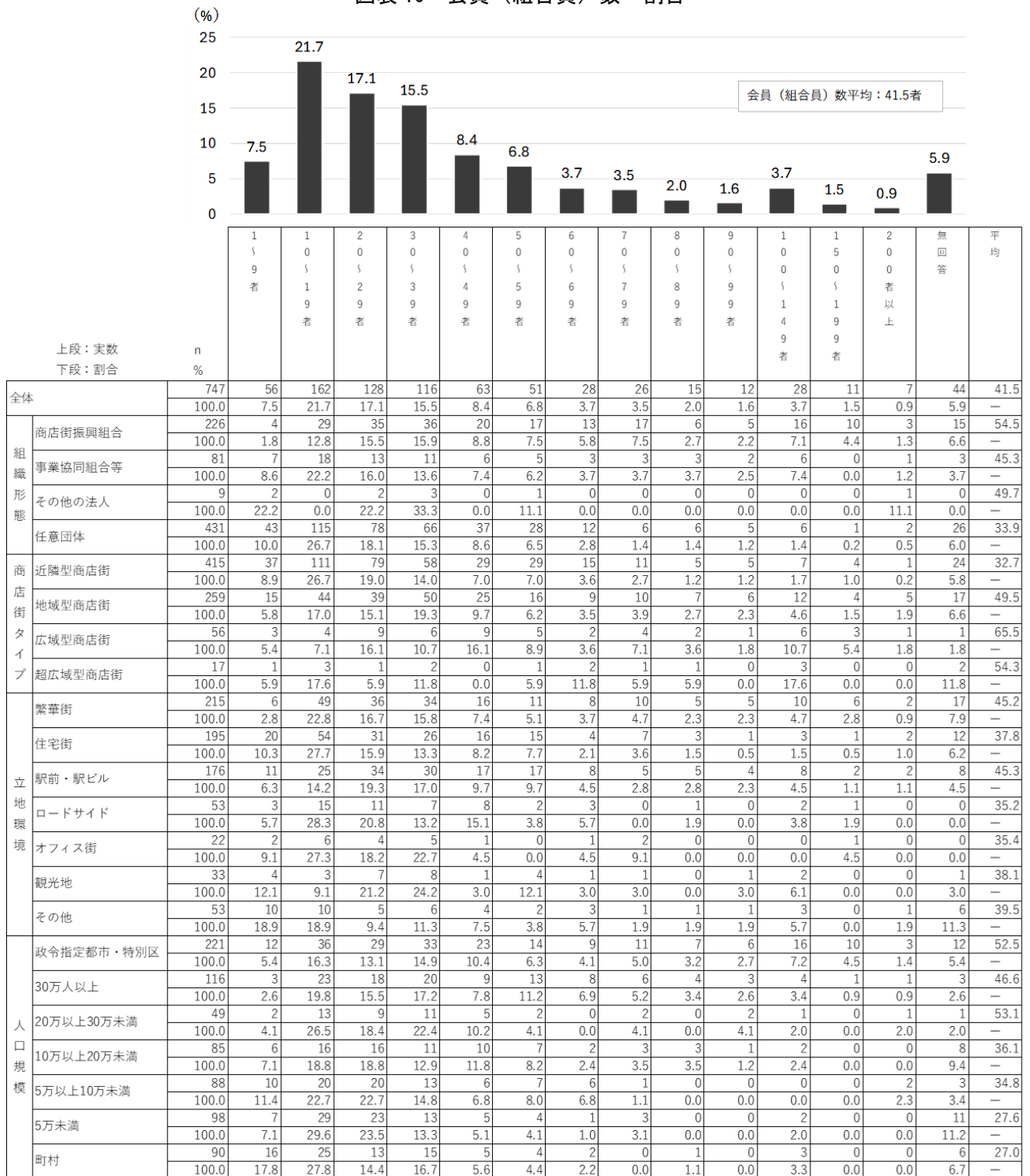
(1) 商店街の会員（組合員）について

①商店街組織の会員（組合員）数（問9（1））

会員（組合員）数¹¹ごとの割合についてみると、「10～19者（21.7%）」が最も多く、次いで「20～29者（17.1%）」、「30～39者（15.5%）」の順。

今回調査の会員（組合員）数平均は41.5者。

図表 10 会員（組合員）数・割合

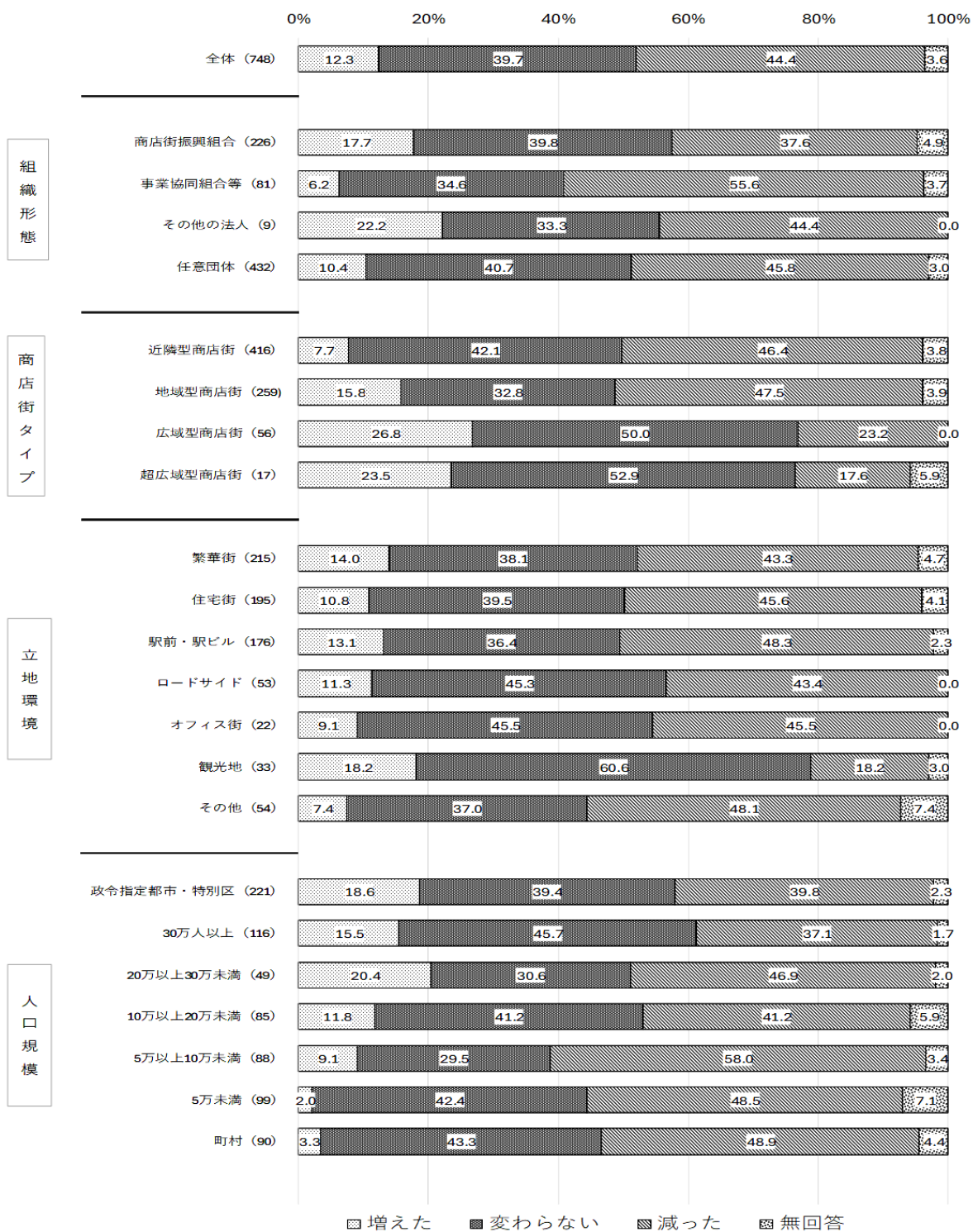


¹¹ 有効回答件数のうち、本設問について回答内容に疑義があり正確な値が確認できなかった回答や他の設問との整合性がとれない回答については、本設問への回答のみ無効とした。

《 1年間の会員（組員）数の増減（問9（1-1）） 》

1年間の会員（組員）数の変化についてみると、「減った（44.4%）」、「変わらない（39.7%）」が多い。

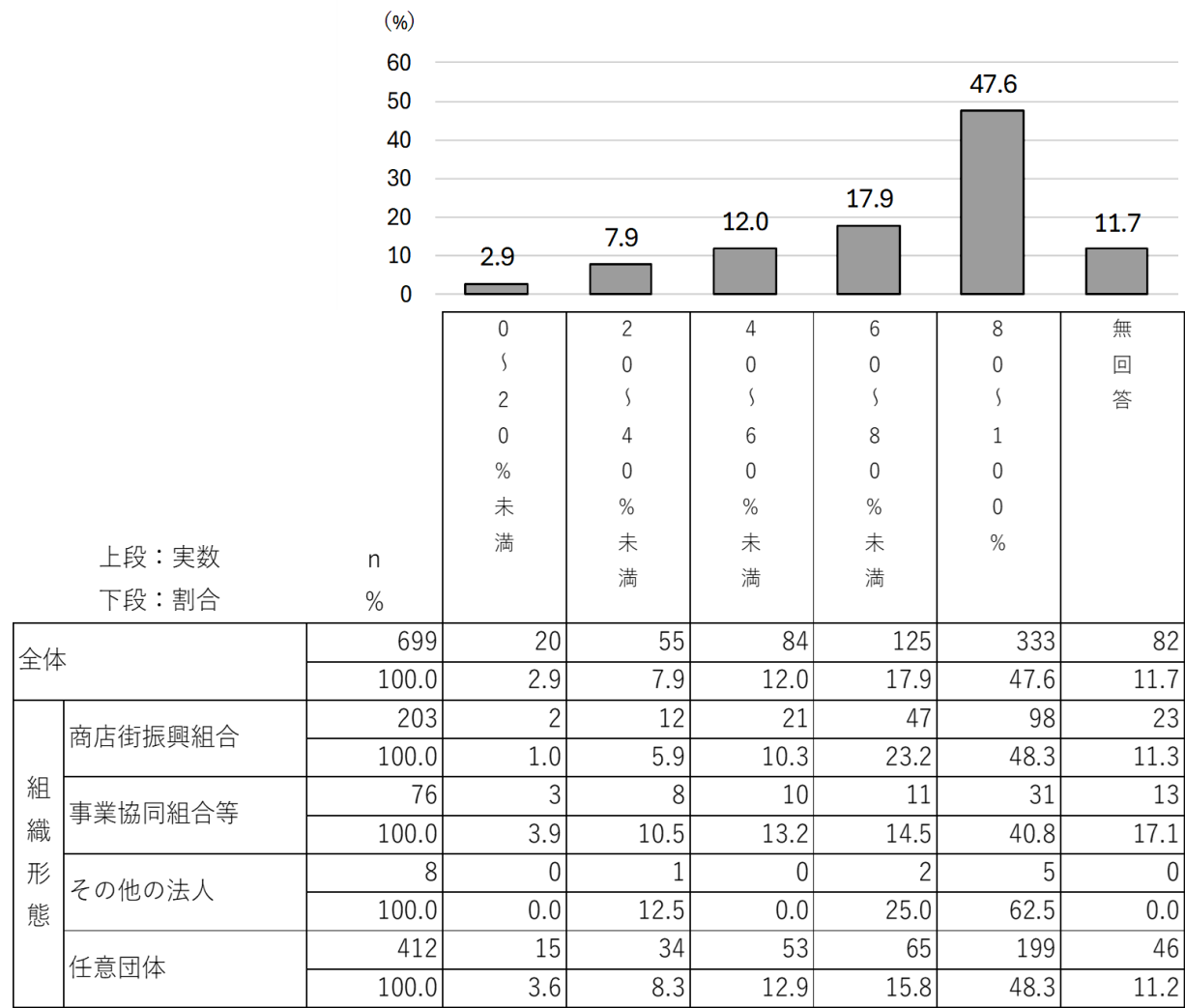
図表 11 1年間の会員（組員）数の変化



<<商店街組織の加入率（問9（1-1））>>

商店街組織の加入率についてみると、「80～100％（47.6％）」が特に多い。

図表 12 商店街組織の加入率

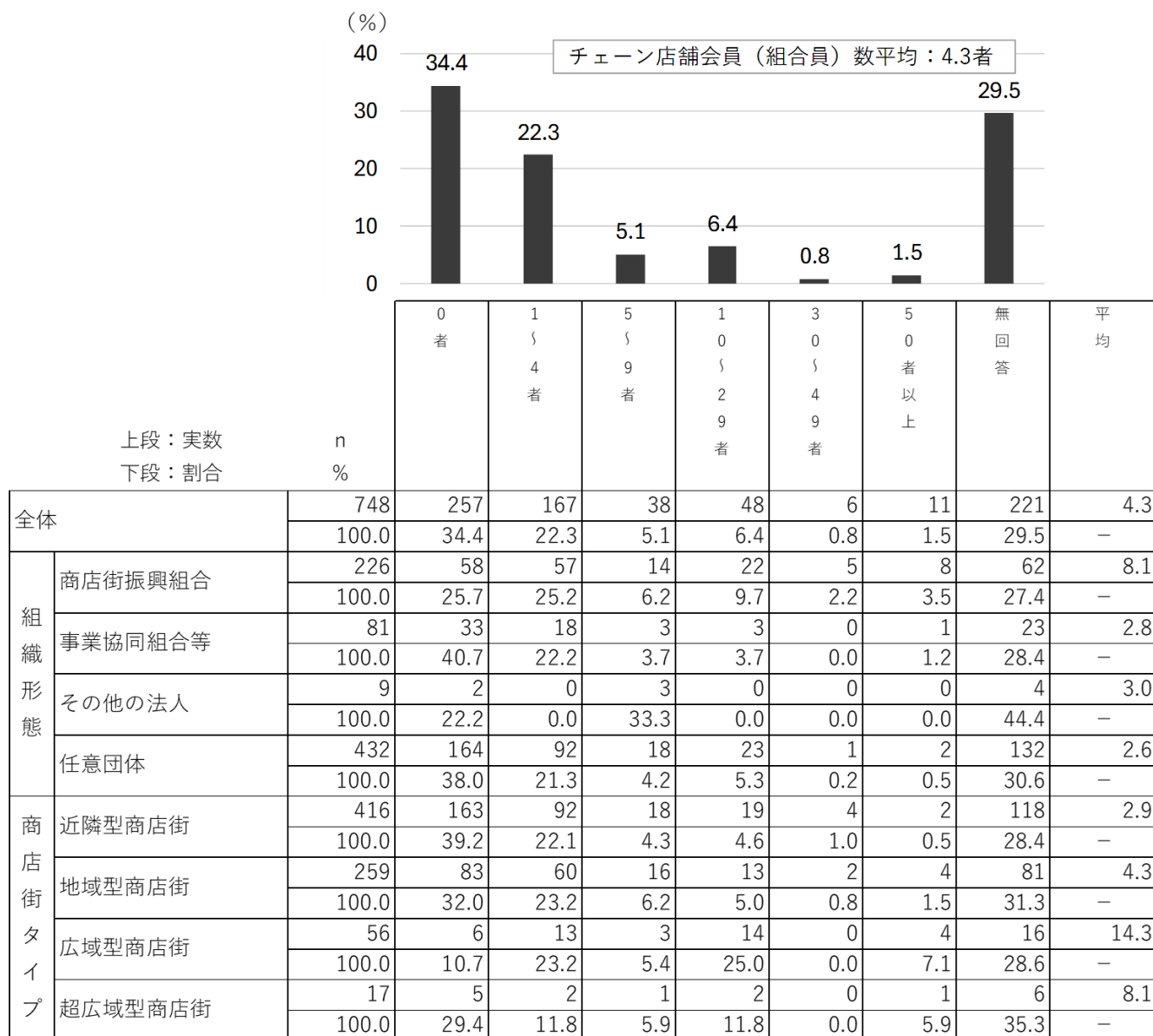


¹² 会員（組合員）数が全店舗数より多い（会員率が100%を越える）ものを除いた699商店街を集計対象とした。

②チェーン店舗¹³会員（組合員）数（問9（2））

チェーン店舗会員（組合員）数ごとの割合をみると、「0者（34.4%）」が最も多く、次いで「1～4者（22.3%）」、「10～29者（6.4%）」の順。

図表 13 チェーン店舗会員（組合員）数ごとの割合



¹³ チェーン店舗とは、ブランドや営業等が多数の店舗で統一的に管理された店舗のこと。スーパー、コンビニエンスストアのほか、ファーストフード店、ドラッグストア等が該当する。

チェーン店舗における組合等加入率は48.5%。

図表 14 チェーン店舗における組合等加入率¹⁴

(単位：店)

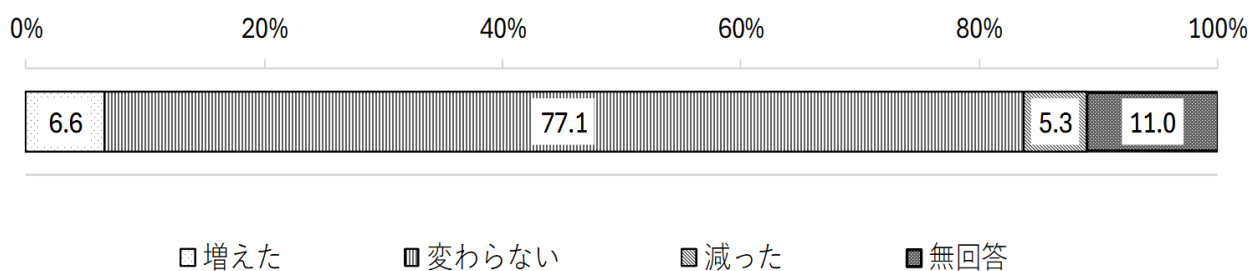
(n=527)		チェーン店数	チェーン店舗	
			会員（組合員）数	組合等加入率
			(B)	(B/A)
合 計		4,717	2,287	48.5%
組 織 形 態	商店街振興組合	2,021	1,334	66.0%
	事業協同組合等	448	161	35.9%
	その他の法人	25	15	60.0%
	任意団体	2,223	777	35.0%
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	1,851	866	46.8%
	地域型商店街	1,401	762	54.4%
	広域型商店街	831	570	68.6%
	超広域型商店街	634	89	14.0%

《 1 年間のチェーン店舗会員（組合員）数の変化（問 9（2-1）） 》

1 年間のチェーン店舗会員（組合員）数の変化についてみると、「変わらない」が77.1%と特に多い。

図表 15 1 年間のチェーン店舗会員数の変化

(n=748)

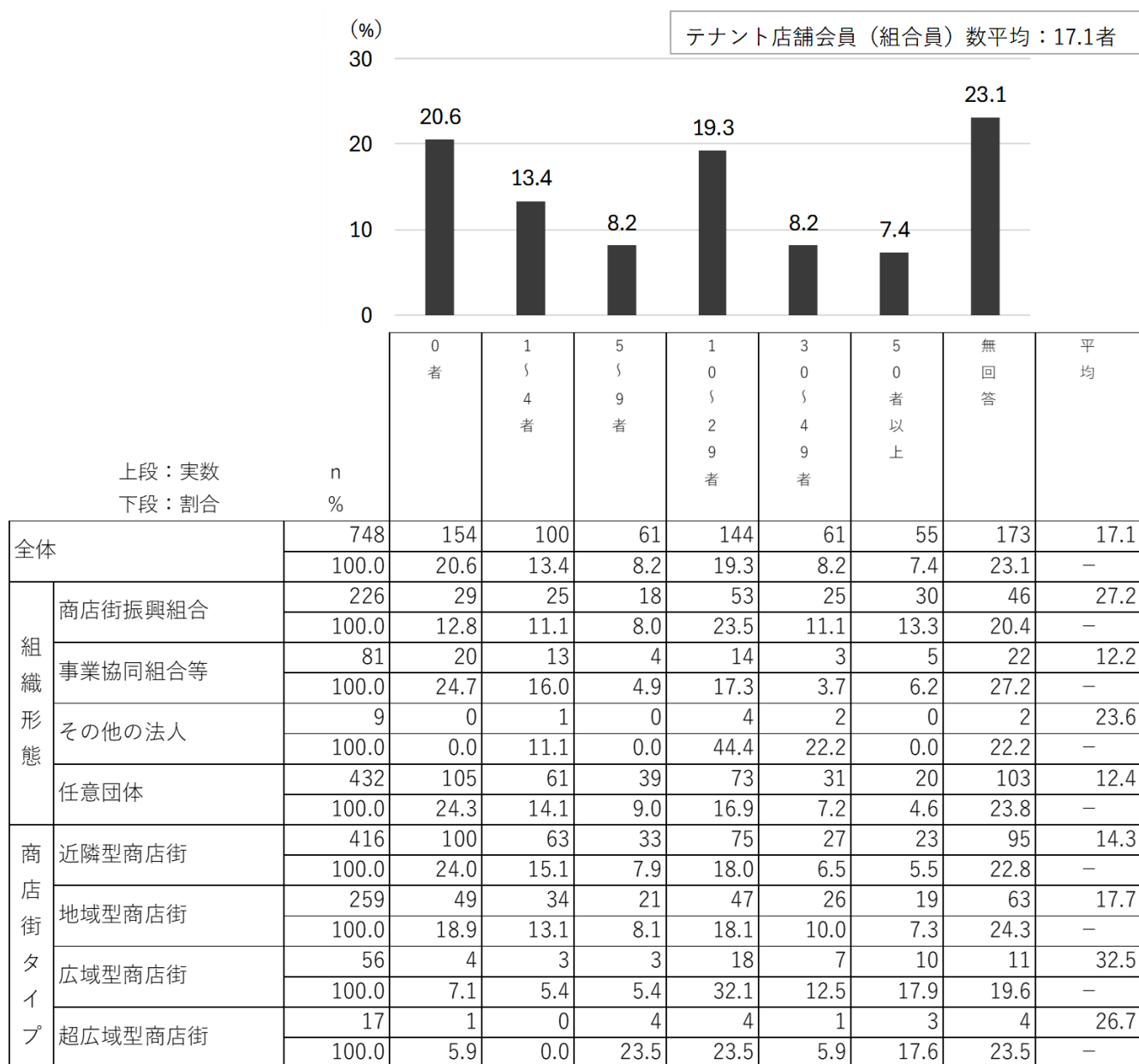


¹⁴ 全店舗数とチェーン店舗数、チェーン店舗の会員（組合員）数の設問全てを回答し、その中で、チェーン店舗数が全店舗数より多い（チェーン店舗率が 100%を超える）ものを除いた 527 商店街を集計対象とした。

③テナント店舗¹⁵会員（組合員）数（問9（3））

テナント店舗会員（組合員）数ごとの割合についてみると、「0者（20.6%）」で最も多く、次いで「10～29者（19.3%）」、「1～4者（13.4%）」の順。

図表 16 テナント店舗会員（組合員）数ごとの割合



¹⁵ テナント店舗とは、建物の一部又は全部を賃貸して出店している店舗を指す。

テナント店舗における組合等加入率は48.3%。

16

図表 17 テナント店舗における組合等加入率

(単位：店)

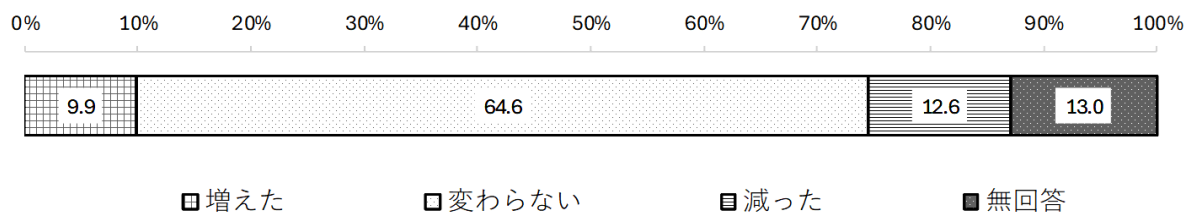
(n=565)		テナント店数	テナント店舗	
			会員（組合員）数	組合等加入率
		(A)	(B)	(B/A)
合 計		19,600	9,463	48.3%
組 織 形 態	商店街振興組合	7,423	4,775	64.3%
	事業協同組合等	1,922	718	37.4%
	その他の法人	278	165	59.4%
	任意団体	9,977	3,805	38.1%
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	7,258	4,345	59.9%
	地域型商店街	6,029	3,318	55.0%
	広域型商店街	2,437	1,463	60.0%
	超広域型商店街	3,876	337	8.7%

《 1 年間のテナント店舗数の変化（問 9（3-1）） 》

1 年間のテナント店舗数の変化についてみると、「変わらない」が64.6%と特に多い。

図表 18 1 年間のテナント店舗数の変化

(n=748)

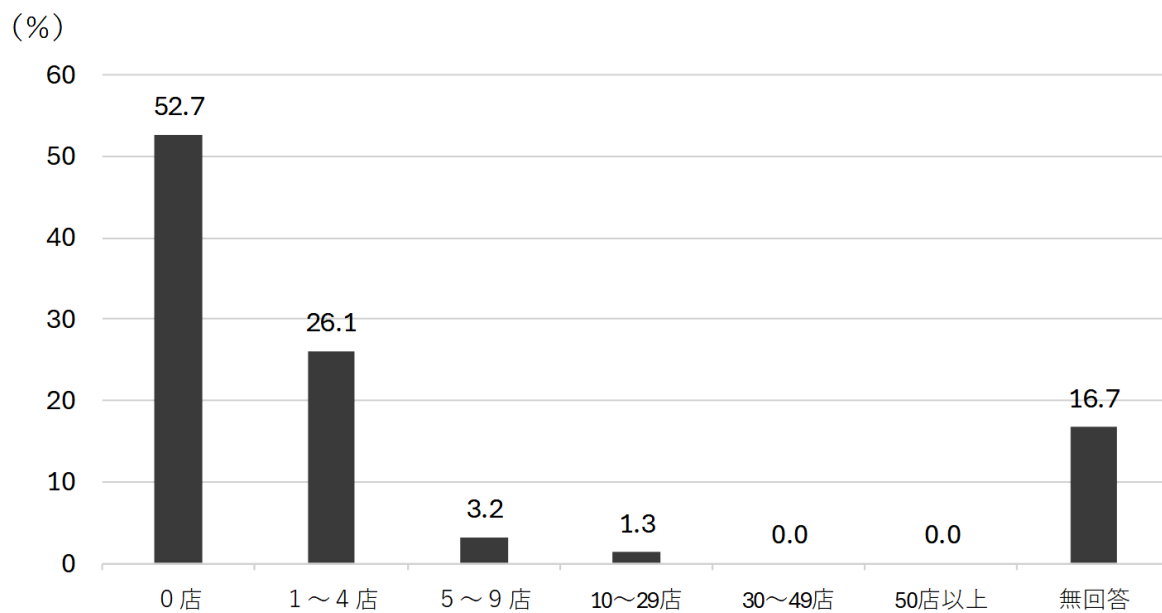


¹⁶ 全店舗数とテナント店舗数、テナント店舗の会員（組合員）数の設問全てを回答し、その中で、テナント店舗数が全店舗数より多い（テナント店舗率が100%を超える）もの及びテナント会員店舗数がテナント店舗数より多い（テナント会員率が100%を超える）ものを除いた565商店街を集計対象とした。

④過去１年間の新たに出店した会員（組合員）店舗数（問９（４））

過去１年間に新たに出店した会員（組合員）店舗数ごとの割合についてみると、「０店（52.7%）」で特に多く、次いで「１～４店（26.1%）」、「５～９店（3.2%）」の順。

図表 19 過去１年間の新たに出店した会員（組合員）店舗数ごとの割合 (n=748)



組織形態別、商店街タイプ別、立地環境別、人口規模別については、図表20のとおりとなっている。

図表 20 過去1年間の新たに出店した会員（組合員）店舗数・割合
（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）

上段：実数 下段：割合		n %	0 店	1 ～ 4 店	5 ～ 9 店	10 ～ 29 店	30 ～ 49 店	50 店 以上	無 回 答
全体		748	394	195	24	10	0	0	125
		100.0	52.7	26.1	3.2	1.3	0.0	0.0	16.7
組 織 形 態	商店街振興組合	226	95	76	16	7	0	0	32
		100.0	42.0	33.6	7.1	3.1	0.0	0.0	14.2
	事業協同組合等	81	51	15	1	0	0	0	14
		100.0	63.0	18.5	1.2	0.0	0.0	0.0	17.3
	その他の法人	9	4	5	0	0	0	0	0
		100.0	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
商 店 街 タ イ プ	任意団体	432	244	99	7	3	0	0	79
		100.0	56.5	22.9	1.6	0.7	0.0	0.0	18.3
	近隣型商店街	416	226	101	11	1	0	0	77
		100.0	54.3	24.3	2.6	0.2	0.0	0.0	18.5
	地域型商店街	259	138	71	7	5	0	0	38
		100.0	53.3	27.4	2.7	1.9	0.0	0.0	14.7
立 地 環 境	広域型商店街	56	25	17	5	3	0	0	6
		100.0	44.6	30.4	8.9	5.4	0.0	0.0	10.7
	超広域型商店街	17	5	6	1	1	0	0	4
		100.0	29.4	35.3	5.9	5.9	0.0	0.0	23.5
	繁華街	215	99	62	7	6	0	0	41
		100.0	46.0	28.8	3.3	2.8	0.0	0.0	19.1
	住宅街	195	109	44	6	1	0	0	35
		100.0	55.9	22.6	3.1	0.5	0.0	0.0	17.9
	駅前・駅ビル	176	80	60	10	0	0	0	26
		100.0	45.5	34.1	5.7	0.0	0.0	0.0	14.8
	ロードサイド	53	41	5	1	1	0	0	5
		100.0	77.4	9.4	1.9	1.9	0.0	0.0	9.4
人 口 規 模	オフィス街	22	15	4	0	0	0	0	3
		100.0	68.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6
	観光地	33	17	12	0	0	0	0	4
		100.0	51.5	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1
	その他	54	33	8	0	2	0	0	11
		100.0	61.1	14.8	0.0	3.7	0.0	0.0	20.4
	政令指定都市・特別区	221	98	68	14	8	0	0	33
		100.0	44.3	30.8	6.3	3.6	0.0	0.0	14.9
	30万人以上	116	59	37	6	1	0	0	13
		100.0	50.9	31.9	5.2	0.9	0.0	0.0	11.2
	20万以上30万未満	49	23	19	1	0	0	0	6
		100.0	46.9	38.8	2.0	0.0	0.0	0.0	12.2
	10万以上20万未満	85	52	16	2	0	0	0	15
		100.0	61.2	18.8	2.4	0.0	0.0	0.0	17.6
	5万以上10万未満	88	46	25	1	1	0	0	15
		100.0	52.3	28.4	1.1	1.1	0.0	0.0	17.0
	5万未満	99	55	21	0	0	0	0	23
		100.0	55.6	21.2	0.0	0.0	0.0	0.0	23.2
	町村	90	61	9	0	0	0	0	20
		100.0	67.8	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2

新規出店者の組合等加入率は44.9%。

17

図表 21 新規出店者の組合等加入率

（単位：店）

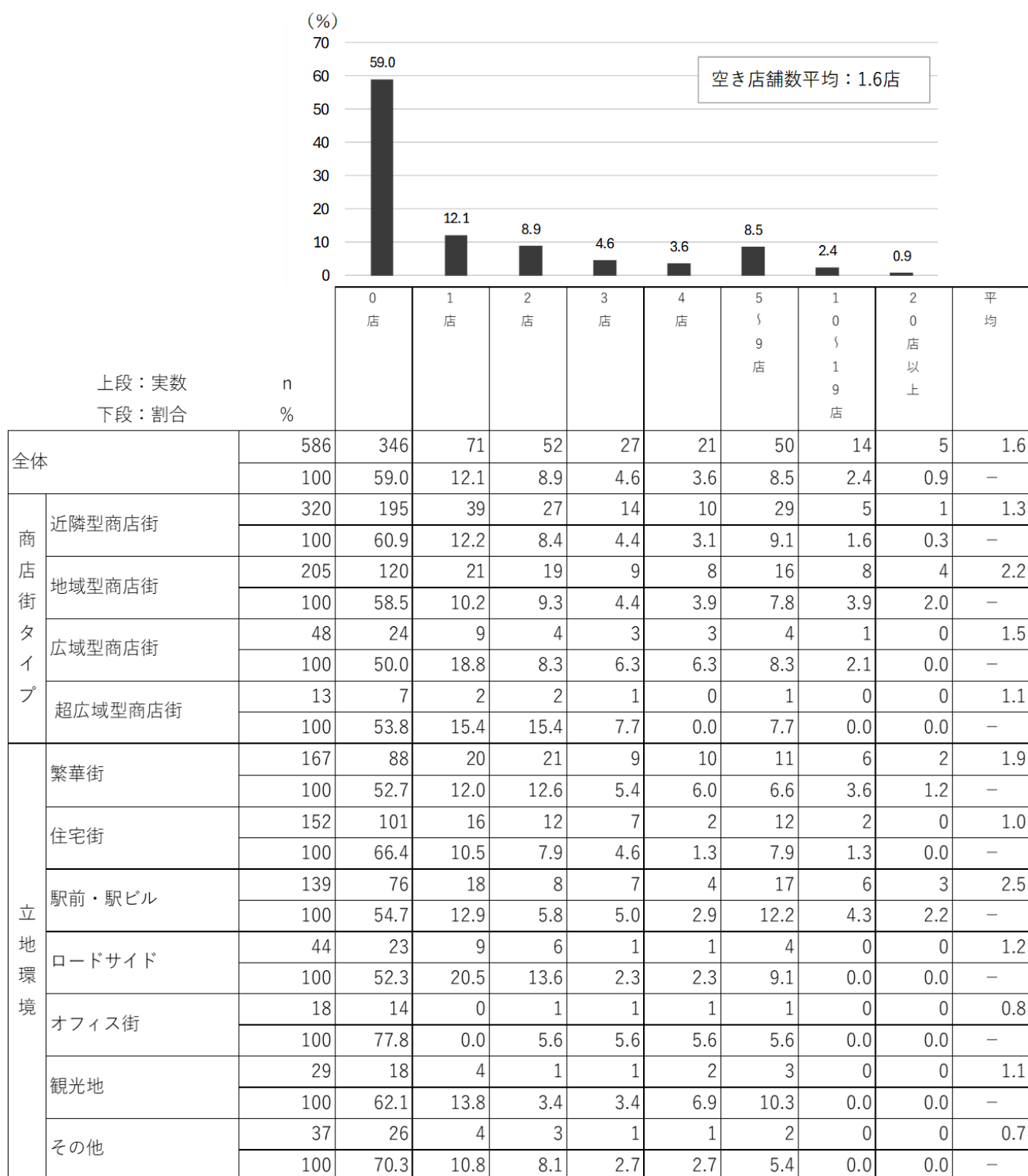
(n=617)		新規出店数	新規店舗	
			会員（組合員）新規加入数	組合等加入率
		(A)	(B)	(B/A)
合 計		1,358	610	44.9%
組 織 形 態	商店街振興組合	560	340	60.7%
	事業協同組合等	161	31	19.3%
	その他の法人	12	8	66.7%
	任意団体	625	231	37.0%

¹⁷ 全店舗数と全店舗のうち新たに出店した店舗数を回答し、その中で、新たに出店した店舗数が全店舗数を超過しているものを除いた 617 商店街を集計対象とした。

⑤商店街会員（組員）のうち空き店舗¹⁸数（問9（5））

商店街会員（組員）の空き店舗数ごとの割合についてみると、「0店」が59.0%と特に多い。

図表 22 商店街会員（組員）の空き店舗数ごとの割合 ¹⁹



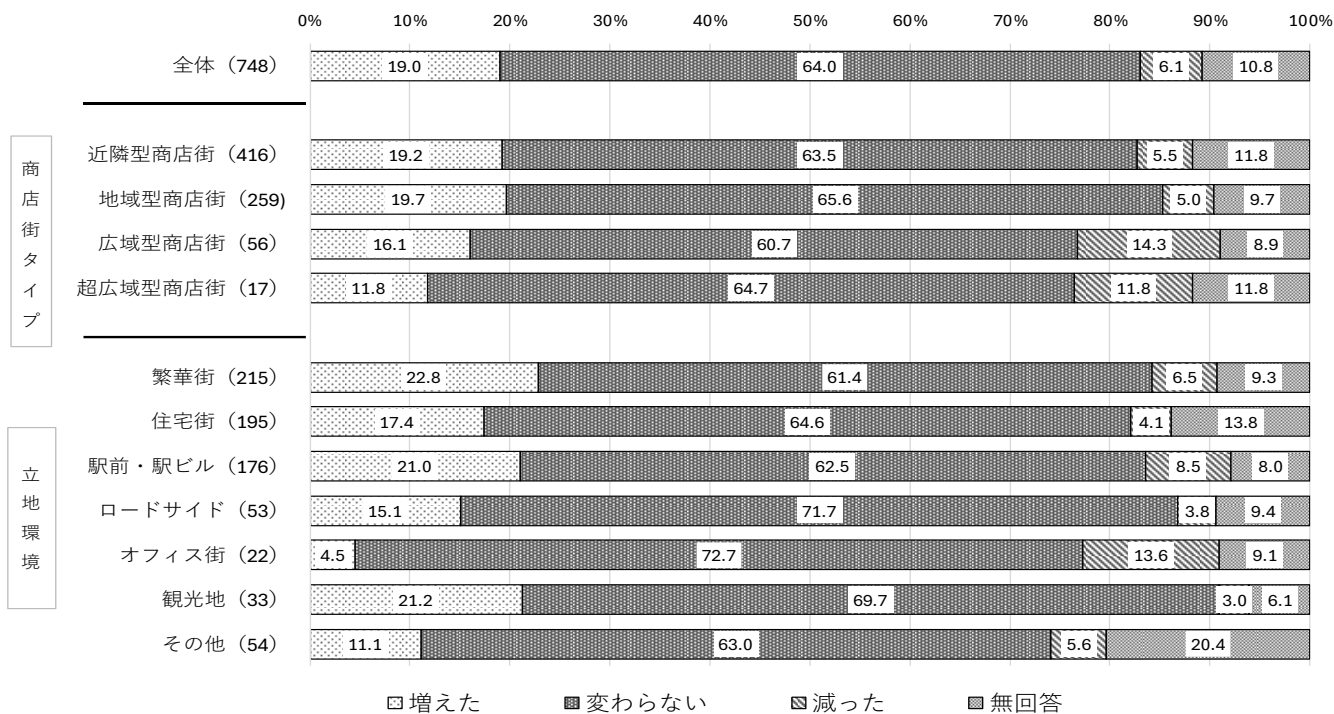
¹⁸ 空き店舗とは、従前は店舗であったものが、現状空きスペース（空き地、空きビル、空き倉庫等）になっているものとする。

¹⁹ 会員数、全店舗のうち空き店舗数、会員の空き店舗数の設問全てに回答し、その中で、会員数よりも会員の空き店舗数が多いものまたは、全店舗のうちの空き店舗数よりも会員の空き店舗数が多かったものを除いた 586 商店街を集計対象とした。

≪ 1年間の空き店舗数の変化（問 9（5-1）） ≫

1年間の空き店舗数の変化についてみると、「変わらない」が64.0%と特に多い。

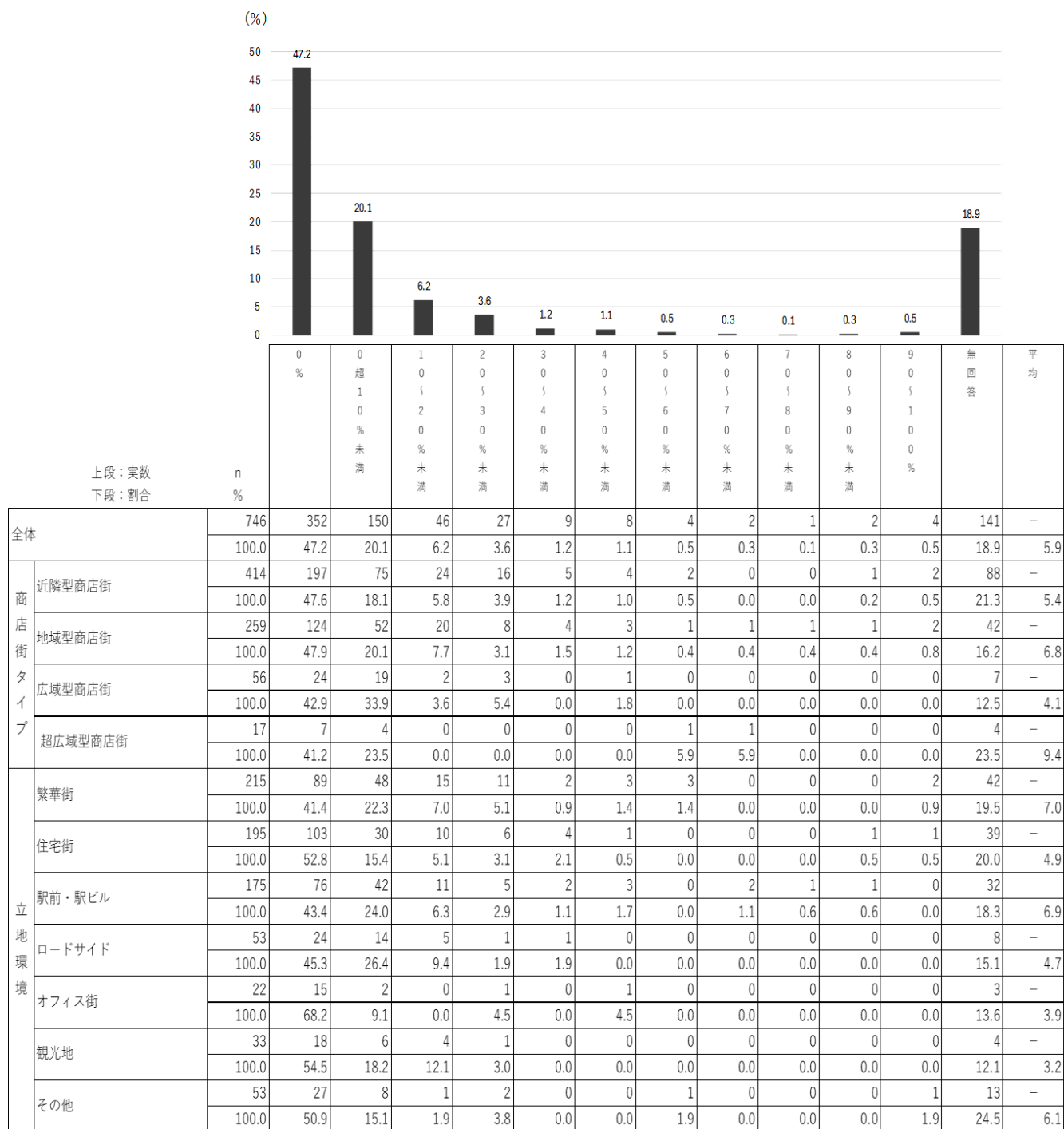
図表 23 1年間の空き店舗数の変化



《空き店舗率（問9（5））》

空き店舗率についてみると、「0%（47.2%）」の区分が特に多く、次いで「0%～10%（20.1%）」。

図表 24 空き店舗率 ²⁰

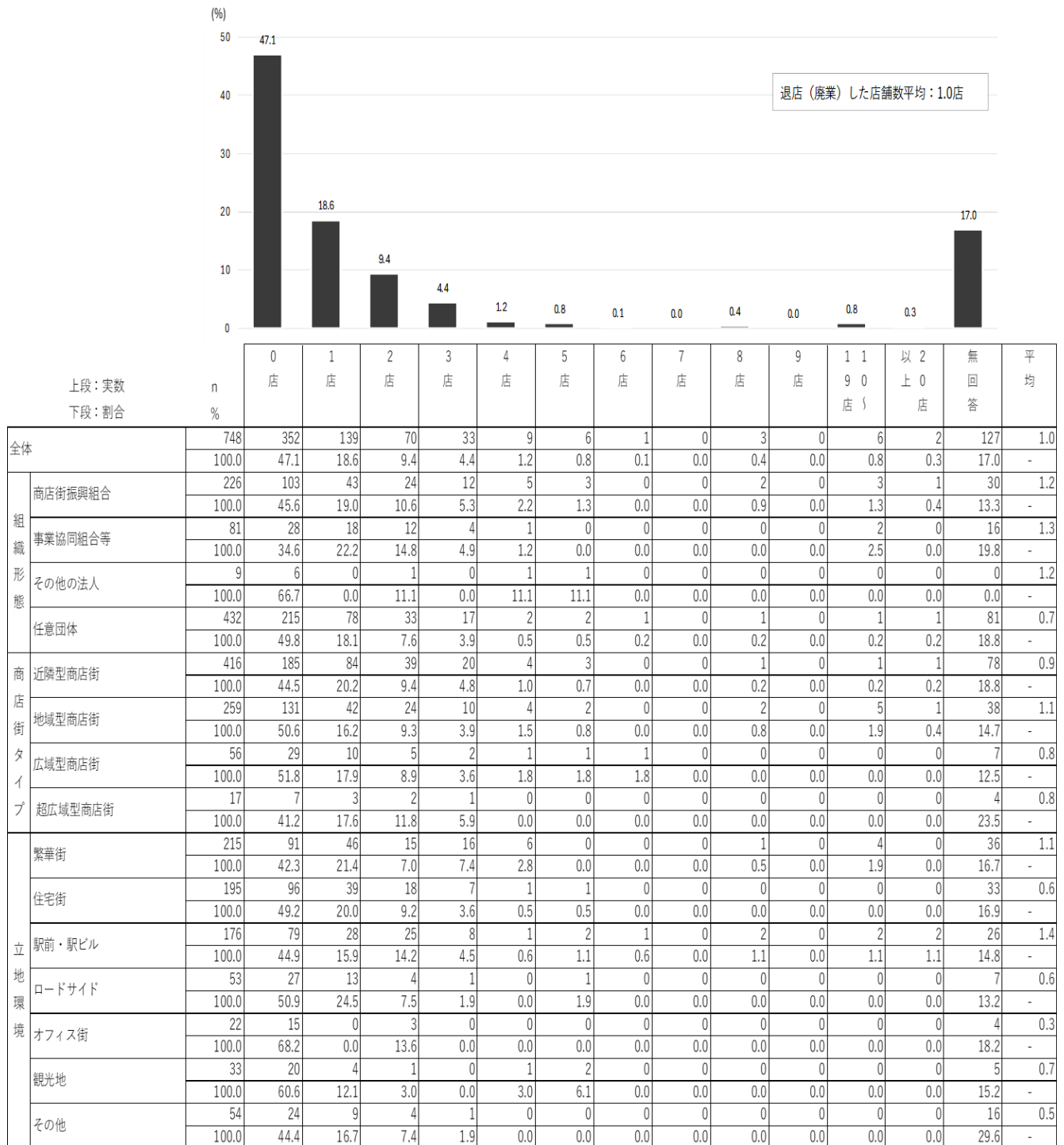


²⁰ 商店街の会員数、会員の空き店舗数に回答し、会員空き店舗数が会員数を超えるものを除いた 746 商店街を集計対象とした。

⑥過去１年間の退店・廃業店舗数（問９（５-２））

空き店舗のうち、過去１年間に退店・廃業した店舗数ごとの割合についてみると、「０店」が47.1％と特に多い。

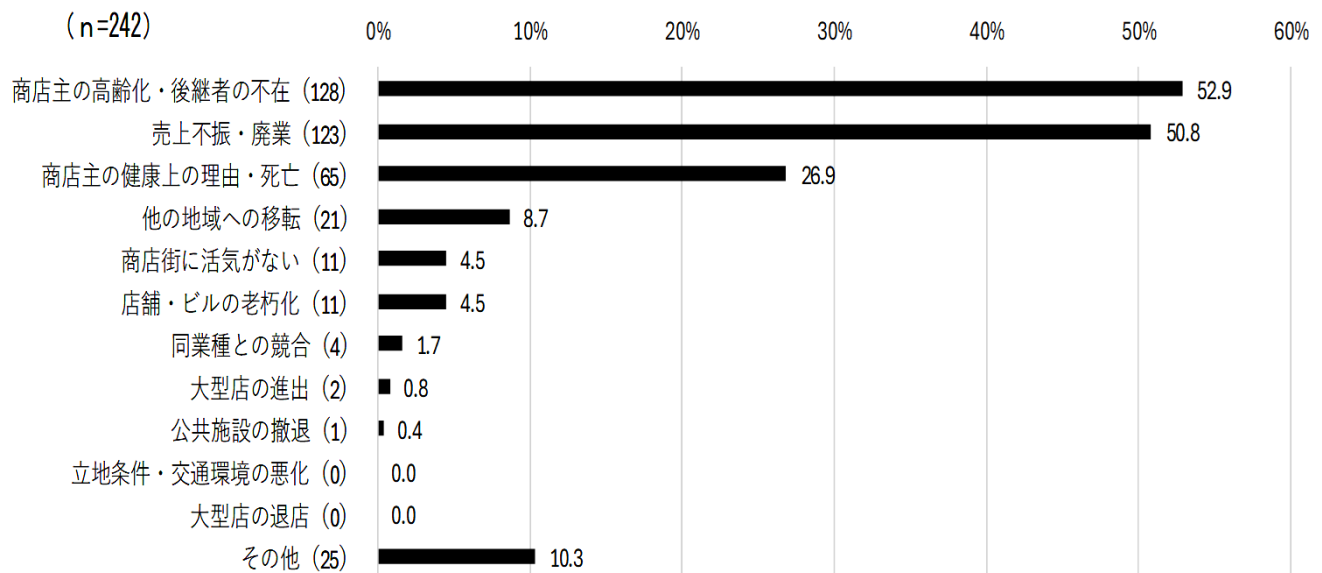
図表 25 過去１年間に退店・廃業した店舗数ごとの割合



《退店・廃業した理由（問9（5-3））》

空き店舗のうち、過去1年間に退店・廃業した主な理由についてみると、「商店主の高齢化・後継者の不在（52.9%）」が最も多く、次いで「売上不振・廃業（50.8%）」、「商店主の健康上の理由・死亡（26.9%）」の順。

図表 26 過去1年間に退店・廃業した主な理由【複数回答（2つまで）】²¹



²¹ 商店街会員のうち、会員が退店廃業した主な理由に対して回答をしなかったものを除いたものを集計対象とした。

⑦商店街組織への会費の未納状況（問 9（6））

会費未納率²²は5.1%。

図表 27 商店街組織への会費の未納状況

（単位：店）

(n=528)		会員(組合員)数	会費未納数	会費未納率
		(A)	(B)	(B/A)
合 計		21,123	1,070	5.1%
組 織 形 態	商店街振興組合	9,571	403	4.2%
	事業協同組合等	2,232	191	8.6%
	その他の法人	439	79	18.0%
	任意団体	8,881	397	4.5%
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	21,123	1,070	5.1%
	地域型商店街	8,168	478	5.9%
	広域型商店街	2,581	101	3.9%
	超広域型商店街	600	1	0.2%

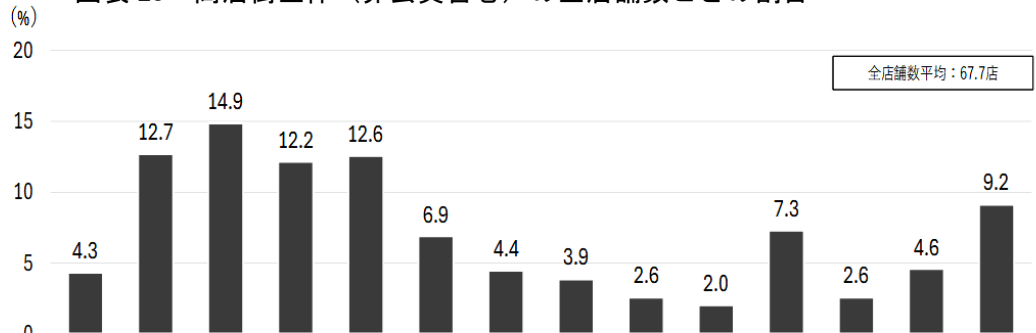
²² 全店舗数、チェーン店舗数、テナント店舗数、会員（組合員）数、チェーン店舗の会員（組合員）数、テナント店舗の会員（組合員）数、会費未納入先数の設問すべてを回答し、その中で、チェーン店舗数が全店舗数より多い（チェーン店舗率が 100%超）もの及びテナント店舗数が全店舗数より多い（テナント店舗率が 100%超）ものを除いた 528 商店街を集計対象とした。

（２）商店街全体（非会員含む）店舗について

①商店街全体（非会員含む）の全店舗数（問９（１））

商店街全体（非会員含む）の全店舗数²³ごとの割合についてみると、「20～29店（14.9%）」が最も多く、次いで「10～19店（12.7%）」、「40～49店（12.6%）」、「30～39店（12.2%）」がほぼ同数。

図表 28 商店街全体（非会員含む）の全店舗数ごとの割合



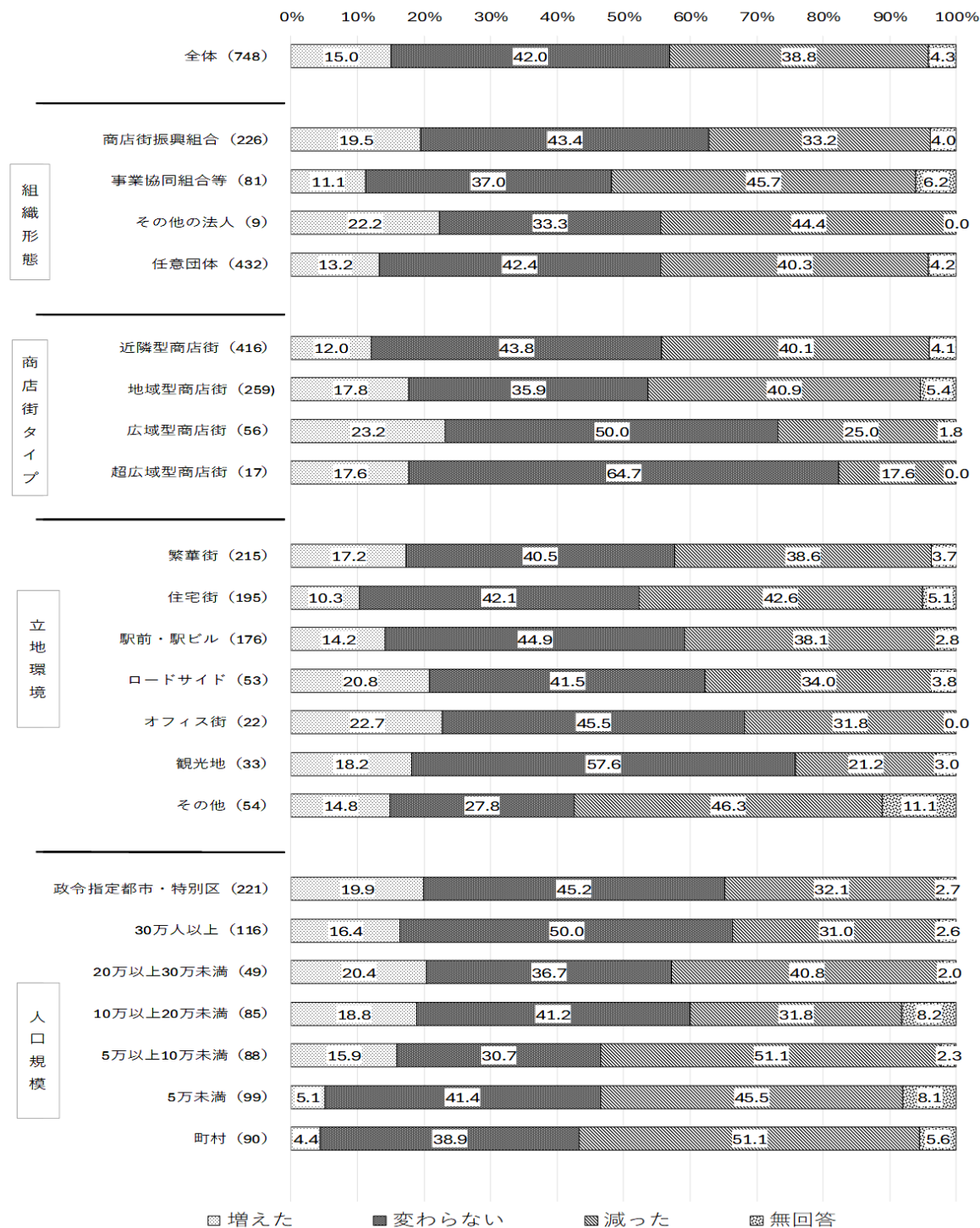
		上段：実数 下段：割合																		
		1 ～ 9 店	10 ～ 19 店	20 ～ 29 店	30 ～ 39 店	40 ～ 49 店	50 ～ 59 店	60 ～ 69 店	70 ～ 79 店	80 ～ 89 店	90 ～ 99 店	100 ～ 149 店	150 ～ 199 店	200 ～ 249 店	250 ～ 299 店	300 ～ 349 店	350 ～ 399 店	400 ～ 449 店	450 ～ 499 店	平均
全体		699	30	89	104	85	88	48	31	27	18	14	51	18	32	64	67.7			
		100.0	4.3	12.7	14.9	12.2	12.6	6.9	4.4	3.9	2.6	2.0	7.3	2.6	4.6	9.2	—			
組織形態	商店街振興組合	203	2	18	18	26	25	18	10	15	4	3	20	12	15	17	79.2			
		100.0	1.0	8.9	8.9	12.8	12.3	8.9	4.9	7.4	2.0	1.5	9.9	5.9	7.4	8.4	—			
	事業協同組合等	76	2	8	12	8	8	5	1	4	2	2	5	2	4	13	69.1			
		100.0	2.6	10.5	15.8	10.5	10.5	6.6	1.3	5.3	2.6	2.6	6.6	2.6	5.3	17.1	—			
	その他の法人	8	2	0	2	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	40.5			
商店街タイプ	任意団体	100.0	25.0	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	—			
		412	24	63	72	50	54	25	20	8	11	8	26	4	13	34	62.4			
		100.0	5.8	15.3	17.5	12.1	13.1	6.1	4.9	1.9	2.7	1.9	6.3	1.0	3.2	8.3	—			
	近隣型商店街	391	21	70	61	52	46	28	15	12	8	8	22	5	12	31	49.3			
		100.0	5.4	17.9	15.6	13.3	11.8	7.2	3.8	3.1	2.0	2.0	5.6	1.3	3.1	7.9	—			
立地環境	地域型商店街	241	6	19	34	26	31	17	13	12	7	5	18	10	13	30	69.7			
		100.0	2.5	7.9	14.1	10.8	12.9	7.1	5.4	5.0	2.9	2.1	7.5	4.1	5.4	12.4	—			
	広域型商店街	50	2	0	7	5	10	2	3	2	1	1	10	2	3	2	75.6			
		100.0	4.0	0.0	14.0	10.0	20.0	4.0	6.0	4.0	2.0	2.0	20.0	4.0	6.0	4.0	—			
	超広域型商店街	17	1	0	2	2	1	1	0	1	2	0	1	1	4	1	432.2			
人口規模		100.0	5.9	0.0	11.8	11.8	5.9	5.9	0.0	5.9	11.8	0.0	5.9	5.9	23.5	5.9	—			
	繁華街	200	4	23	30	29	22	9	6	8	4	4	19	8	12	22	96.4			
		100.0	2.0	11.5	15.0	14.5	11.0	4.5	3.0	4.0	2.0	2.0	9.5	4.0	6.0	11.0	—			
	住宅街	184	8	36	28	24	24	12	4	4	6	3	7	3	8	17	53.5			
		100.0	4.3	19.6	15.2	13.0	13.0	6.5	2.2	2.2	3.3	1.6	3.8	1.6	4.3	9.2	—			
	駅前・駅ビル	164	7	11	23	15	23	17	15	12	4	4	11	5	8	9	62.1			
		100.0	4.3	6.7	14.0	9.1	14.0	10.4	9.1	7.3	2.4	2.4	6.7	3.0	4.9	5.5	—			
	ロードサイド	50	1	6	10	2	11	3	3	2	2	0	5	0	1	4	56.0			
		100.0	2.0	12.0	20.0	4.0	22.0	6.0	6.0	4.0	4.0	0.0	10.0	0.0	2.0	8.0	—			
	オフィス街	21	1	1	3	6	1	2	0	1	0	0	2	0	2	2	60.4			
		100.0	4.8	4.8	14.3	28.6	4.8	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	9.5	9.5	—			
	観光地	31	4	3	4	6	2	3	1	0	1	1	2	2	0	2	46.7			
		100.0	12.9	9.7	12.9	19.4	6.5	9.7	3.2	0.0	3.2	3.2	6.5	6.5	0.0	6.5	—			
	その他	49	5	9	6	3	5	2	2	0	1	2	5	0	1	8	54.1			
		100.0	10.2	18.4	12.2	6.1	10.2	4.1	4.1	0.0	2.0	4.1	10.2	0.0	2.0	16.3	—			
人口規模	政令指定都市・特別区	208	5	21	24	24	30	15	7	9	6	6	20	12	16	13	102.1			
		100.0	2.4	10.1	11.5	11.5	14.4	7.2	3.4	4.3	2.9	2.9	9.6	5.8	7.7	6.3	—			
	30万人以上	110	2	11	9	11	20	10	9	5	2	3	15	3	5	5	67.8			
		100.0	1.8	10.0	8.2	10.0	18.2	9.1	8.2	4.5	1.8	2.7	13.6	2.7	4.5	4.5	—			
	20万以上30万未満	44	1	6	8	8	3	6	2	0	0	0	4	2	1	3	51.7			
		100.0	2.3	13.6	18.2	18.2	6.8	13.6	4.5	0.0	0.0	0.0	9.1	4.5	2.3	6.8	—			
	10万以上20万未満	78	5	10	11	10	7	3	4	4	4	4	2	0	5	9	59.3			
		100.0	6.4	12.8	14.1	12.8	9.0	3.8	5.1	5.1	5.1	5.1	2.6	0.0	6.4	11.5	—			
	5万以上10万未満	82	5	7	19	9	12	7	3	5	1	1	2	0	1	10	43.2			
		100.0	6.1	8.5	23.2	11.0	14.6	8.5	3.7	6.1	1.2	1.2	2.4	0.0	1.2	12.2	—			
人口規模	5万未満	89	4	16	21	13	10	3	4	1	2	0	1	0	4	10	47.2			
		100.0	4.5	18.0	23.6	14.6	11.2	3.4	4.5	1.1	2.2	0.0	1.1	0.0	4.5	11.2	—			
	町村	88	8	18	12	10	6	4	2	3	3	0	7	1	0	14	39.7			
		100.0	9.1	20.5	13.6	11.4	6.8	4.5	2.3	3.4	3.4	0.0	8.0	1.1	0.0	15.9	—			

²³ 有効回答件数のうち、本設問について回答内容に疑義があり正確な値が確認できなかった回答や他の設問との整合性がとれない回答については、本設問への回答のみ無効とした。

《 1年間の全店舗数の変化（問9（1-1）） 》

商店街全体（非会員含む）の1年間の全店舗数の変化についてみると、「変わらない」が42.0%と最も多く、次いで「減った」38.8%、「増えた」15.0%の順。

図表 29 商店街全体（非会員含む）の1年間の全店舗数の変化

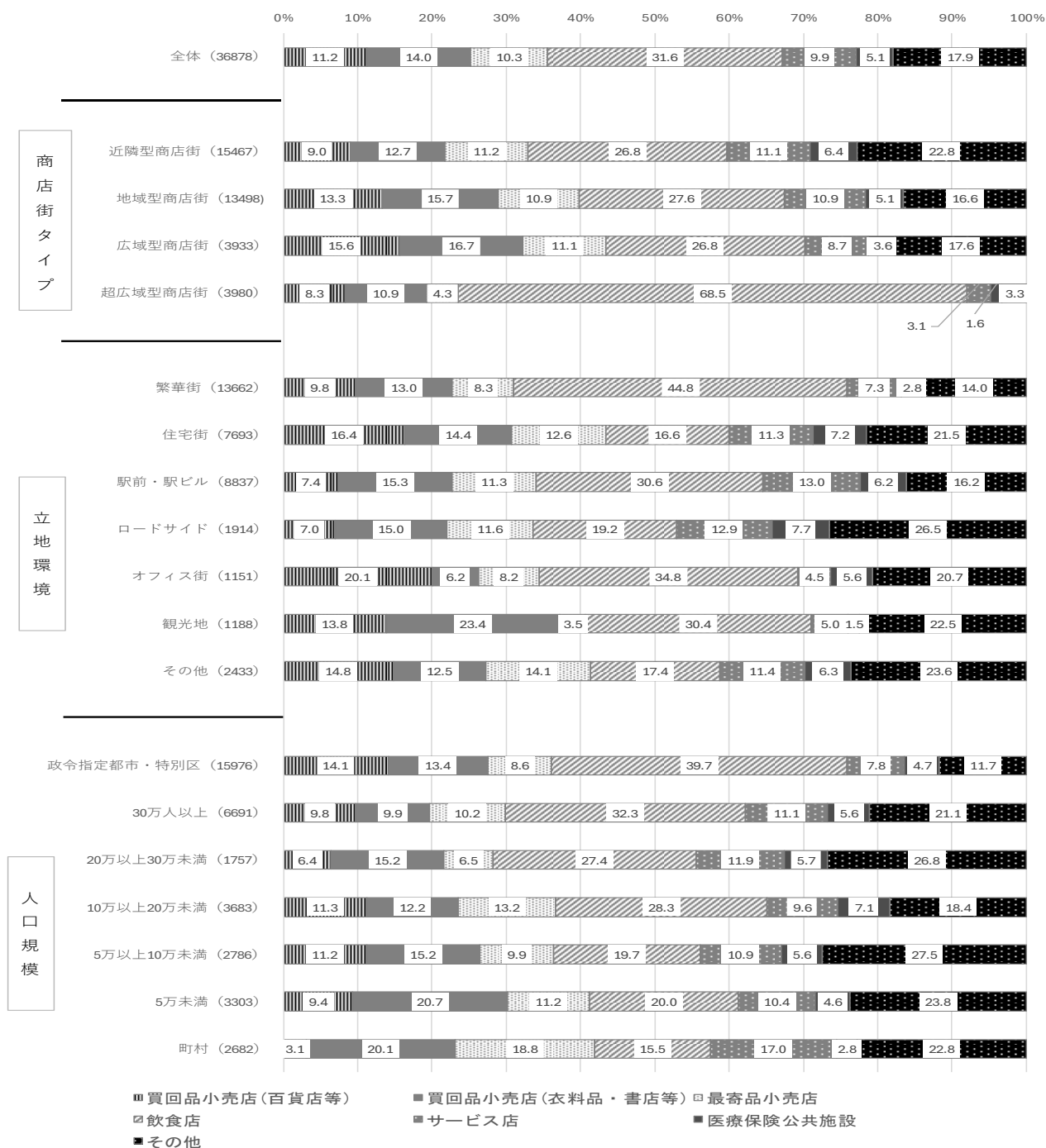


②商店街全体（非会員含む）の業種別店舗数

＜商店街全体（非会員含む）の業種別店舗数（問10）＞

商店街全体（非会員含む）の業種別店舗数の割合についてみると、「飲食店」の割合が特に多い傾向。

図表 30 商店街全体（非会員含む）の業種別店舗数²⁴の割合



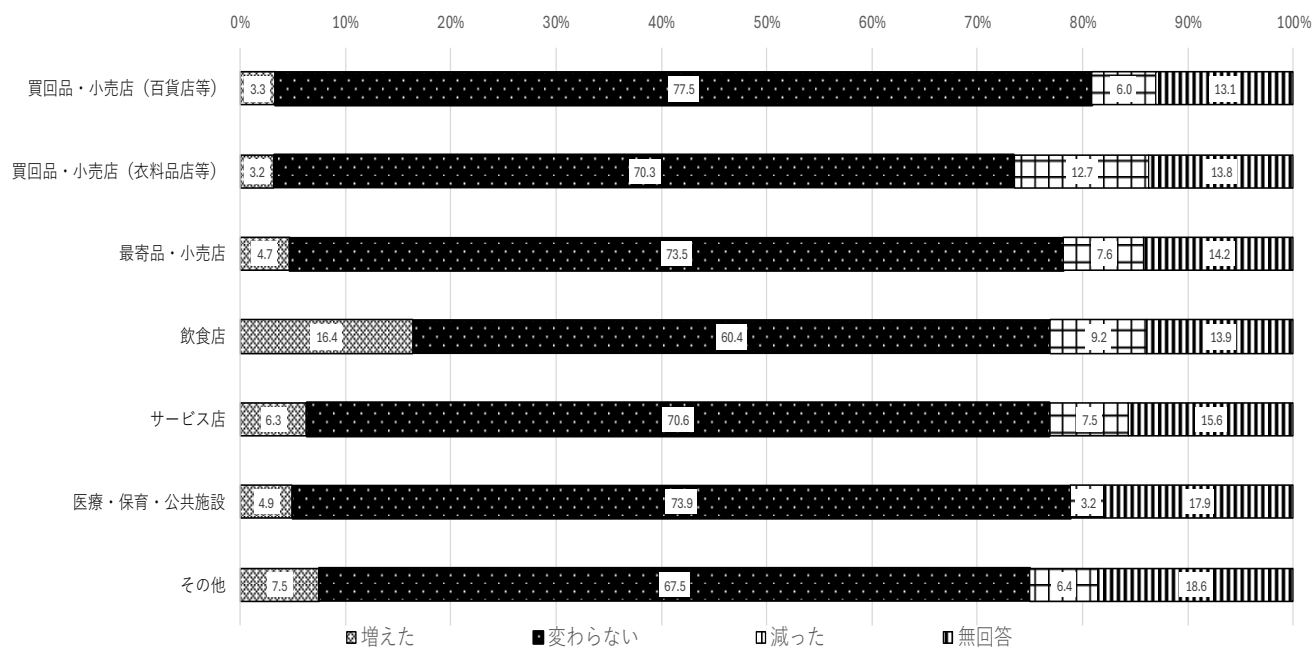
²⁴ ここでの () の数字は調査で得られた全店舗数

《 1 年間の業種別店舗²⁵数の変化（問10） 》

商店街全体（非会員含む）の 1 年間の業種別店舗数の変化についてみると、各業種とも「変わらない」が特に多い。

図表 31 商店街全体（非会員含む）の 1 年間の業種別店舗数の変化

(n=748)



²⁵ 業種別店舗について

業種別店舗	例示
買回品・小売店（百貨店等）	百貨店、大型ディスカウント店等
買回品・小売店（衣料品店等）	衣料品店、書店、家電店等
最寄品・小売店	生鮮食品・日配食品店、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア等
飲食店	飲食店（持ち帰り店を含む）
サービス店	クリーニング店、パチンコ店、美容院、宿泊業等
医療・保育・公共施設	医療・介護施設、保育園、図書館等
その他	上記に当てはまらない店舗

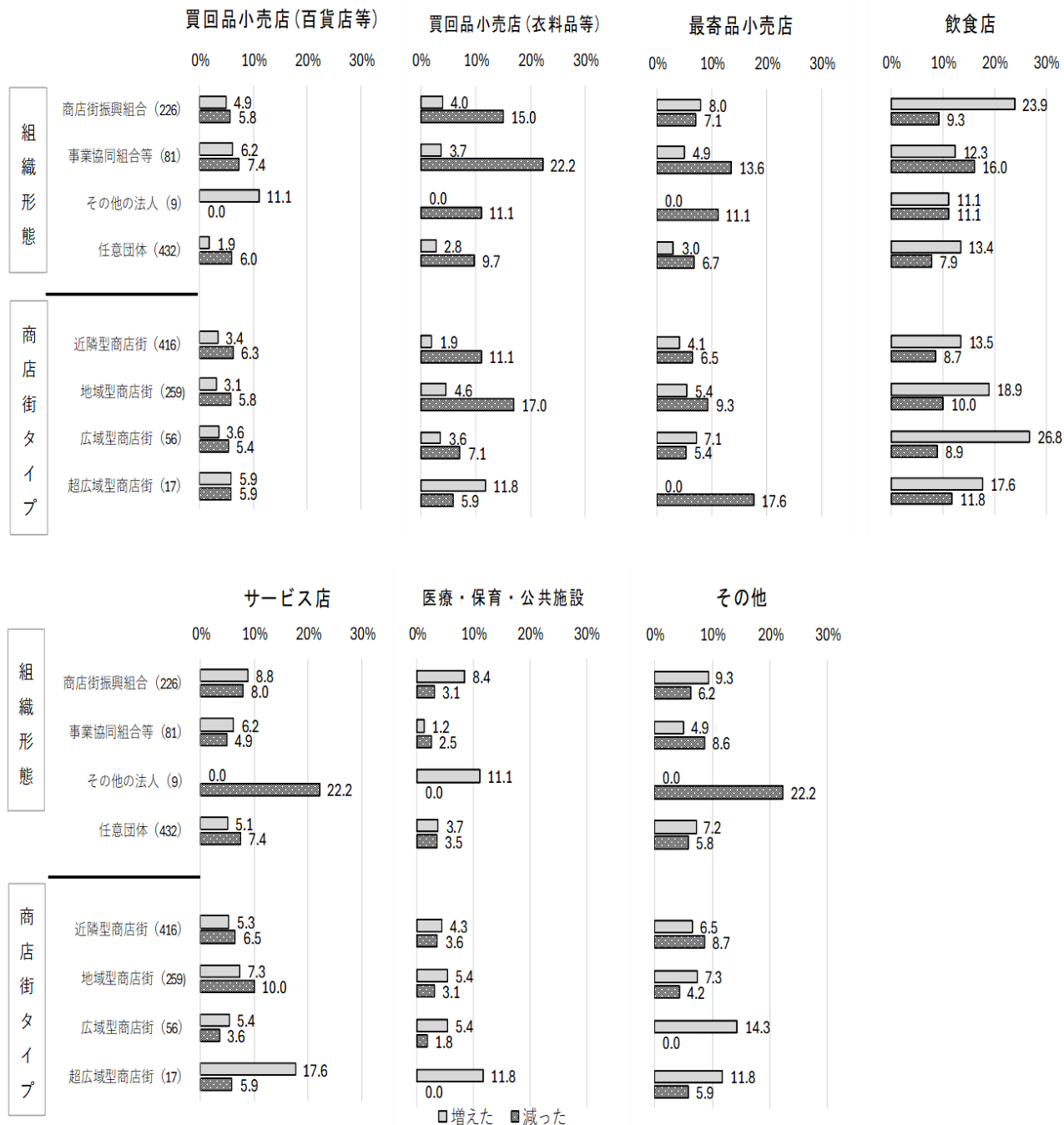
※ 最寄品：消費者が頻繁に手軽にほとんど比較しないで購入する物品。加工食品、家庭雑貨など。

※ 買回り品：消費者が 2 つ以上の店を回って比べて購入する商品。ファッション関連、家具、家電など。

組織形態別、商店街タイプ別ごとにみると、図表32のとおりとなっている。

図表 32 商店街全体（非会員含む）の1年間の業種別店舗数の変化
（組織形態・商店街タイプ）

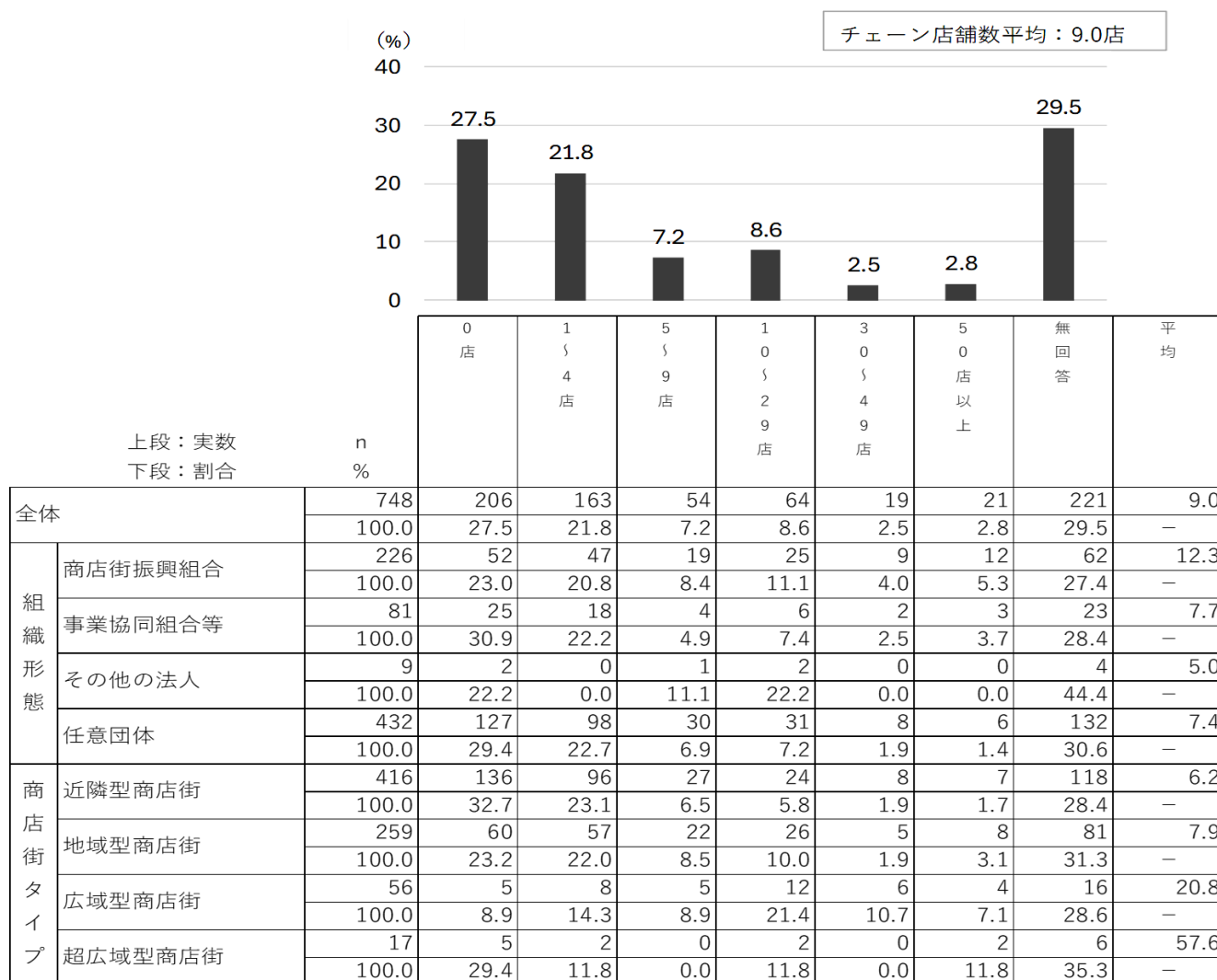
(n=748)



③商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗数（問 9（2））

商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗数ごとの割合についてみると、「0店（27.5%）」が最も多く、次いで「1～4店（21.8%）」、「10～29店（8.6%）」、「5～9店（7.2%）」の順。

図表 33 商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗数ごとの割合



チェーン店舗率²⁶は13.7%。

図表 34 商店街全体（非会員含む）のチェーン店舗率

(単位：店)

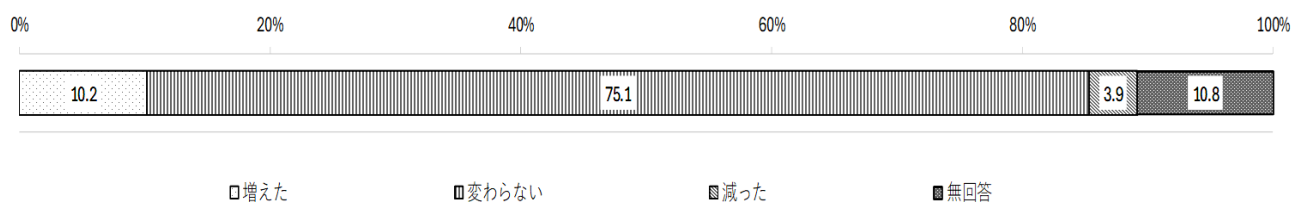
(n=527)		全店舗数	チェーン店舗	
			チェーン店舗数	チェーン店舗率
			(B)	(B/A)
合 計		34,385	4,717	13.7%
組 織 形 態	商店街振興組合	12,191	2,021	16.6%
	事業協同組合等	4,078	448	11.0%
	その他の法人	213	25	11.7%
	任意団体	17,903	2,223	12.4%
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	15,018	1,851	12.3%
	地域型商店街	11,701	1,401	12.0%
	広域型商店街	3,074	831	27.0%
	超広域型商店街	4,592	634	13.8%

《商店街全体（非会員含む）の1年間のチェーン店舗数の変化（問9（2-1））》

商店街全体（非会員含む）の1年間のチェーン店舗数の変化についてみると、「変わらない」が75.1%と特に多い。

図表 35 商店街全体（非会員含む）の1年間のチェーン店舗数の変化

(n=748)

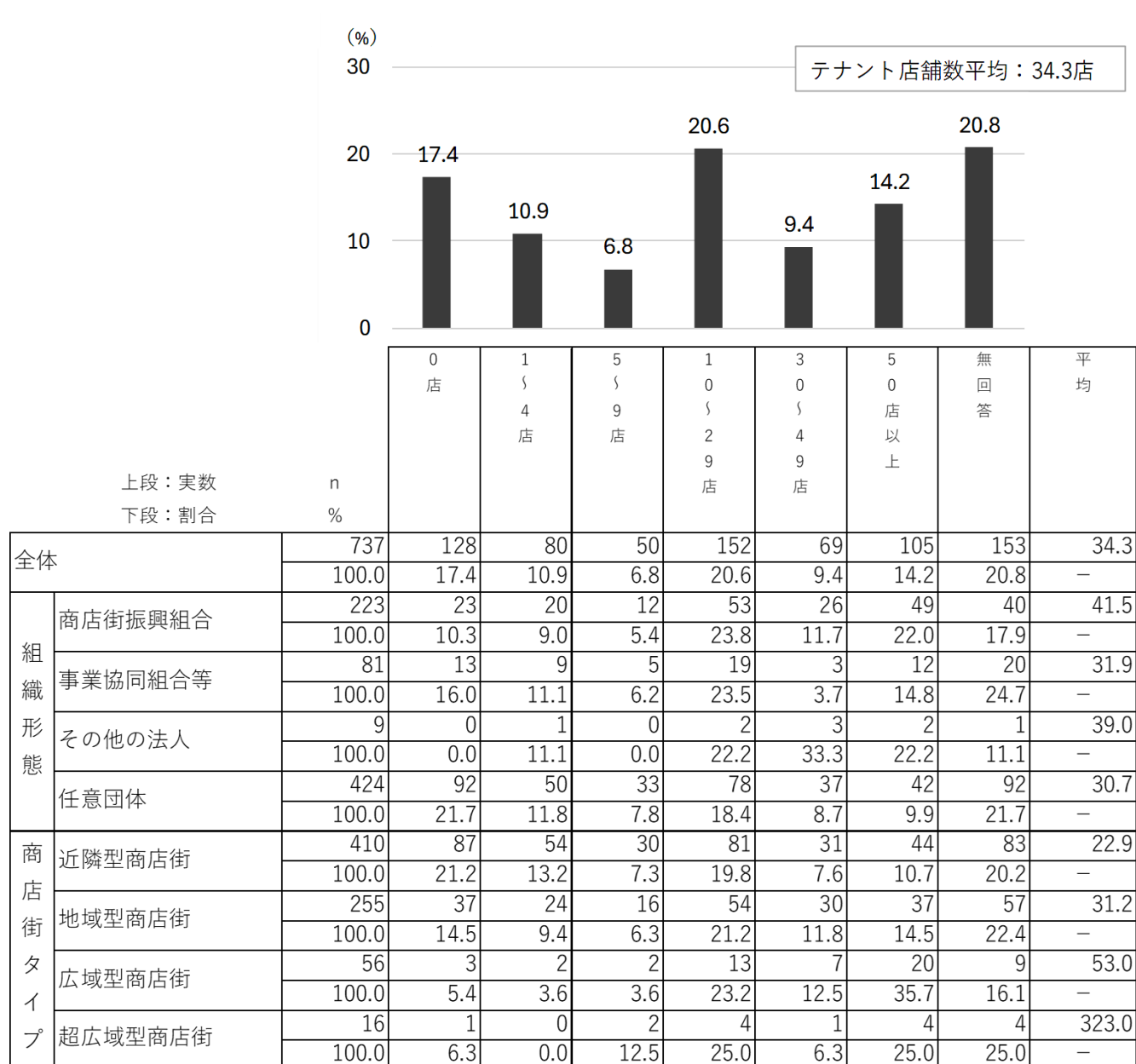


²⁶ 全店舗数とチェーン店舗数、チェーン店舗の会員（組合員）数の設問全てを回答し、その中で、チェーン店舗数が全店舗数より多い（チェーン店舗率が100%を超える）もの及び、会員チェーン店舗数がチェーン店舗数より多いものを除いた527商店街を集計対象とした。

④商店街全体（非会員含む）のテナント店舗数（問9（3））

商店街全体（非会員含む）のテナント店舗数ごとの割合についてみると、「10～29店（20.6%）」が最も多く、次いで「0店（17.4%）」、「50店以上（14.2%）」、「1～4店（10.9%）」の順。

図表 36 商店街全体（非会員含む）のテナント店舗数ごとの割合²⁷



²⁷ テナント数が全店舗数を超過している商店街を除いた 737 商店街を集計対象とした。

テナント店舗率²⁸は53.2%。

図表 37 商店街全体（非会員含む）のテナント店舗率

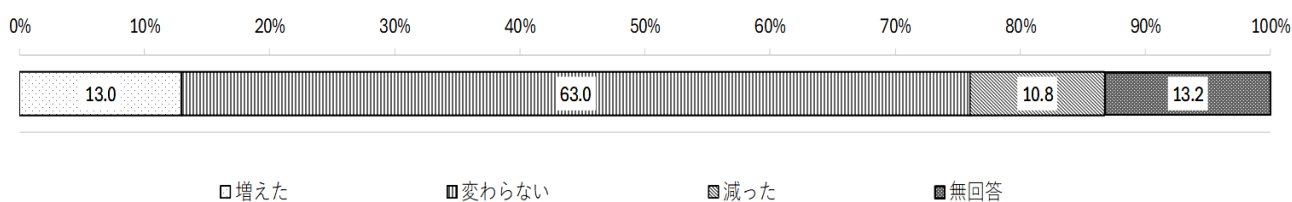
（単位：店）

(n=565)		全店舗数	テナント店舗	
			テナント店舗数	テナント店舗率
		(A)	(B)	(B/A)
合 計		36,876	19,600	53.2%
組 織 形 態	商店街振興組合	13,718	7,423	54.1%
	事業協同組合等	4,167	1,922	46.1%
	その他の法人	316	278	88.0%
	任意団体	18,675	9,977	53.4%
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	15,514	7,258	46.8%
	地域型商店街	13,077	6,029	46.1%
	広域型商店街	3,633	2,437	67.1%
	超広域型商店街	4,652	3,876	83.3%

《商店街全体（非会員含む）の1年間のテナント店舗数の変化（問9（3-1））》

商店街全体（非会員含む）の1年間のテナント店舗数の変化についてみると、「変わらない」が63.0%と特に多い。

図表 38 商店街全体（非会員含む）の1年間のテナント店舗数の変化 （n=748）

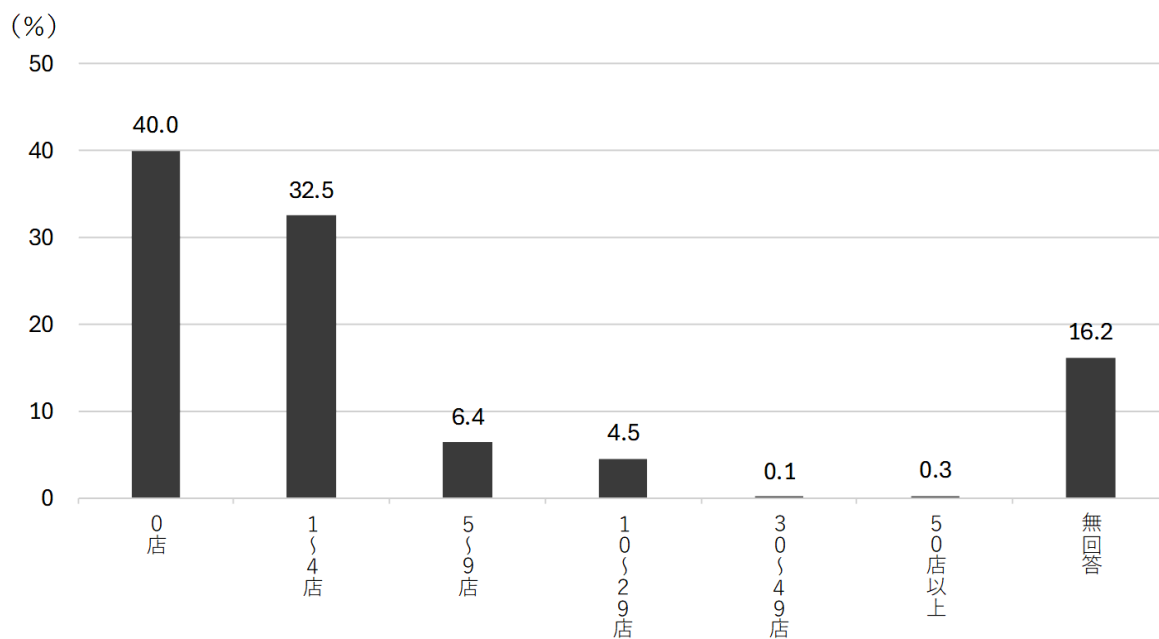


²⁸全店舗数とテナント店舗数、テナント店舗の会員（組合員）数の設問全てを回答し、その中で、テナント店舗数が全店舗数より多い（テナント店舗率が100%を超える）もの及びテナント会員店舗数がテナント店舗数より多い（テナント会員率が100%を超える）ものを除いた565商店街を集計対象とした。

⑤商店街全体（非会員含む）の新規出店数（問9（4））

商店街全体（非会員含む）の1年間の新規出店数ごとの割合についてみると、「0店（40.0%）」が最も多く、次いで「1～4店（32.5%）」。

図表 39 商店街全体（非会員含む）の1年間の新規出店数ごとの割合（n=748）



図表 40 商店街全体（非会員含む）の１年間の新規出店数・割合
（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）

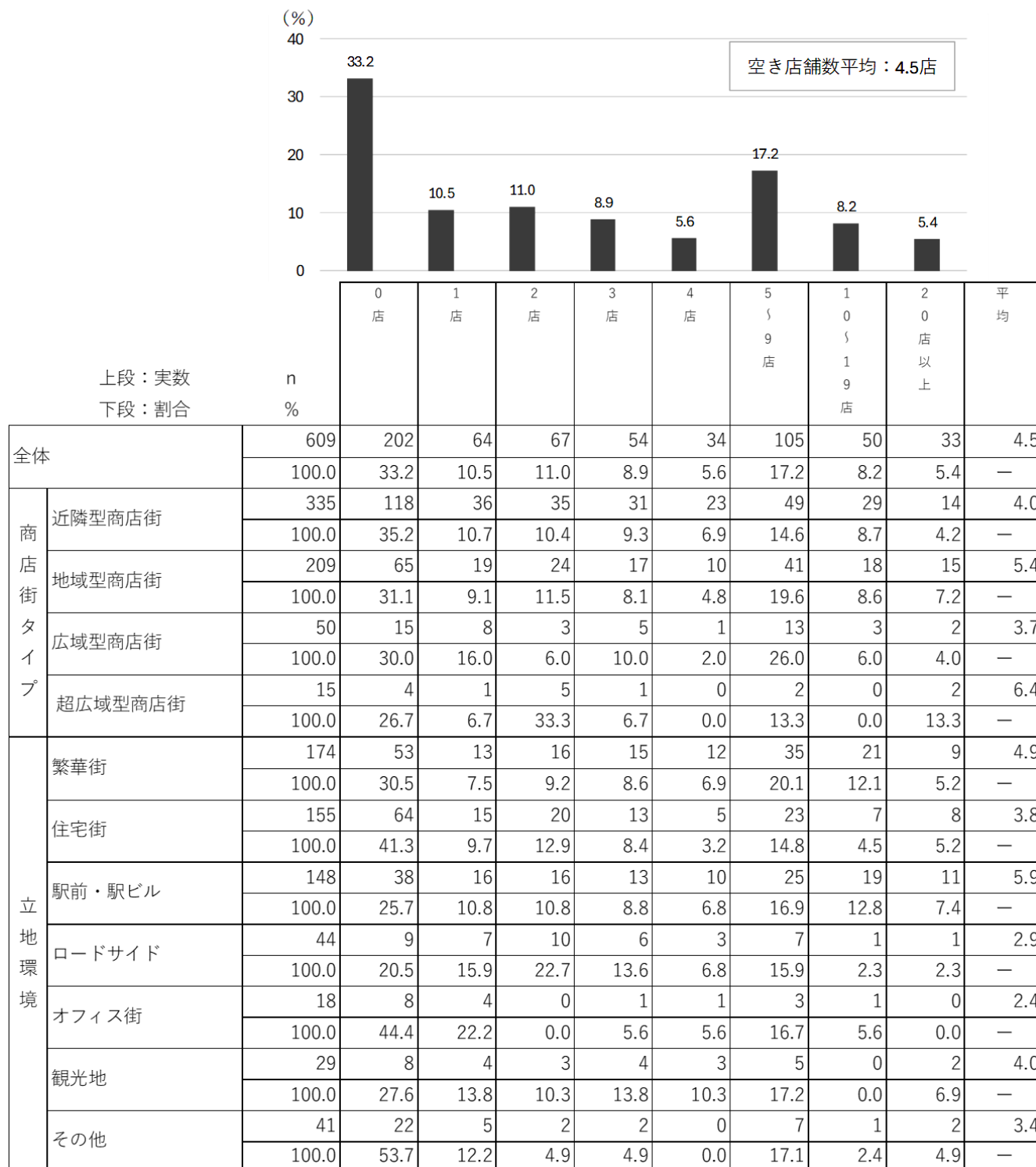
		上段：実数 下段：割合	n %	0 店	1 ～ 4 店	5 ～ 9 店	10 ～ 29 店	30 ～ 49 店	50 店 以上	無 回 答
全体			748	299	243	48	34	1	2	121
			100.0	40.0	32.5	6.4	4.5	0.1	0.3	16.2
組織 形態	商店街振興組合		226	66	89	21	18	0	0	32
			100.0	29.2	39.4	9.3	8.0	0.0	0.0	14.2
	事業協同組合等		81	34	21	9	4	1	0	12
			100.0	42.0	25.9	11.1	4.9	1.2	0.0	14.8
	その他の法人		9	4	4	1	0	0	0	0
			100.0	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
商店街 タイプ	近隣型商店街		416	186	123	20	15	0	0	72
			100.0	44.7	29.6	4.8	3.6	0.0	0.0	17.3
	地域型商店街		259	90	98	17	13	1	0	40
			100.0	34.7	37.8	6.6	5.0	0.4	0.0	15.4
	広域型商店街		56	20	15	10	4	0	0	7
			100.0	35.7	26.8	17.9	7.1	0.0	0.0	12.5
立地 環境	超広域型商店街		17	3	7	1	2	0	2	2
			100.0	17.6	41.2	5.9	11.8	0.0	11.8	11.8
	繁華街		215	64	82	19	8	1	1	40
			100.0	29.8	38.1	8.8	3.7	0.5	0.5	18.6
	住宅街		195	96	45	11	8	0	1	34
			100.0	49.2	23.1	5.6	4.1	0.0	0.5	17.4
人口 規模	駅前・駅ビル		176	59	72	12	11	0	0	22
			100.0	33.5	40.9	6.8	6.3	0.0	0.0	12.5
	ロードサイド		53	32	12	2	0	0	0	7
			100.0	60.4	22.6	3.8	0.0	0.0	0.0	13.2
	オフィス街		22	9	6	1	2	0	0	4
			100.0	40.9	27.3	4.5	9.1	0.0	0.0	18.2
人口 規模	観光地		33	16	13	1	1	0	0	2
			100.0	48.5	39.4	3.0	3.0	0.0	0.0	6.1
	その他		54	23	13	2	4	0	0	12
			100.0	42.6	24.1	3.7	7.4	0.0	0.0	22.2
	政令指定都市・特別区		221	73	70	20	20	1	2	35
			100.0	33.0	31.7	9.0	9.0	0.5	0.9	15.8
人口 規模	30万人以上		116	44	46	10	5	0	0	11
			100.0	37.9	39.7	8.6	4.3	0.0	0.0	9.5
	20万以上30万未満		49	16	22	5	1	0	0	5
			100.0	32.7	44.9	10.2	2.0	0.0	0.0	10.2
	10万以上20万未満		85	38	26	7	3	0	0	11
			100.0	44.7	30.6	8.2	3.5	0.0	0.0	12.9
人口 規模	5万以上10万未満		88	36	29	3	4	0	0	16
			100.0	40.9	33.0	3.4	4.5	0.0	0.0	18.2
	5万未満		99	42	33	2	1	0	0	21
			100.0	42.4	33.3	2.0	1.0	0.0	0.0	21.2
	町村		90	50	17	1	0	0	0	22
			100.0	55.6	18.9	1.1	0.0	0.0	0.0	24.4

⑥商店街全体（非会員含む）の空き店舗数（問9（5））

商店街全体（非会員含む）の空き店舗数ごとの割合についてみると、「0店（33.2%）」が最も多く、次いで「5～9店（17.2%）」。

図表 41 商店街全体（非会員含む）の空き店舗数ごとの割合

29

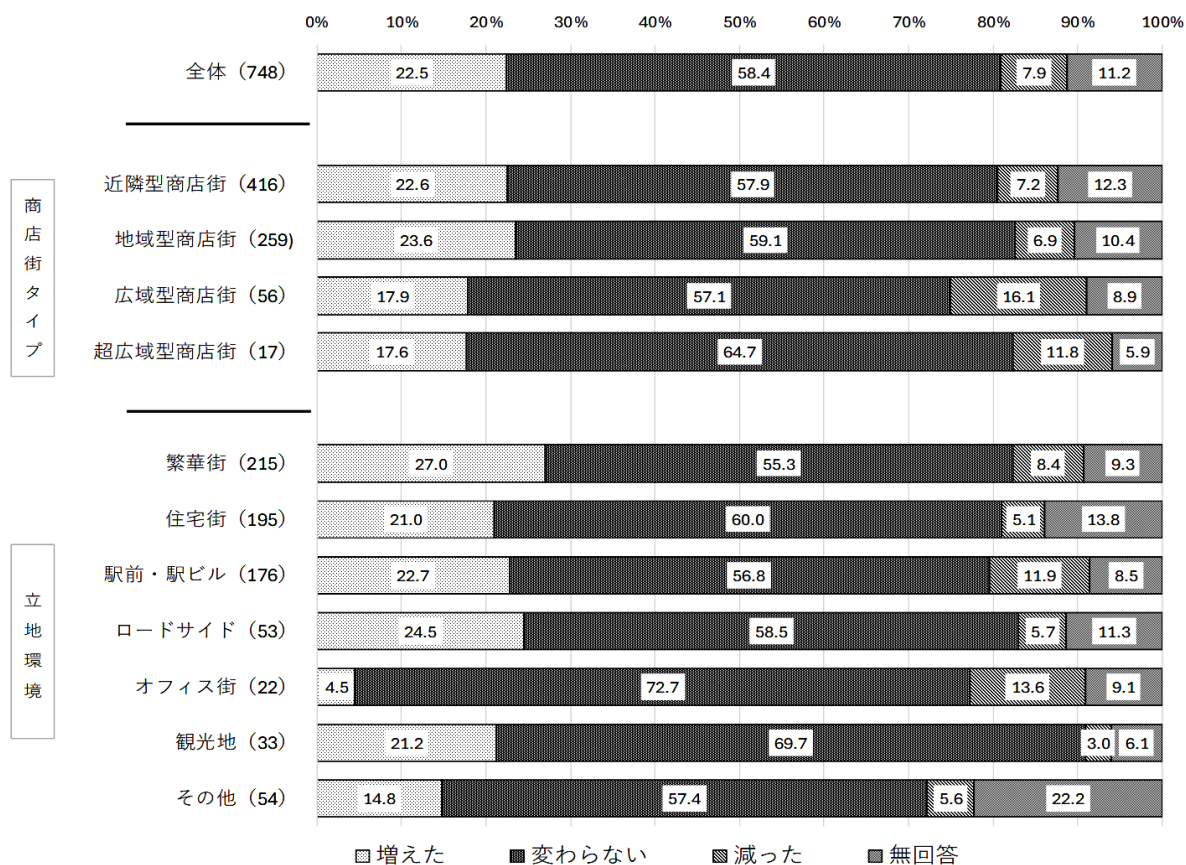


²⁹ 商店街の全店舗数、商店街全体の空き店舗数に回答し、空き店舗数が、全店舗数を超えるものを除いた 609 商店街を集計対象とした。

《商店街全体（非会員含む）の１年間の空き店舗数の変化（問９（５-１））》

１年間の空き店舗数の変化についてみると、「変わらない」が 58.4%と特に多い。

図表 42 商店街全体（非会員含む）の１年間の空き店舗数の変化

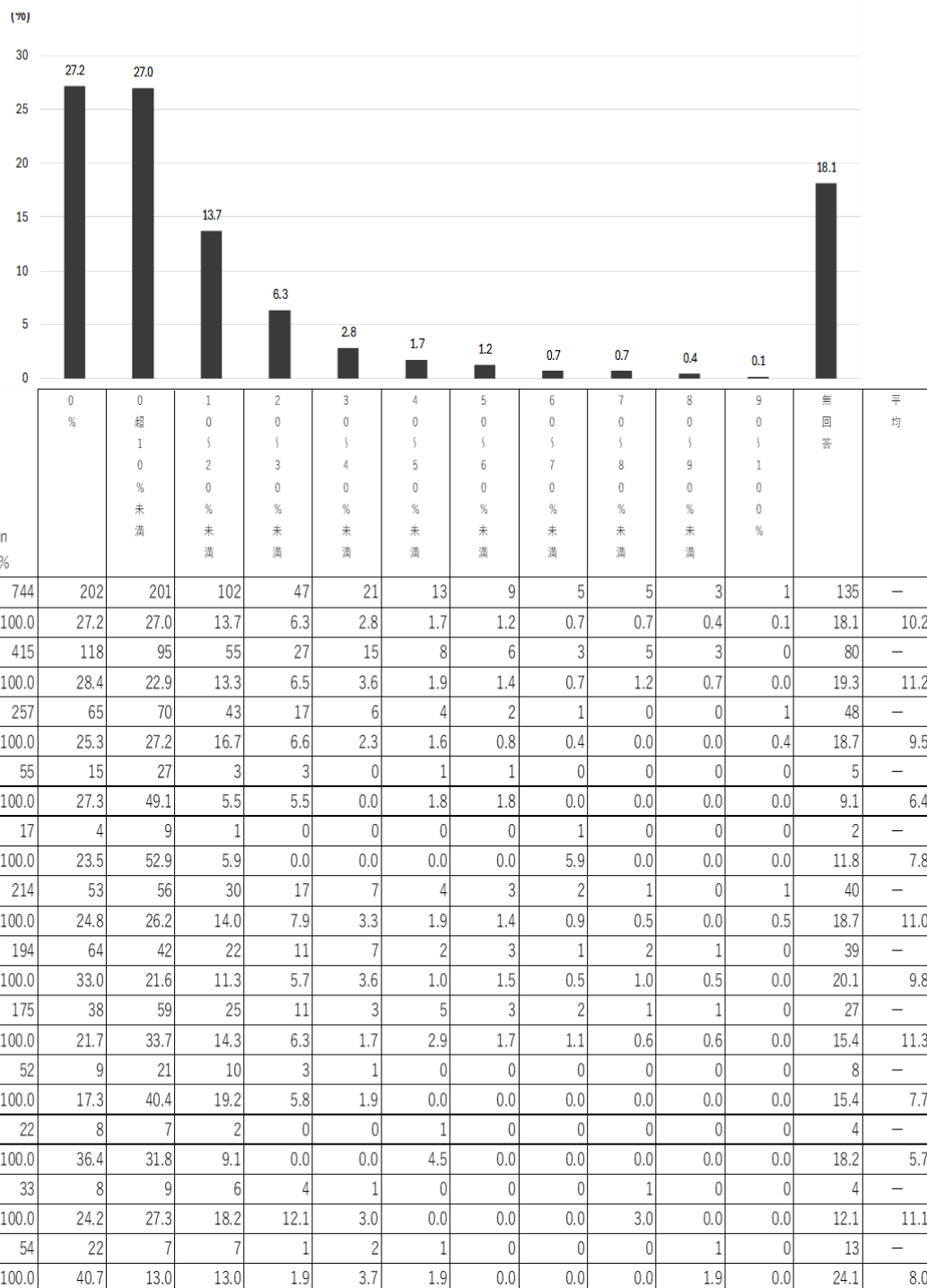


《商店街全体（非会員含む）空き店舗率（問9（5））》

商店街全体（非会員含む）空き店舗率についてみると、「0%（27.2%）」、「0%超10%未満（27.0%）」の区分がほぼ同数で特に多く、次いで「10%超20%未満（13.7%）」。

図表 43 商店街全体（非会員含む）の空き店舗率

30

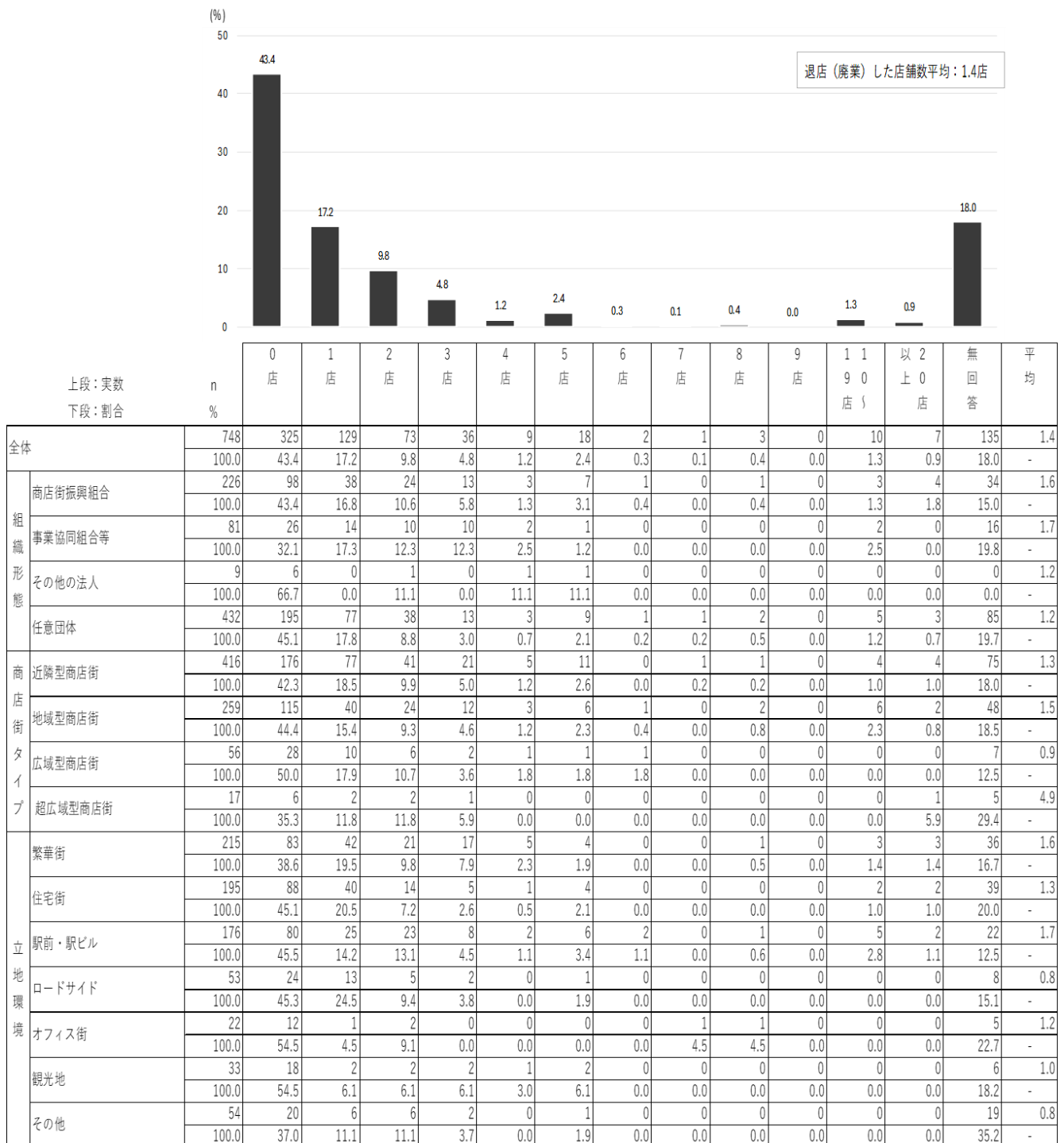


³⁰ 全店舗数を0と回答したものと、空き店舗率が100%を超えている回答を除いた744商店街を集計対象とした。

⑦商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した店舗（問９（５-２））

商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した店舗数ごとの割合についてみると、「０店（43.4%）」が最も多く、次いで「１店（17.2%）」の順。

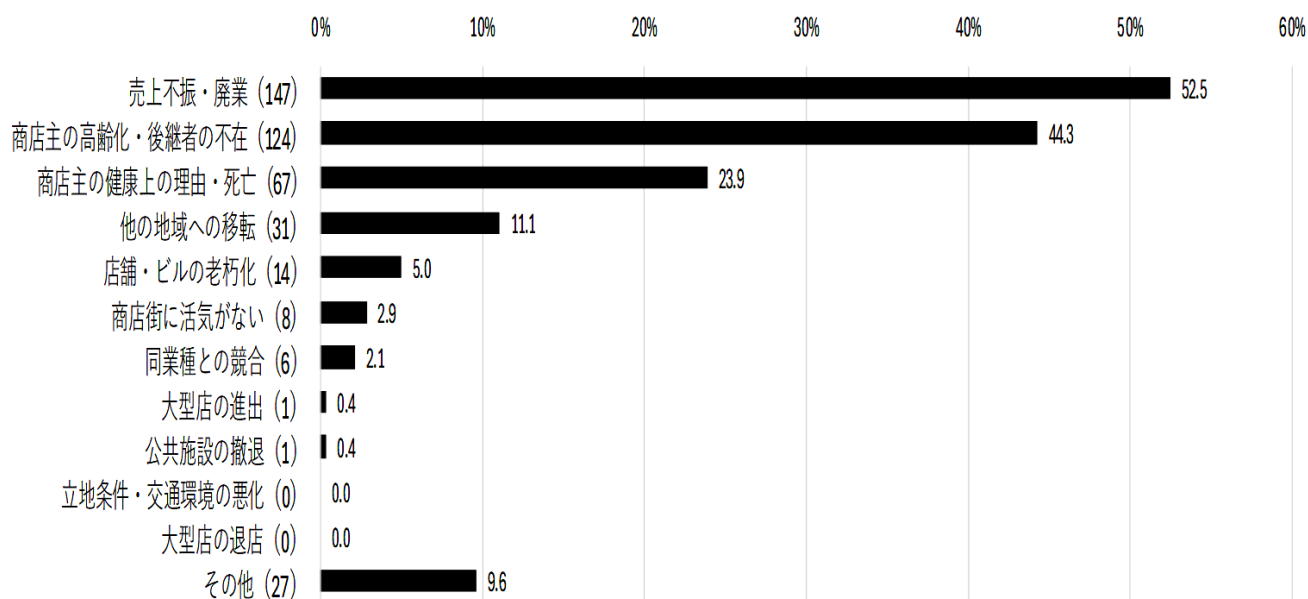
図表 44 商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した店舗数・割合



《商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した主な理由（問９（５-３））》

商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した理由についてみると、「売上不振・廃業（52.5%）」が最も多く、次いで「店主の高齢化・後継者の不在（44.3%）」、「店主の健康上の理由・死亡（23.9%）」の順。

図表 45 商店街全体（非会員含む）の過去１年間に退店・廃業した主な理由
【複数回答（２つまで）】³¹ (n=280)



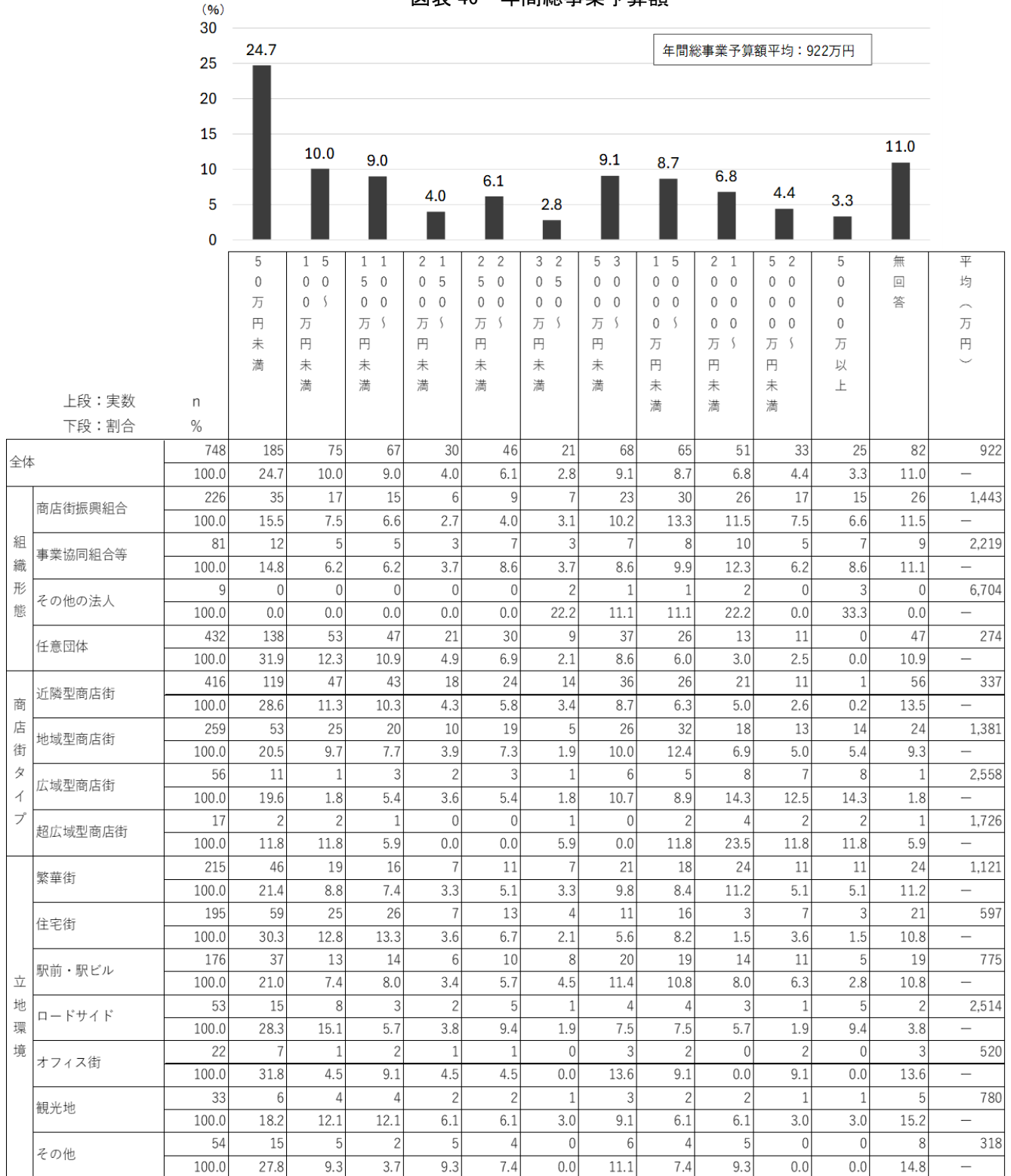
³¹ 商店街全体のうち、退店廃業した主な理由に対して回答をしなかったものを除いた 280 商店街を集計対象とした。

7. 商店街の予算規模

(1) 年間総事業予算額³²（問7（1））

商店街における令和7年度（または直近の年度）の年間総事業予算額は、平均で922万円となっている。金額の分布についてみると、「50万円未満（24.7%）」の割合が特に多い。

図表 46 年間総事業予算額



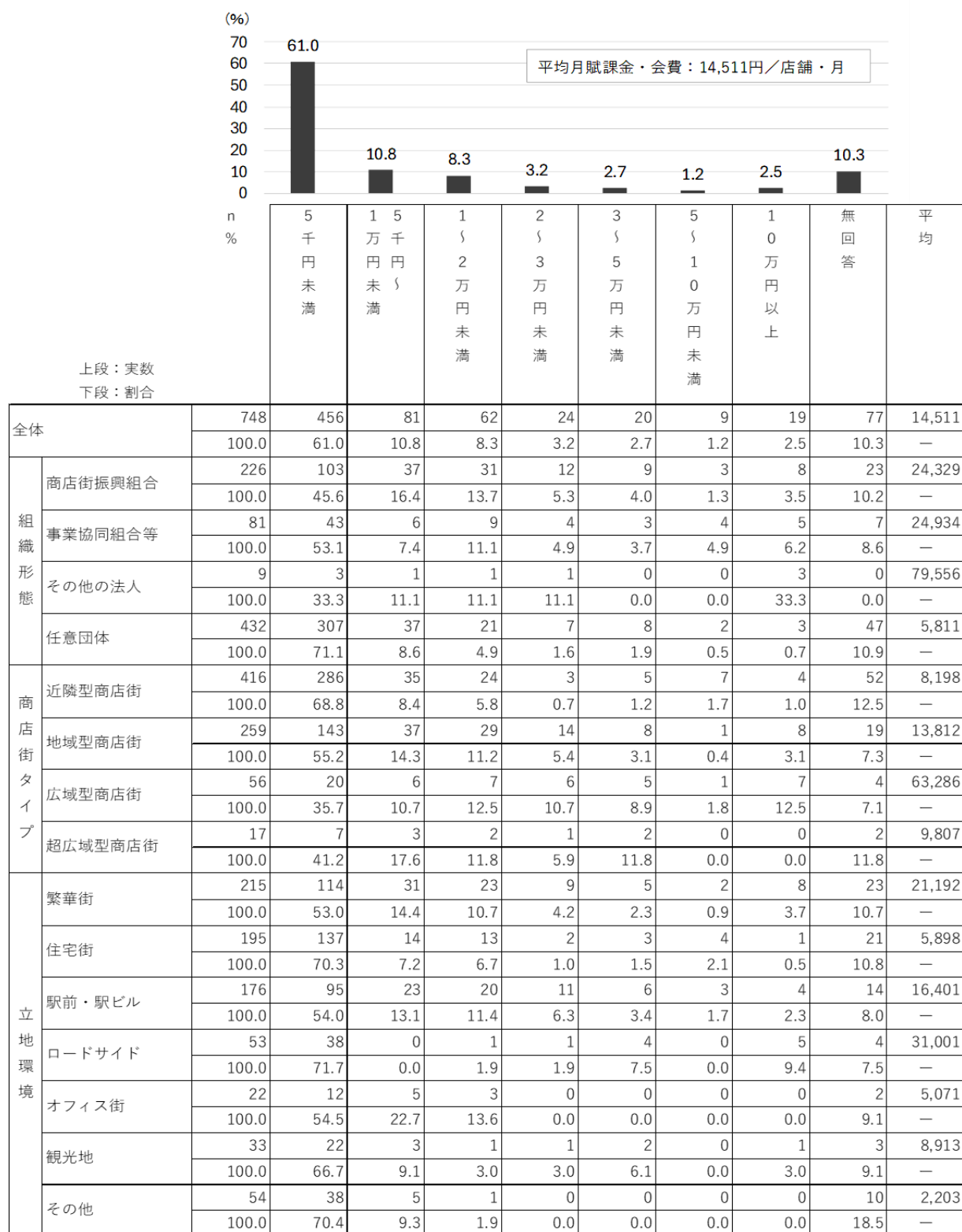
³² 本設問で年間総事業予算額が10億円以上の回答について疑義照会をしたところ誤りで訂正した商店街が多数あったため、当該回答のうち確認が取れなかった回答については無回答扱いとした。年間総事業予算額については、おおよその額。

(2) 平均月賦課金・会費（問7（1））³³

一か月当たりの賦課金・会費についてみると、平均で14,511円／店舗・月。金額の分布についてみると、「5千円未満（61.0%）」の割合が特に多い。

図表 47 平均月賦課金・会費

(n=748)

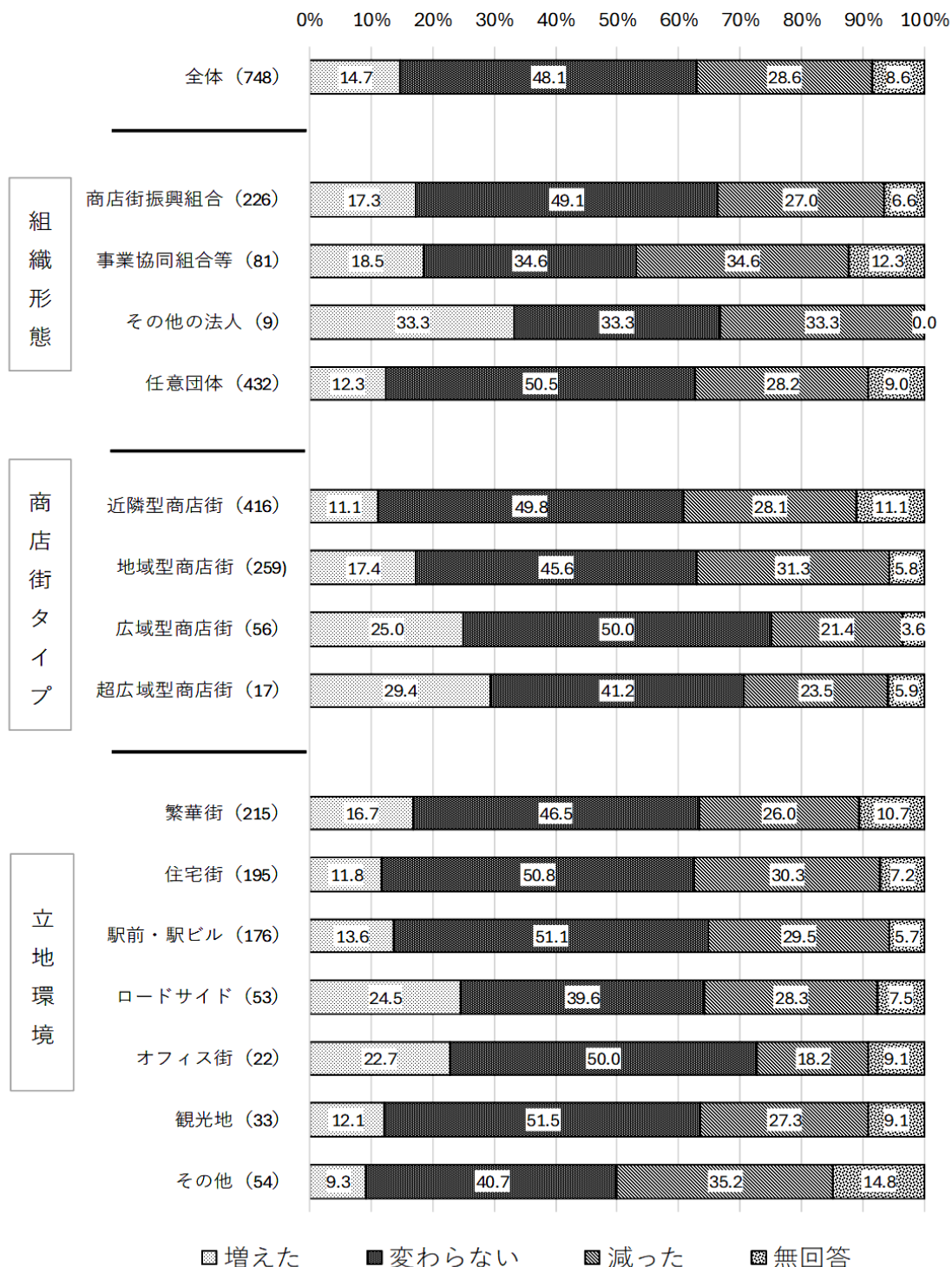


³³本設問で平均月賦課金・会費が100万円以上の回答について疑義照会をしたところ誤りで訂正した商店街が多数あったため、当該回答のうち確認が取れなかった回答については無回答扱いとした。

≪ 1年間の予算額と賦課金・会費の変化（問7（1）） ≫

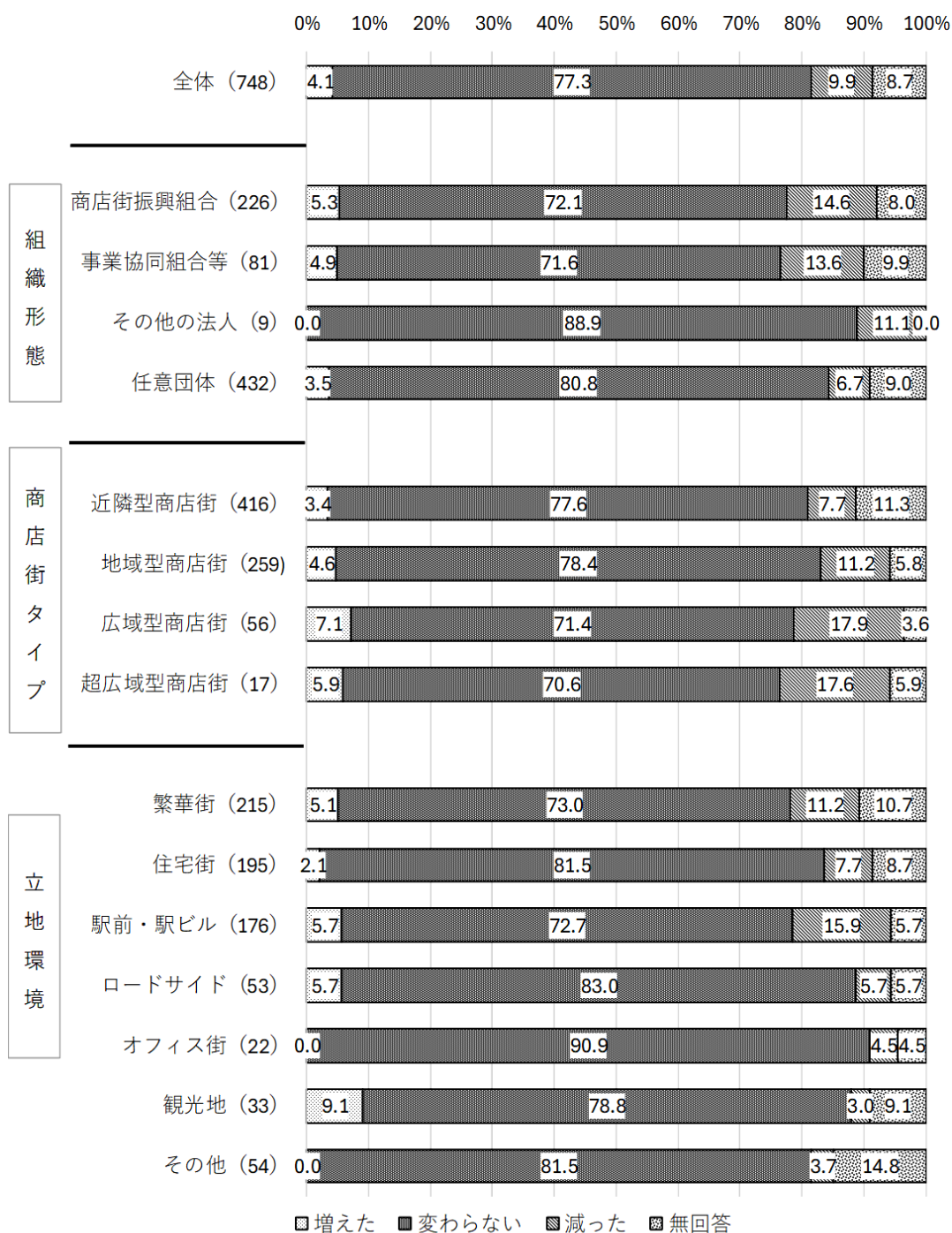
年間総事業予算額の1年前との比較についてみると、「変わらない（48.1%）」が最も多く、次いで「減った（28.6%）」、「増えた（14.7%）」の順。

図表 48 年間総事業予算額の1年前との比較



平均月賦課金・会費の1年前との比較についてみると、「変わらない（77.3%）」が特に多い。

図表 49 平均月賦課金・会費の1年前との比較

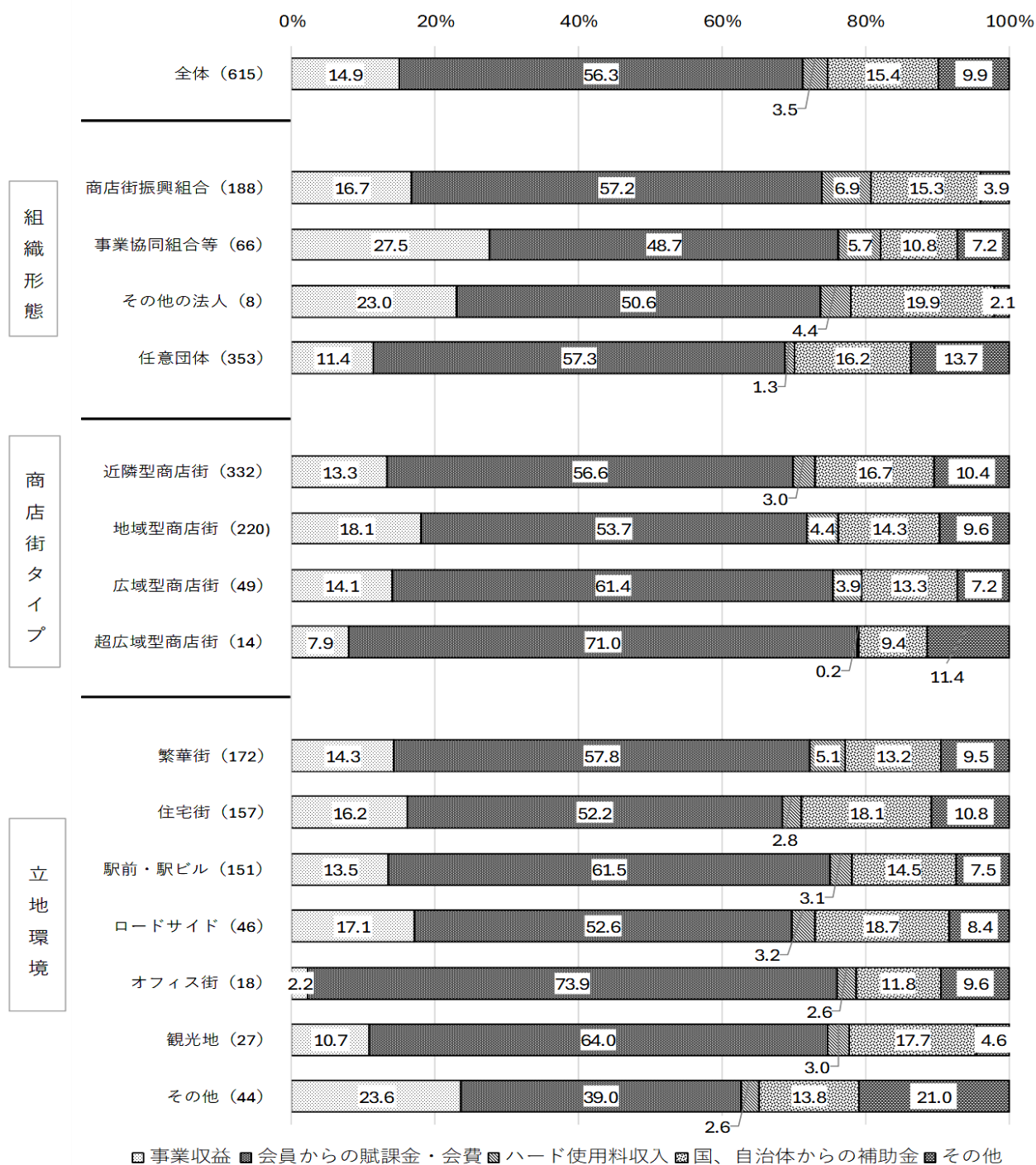


（３）年間予算における収入³⁴割合（問 7（２））

年間予算における収入割合についてみると、「会員からの賦課金・会費（56.3%）」が特に多い。

なお、「事業収益」の主な内容としては、各種イベント・お祭り事業、ポイント・スタンプ事業、駐車場・駐輪場事業、広告事業等が挙げられている。

図表 50 年間予算における収入割合³⁵



³⁴ 収入については、おおよその数字。

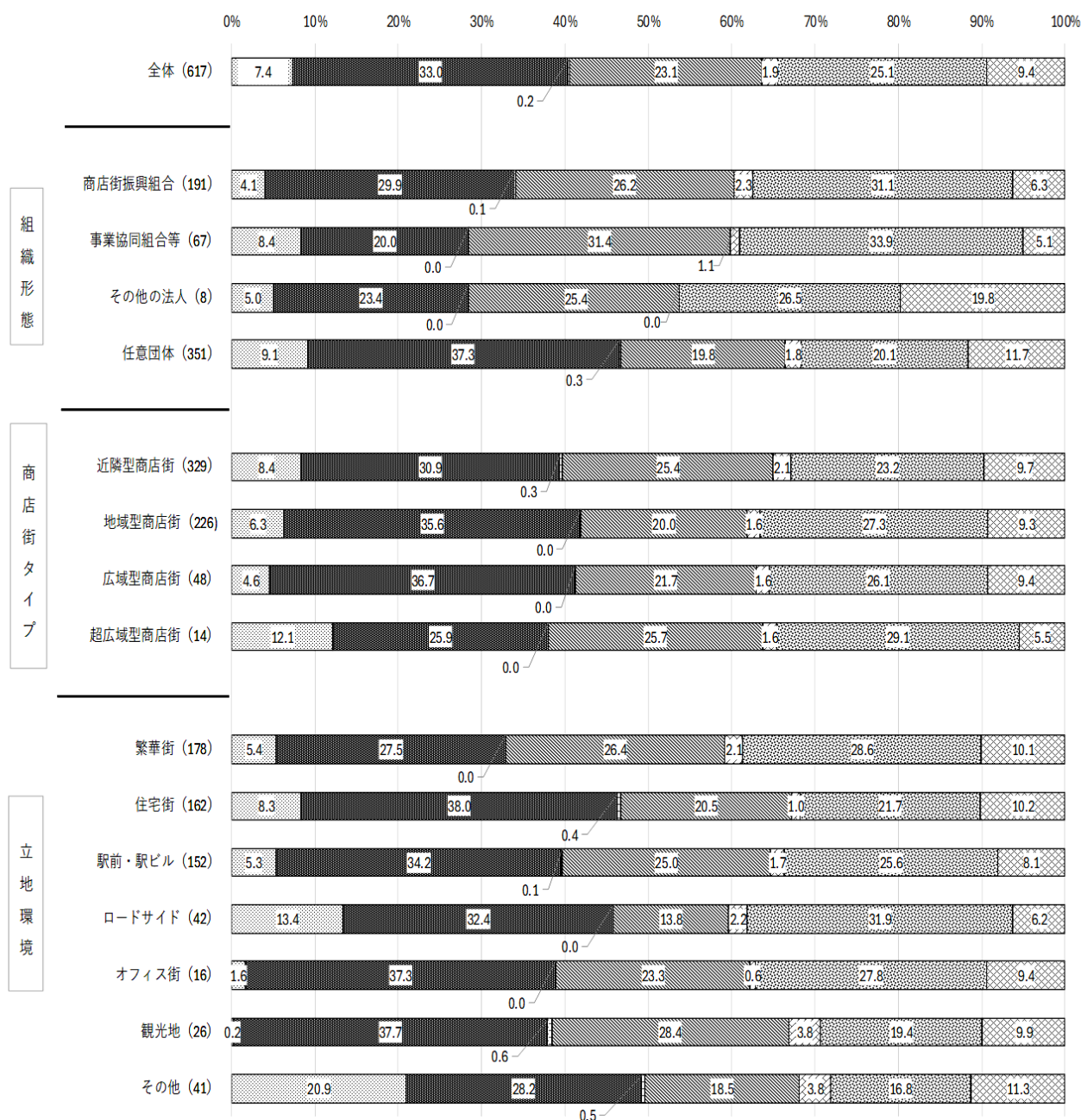
³⁵ 事業収益、会員からの賦課金・会費、ハード使用料収入、国・自治体からの補助金、その他の収入に回答し、その中で収入割合の合計が100%になっている615商店街を集計対象とした。

（４）年間予算における支出³⁶割合（問７（３））

年間予算における支出割合についてみると、「イベント事業費（33.0%）」が最も多く、次いで「組合運営管理費（25.1%）」、「ハード管理費（23.1%）」の順。

図表 51 年間予算における支出割合 ³⁷

(n=617)



商品券事業費 ■ イベント事業費 □ 免税手続一括カウンター設置・運営費 ▨ ハード管理費 ▩ ハード新設費 ▤ 組合運営管理費 ▦ その他

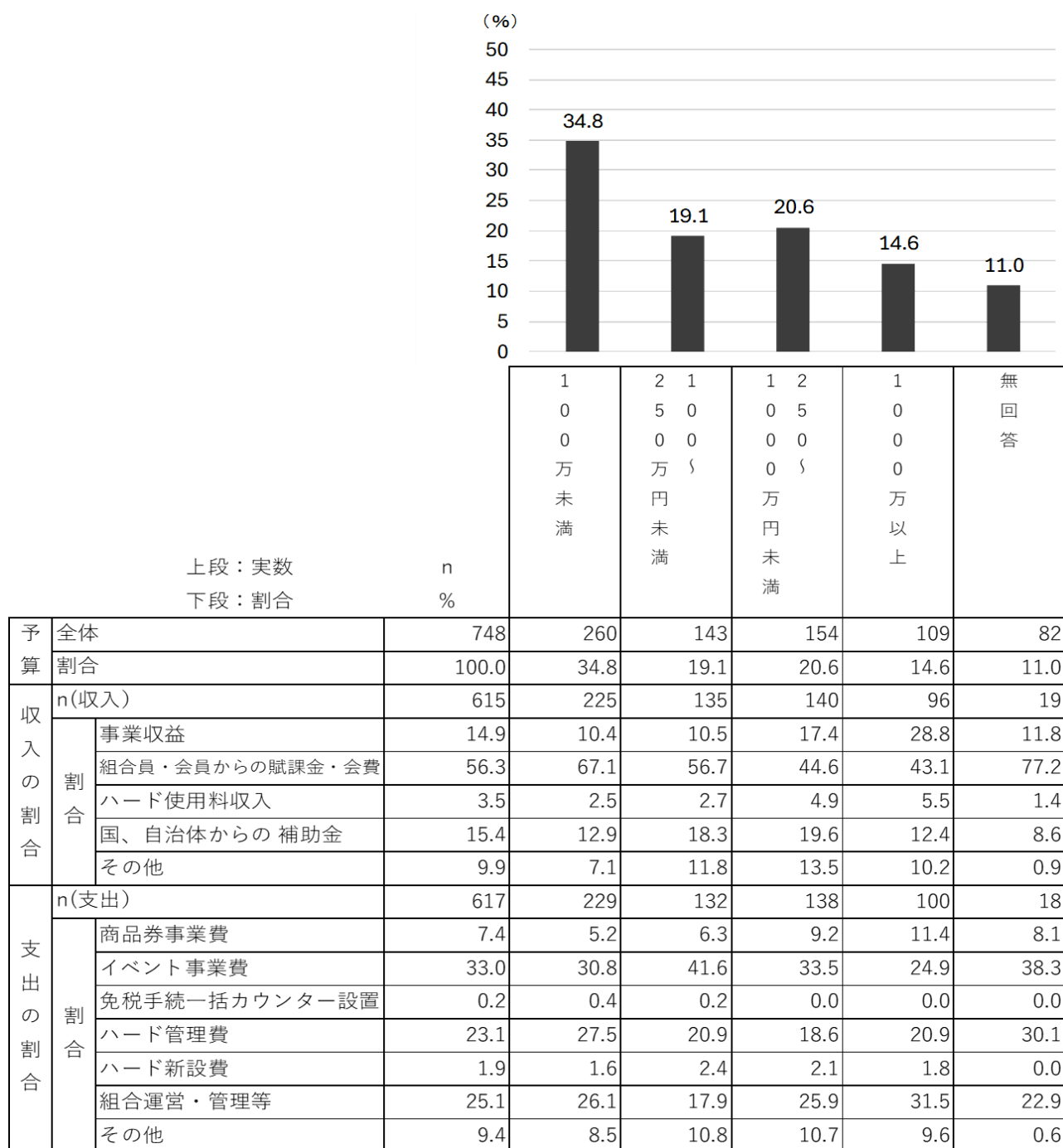
³⁶ 支出については、おおよその数字。

³⁷ 商品券事業費、イベント事業費、免税カウンター設置・運営費、ハード管理費、ハード新設費、組合運営・管理費、その他の支出に回答し、その中で支出割合の合計が100%になっている617商店街を集計対象とした。

《予算規模別にみる年間予算における収入・支出割合（問7（2）（3））》

予算規模別にみる年間予算における収入・支出割合についてみると、収入の割合においては、予算規模が大きくなるにしたがって「組合員・会員からの賦課金・会費」の割合が少なくなる傾向が見受けられる。

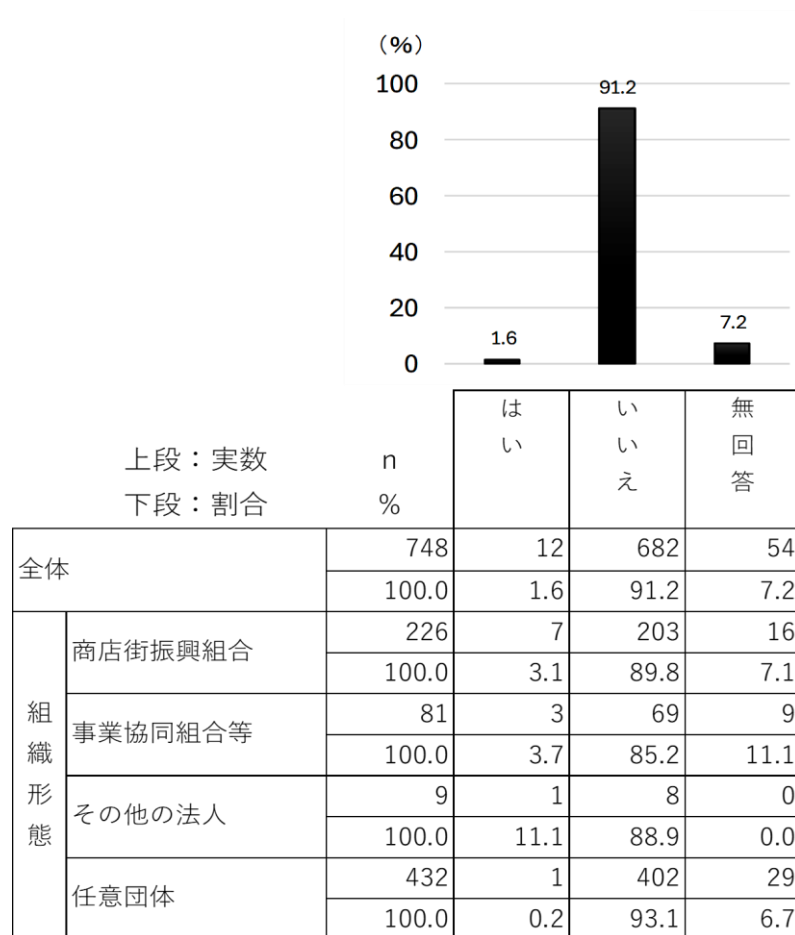
図表 52 予算規模別にみる年間予算における収入・支出割合



(5) 事業資金の貸付状況（問8）

商店街の会員に対する事業資金の貸付状況についてみると、「貸付を行っていない（いいえ）」が91.2%。

図表 53 事業資金の貸付状況



Ⅱ．商店街の景況

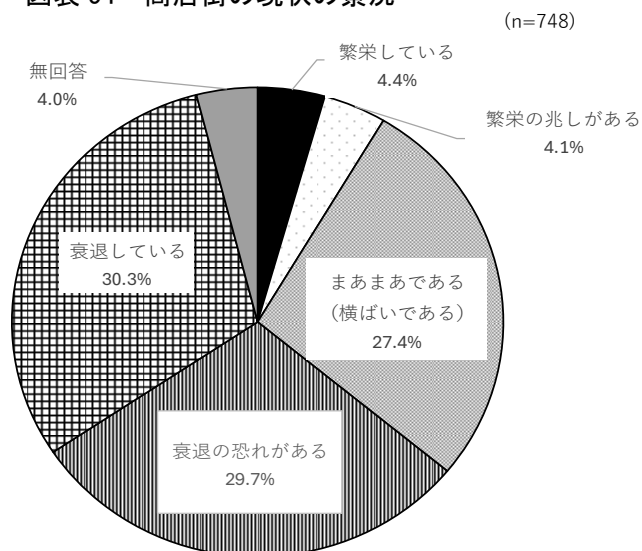
1. 商店街の現状の景況（問12（1））

商店街の現状の景況についてみると、「繁栄している」が4.4%、「繁栄の兆しがある」が4.1%と、合わせて1割に満たない。

一方、「衰退している」が30.3%、「衰退の恐れがある」が29.7%となっており、合わせて6割に至る。

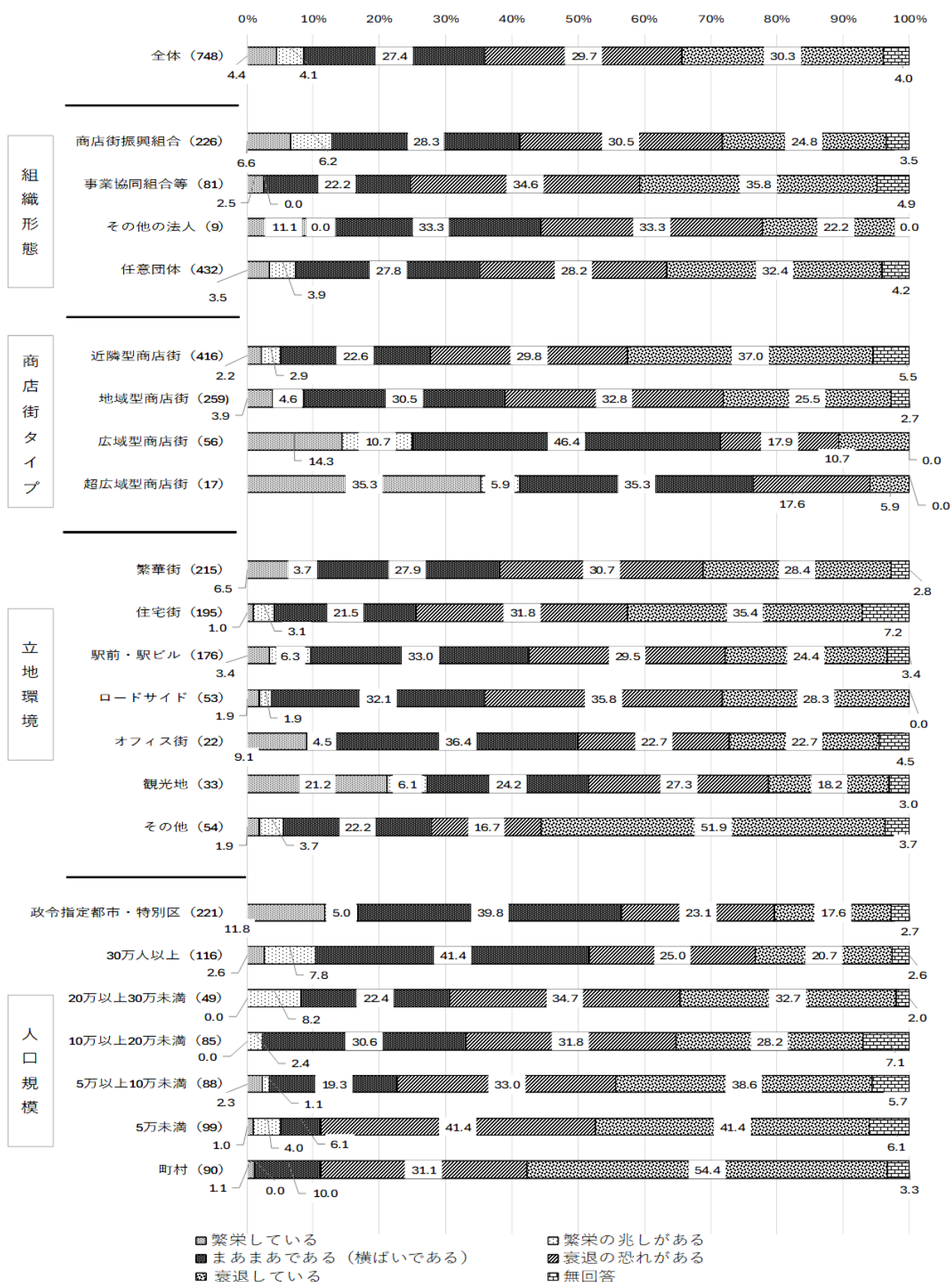
「まあまあである（横ばいである）」は27.4%。

図表 54 商店街の現状の景況



組織形態別、商店街タイプ別、立地環境別、人口規模別については、図表55のとおりとなっている。

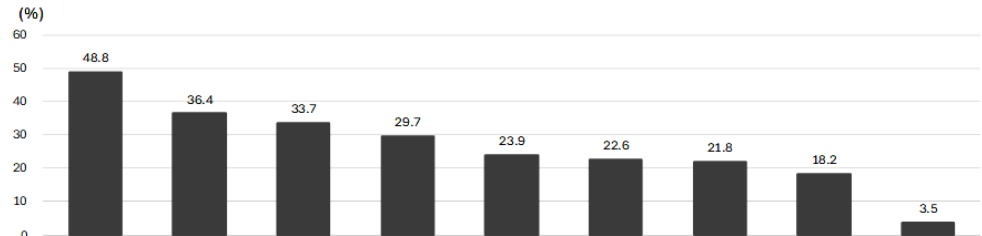
図表 55 商店街の現状の景況（組織形態・商店街タイプ・立地環境・人口規模）



2. 商店街の将来の展望（問12（2））

将来の展望についてみると、「地域住民や関係者とのコミュニティを強化する取組」が48.8%で最も多く、次いで「商業機能を中心に魅力を高める取組」が36.4%、「後継者や担い手を育成する取組」が33.7%の順。

図表 56 将来の展望【複数回答（いくつでも）】



		上段：実数 下段：割合								
		強ミ係地 化ユ者域 するニと住 取イコや 組を関	め心商 るに業 取魅機 組力を を高中	取手後 組を継 育者成 や担い	し高 た齢 取者 組に 対応	え織得 ての来 い解商 る散店 を街 考組	込む光 む取客 組を取 り	対買 応い し物 た弱 取者 組に	す子 る育 取て 組を 応援	そ 他
全 体 (707)		345	257	238	210	169	160	154	129	25
		48.8	36.4	33.7	29.7	23.9	22.6	21.8	18.2	3.5
組 織 形 態	商店街振興組合 (213)	108	101	78	55	40	57	40	44	3
		50.7	47.4	36.6	25.8	18.8	26.8	18.8	20.7	1.4
	事業協同組合等 (76)	38	30	25	23	20	18	21	13	3
		50.0	39.5	32.9	30.3	26.3	23.7	27.6	17.1	3.9
	その他の法人 (9)	6	3	2	4	0	3	4	4	0
		66.7	33.3	22.2	44.4	0.0	33.3	44.4	44.4	0.0
商 店 街 タ イ プ	任意団体 (409)	193	123	133	128	109	82	89	68	19
		47.2	30.1	32.5	31.3	26.7	20.0	21.8	16.6	4.6
	近隣型商店街 (388)	187	103	117	127	115	66	89	74	13
		48.2	26.5	30.2	32.7	29.6	17.0	22.9	19.1	3.4
	地域型商店街 (249)	128	103	98	69	49	63	54	46	10
		51.4	41.4	39.4	27.7	19.7	25.3	21.7	18.5	4.0
立 地 環 境	広域型商店街 (53)	26	40	16	12	4	18	11	9	2
		49.1	75.5	30.2	22.6	7.5	34.0	20.8	17.0	3.8
	超広域型商店街 (17)	4	11	7	2	1	13	0	0	0
		23.5	64.7	41.2	11.8	5.9	76.5	0.0	0.0	0.0
	繁華街 (205)	98	95	80	60	37	65	42	39	7
		47.8	46.3	39.0	29.3	18.0	31.7	20.5	19.0	3.4
	住宅街 (180)	87	46	58	60	56	18	41	29	6
		48.3	25.6	32.2	33.3	31.1	10.0	22.8	16.1	3.3
	駅前・駅ビル (166)	91	70	47	47	36	35	33	35	9
		54.8	42.2	28.3	28.3	21.7	21.1	19.9	21.1	5.4
	ロードサイド (52)	30	15	19	22	16	8	17	11	1
		57.7	28.8	36.5	42.3	30.8	15.4	32.7	21.2	1.9
人 口 規 模	オフィス街 (21)	7	9	7	4	3	7	2	2	1
		33.3	42.9	33.3	19.0	14.3	33.3	9.5	9.5	4.8
	観光地 (32)	8	11	13	3	4	20	4	5	0
		25.0	34.4	40.6	9.4	12.5	62.5	12.5	15.6	0.0
	その他 (51)	24	11	14	14	17	7	15	8	1
		47.1	21.6	27.5	27.5	33.3	13.7	29.4	15.7	2.0
	政令指定都市・特別区 (213)	105	89	69	57	46	42	35	39	8
		49.3	41.8	32.4	26.8	21.6	19.7	16.4	18.3	3.8
	30万人以上 (111)	62	45	37	30	16	29	21	25	5
		55.9	40.5	33.3	27.0	14.4	26.1	18.9	22.5	4.5
	20万以上30万未満 (47)	24	22	11	13	14	4	7	6	0
		51.1	46.8	23.4	27.7	29.8	8.5	14.9	12.8	0.0
人 口 規 模	10万以上20万未満 (78)	34	27	24	25	17	21	18	13	3
		43.6	34.6	30.8	32.1	21.8	26.9	23.1	16.7	3.8
	5万以上10万未満 (82)	38	21	27	26	21	14	20	21	4
		46.3	25.6	32.9	31.7	25.6	17.1	24.4	25.6	4.9
	5万未満 (89)	46	26	34	29	29	24	22	9	4
		51.7	29.2	38.2	32.6	32.6	27.0	24.7	10.1	4.5
	町村 (87)	36	27	36	30	26	26	31	16	1
		41.4	31.0	41.4	34.5	29.9	29.9	35.6	18.4	1.1

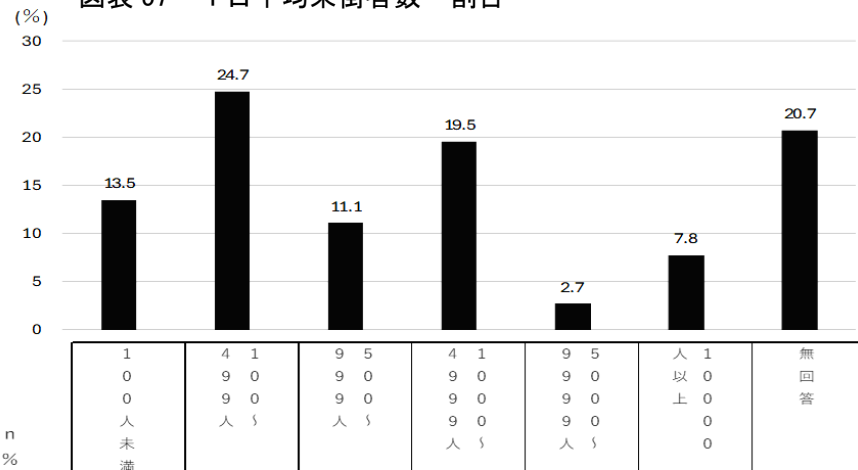
Ⅲ. 商店街の来街者

1. 商店街の来街者

(1) 来街者数（問13（1））

1日平均来街者数（商店街内の主要な場所における平日1日と休日1日の平均値）ごとの割合についてみると、「100～499人（24.7%）」が最も多く、次いで「1,000～4,999人（19.5%）」、「100人未満（13.5%）」の順。

図表 57 1日平均来街者数・割合



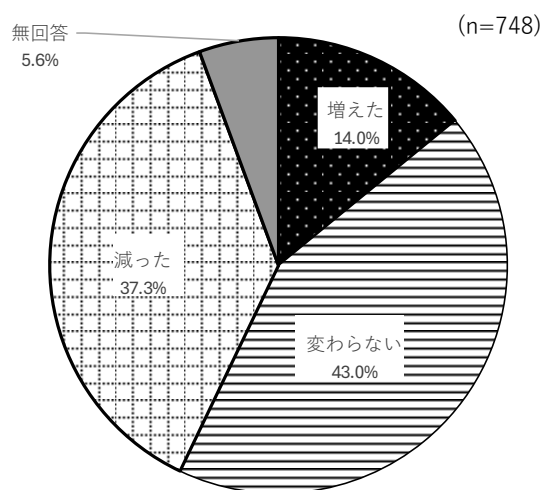
		上段：実数 下段：割合		n %		1 0 0 人 未 満		4 1 9 0 9 0 人		9 5 9 0 9 0 人		4 1 9 0 9 0 人		9 5 9 0 9 0 人		1 0 0 0 人 以 上		無 回 答	
全 体		748	101	185	83	146	20	58	155										
		100.0	13.5	24.7	11.1	19.5	2.7	7.8	20.7										
商 店 街 タ イ プ	近隣型商店街	416	73	125	49	62	9	11	87										
		100.0	17.5	30.0	11.8	14.9	2.2	2.6	20.9										
	地域型商店街	259	24	52	29	59	9	25	61										
		100.0	9.3	20.1	11.2	22.8	3.5	9.7	23.6										
	広域型商店街	56	3	7	4	20	1	15	6										
		100.0	5.4	12.5	7.1	35.7	1.8	26.8	10.7										
立 地 環 境	超広域型商店街	17	1	1	1	5	1	7	1										
		100.0	5.9	5.9	5.9	29.4	5.9	41.2	5.9										
	繁華街	215	26	55	20	52	4	22	36										
		100.0	12.1	25.6	9.3	24.2	1.9	10.2	16.7										
	住宅街	195	39	61	16	25	2	7	45										
		100.0	20.0	31.3	8.2	12.8	1.0	3.6	23.1										
	駅前・駅ビル	176	16	30	29	37	6	22	36										
		100.0	9.1	17.0	16.5	21.0	3.4	12.5	20.5										
	ロードサイド	53	3	12	10	15	1	2	10										
		100.0	5.7	22.6	18.9	28.3	1.9	3.8	18.9										
人 口 規 模	オフィス街	22	2	3	1	7	3	2	4										
		100.0	9.1	13.6	4.5	31.8	13.6	9.1	18.2										
	観光地	33	3	10	4	5	2	2	7										
		100.0	9.1	30.3	12.1	15.2	6.1	6.1	21.2										
	その他	54	12	14	3	5	2	1	17										
		100.0	22.2	25.9	5.6	9.3	3.7	1.9	31.5										
	政令指定都市・特別区	221	11	39	29	54	9	42	37										
		100.0	5.0	17.6	13.1	24.4	4.1	19.0	16.7										
	30万人以上	116	12	30	9	34	2	10	19										
		100.0	10.3	25.9	7.8	29.3	1.7	8.6	16.4										
	20万以上30万未満	49	9	12	1	12	1	3	11										
		100.0	18.4	24.5	2.0	24.5	2.0	6.1	22.4										
	10万以上20万未満	85	10	19	13	17	5	2	19										
		100.0	11.8	22.4	15.3	20.0	5.9	2.4	22.4										
	5万以上10万未満	88	16	27	13	13	1	1	17										
		100.0	18.2	30.7	14.8	14.8	1.1	1.1	19.3										
	5万未満	99	17	31	11	10	2	0	28										
		100.0	17.2	31.3	11.1	10.1	2.0	0.0	28.3										
	町村	90	26	27	7	6	0	0	24										
		100.0	28.9	30.0	7.8	6.7	0.0	0.0	26.7										

2. 来街者数の変化

(1) 1年間の来街者数の変化（問14（1））

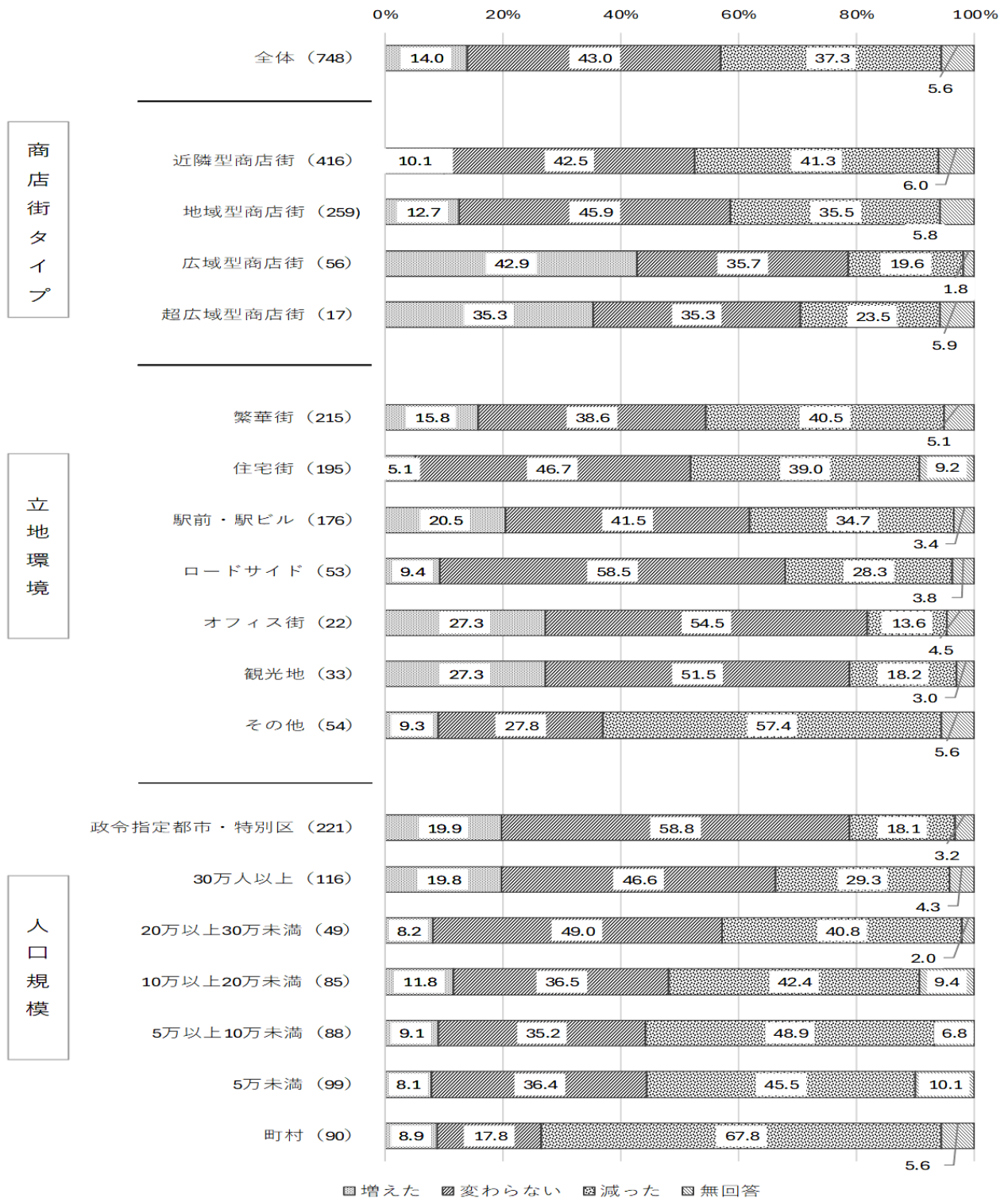
1年間の来街者数の変化についてみると、「減った（37.3%）」が「増えた（14.0%）」を23.3ポイント上回っている。「変わらない」は43.0%。

図表 58 1年間の来街者数の変化



商店街タイプ別、立地環境別、人口規模別については、図表59のとおりとなっている。

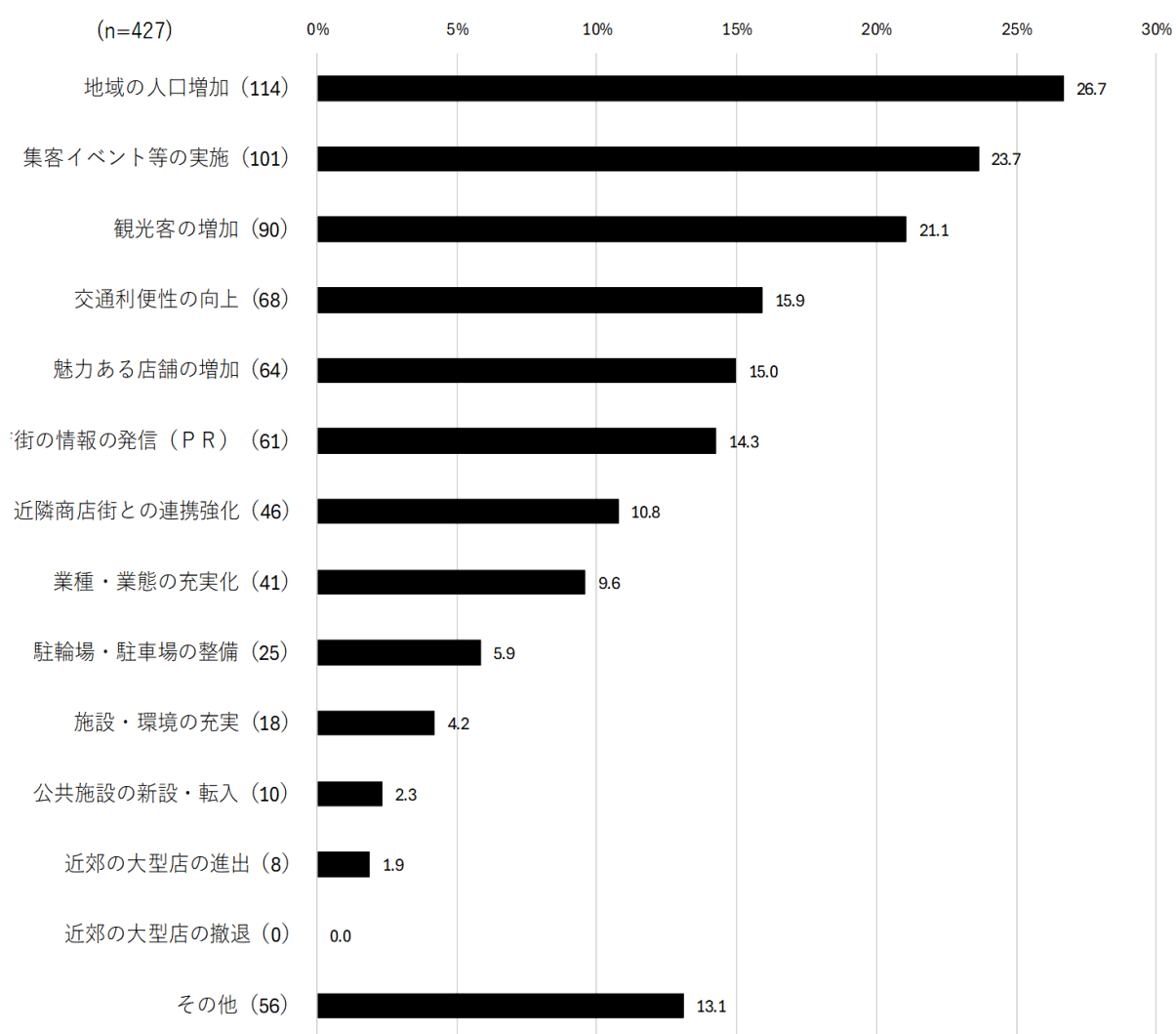
図表 59 来街者数の増減



（２）来街者が「増えた」または「変わらない」要因（問14（２））

1年前と比べて来街者が「増えた」または「変わらない」要因と思う理由についてみると、「地域の人口増加（26.7%）」が最も多く、次いで「集客イベント等の実施（23.7%）」、「観光客の増加（21.1%）」、「交通利便性の向上（15.9%）」の順。

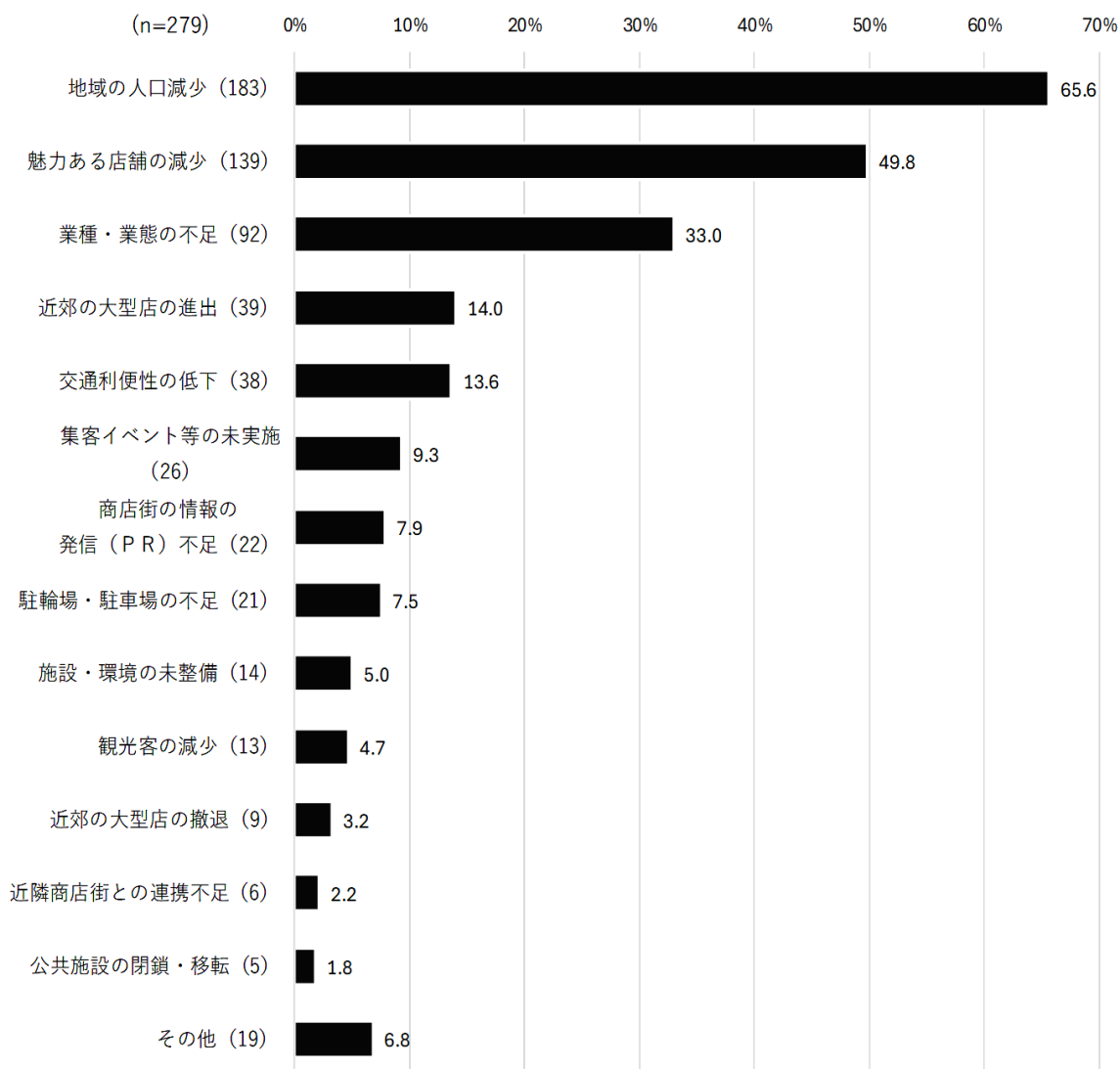
図表 60 来街者が「増えた」または「変わらない」要因【複数回答（３つまで）】



（３）来街者が「減った」要因（問14（３））

1年前と比べて来街者数が「減った」要因と思う理由についてみると、「地域の人口減少（65.6%）」が最も多く、次いで「魅力ある店舗の減少（49.8%）」、「業種・業態の不足（33.0%）」の順。

図表 61 来街者が「減った」要因【複数回答（３つまで）】

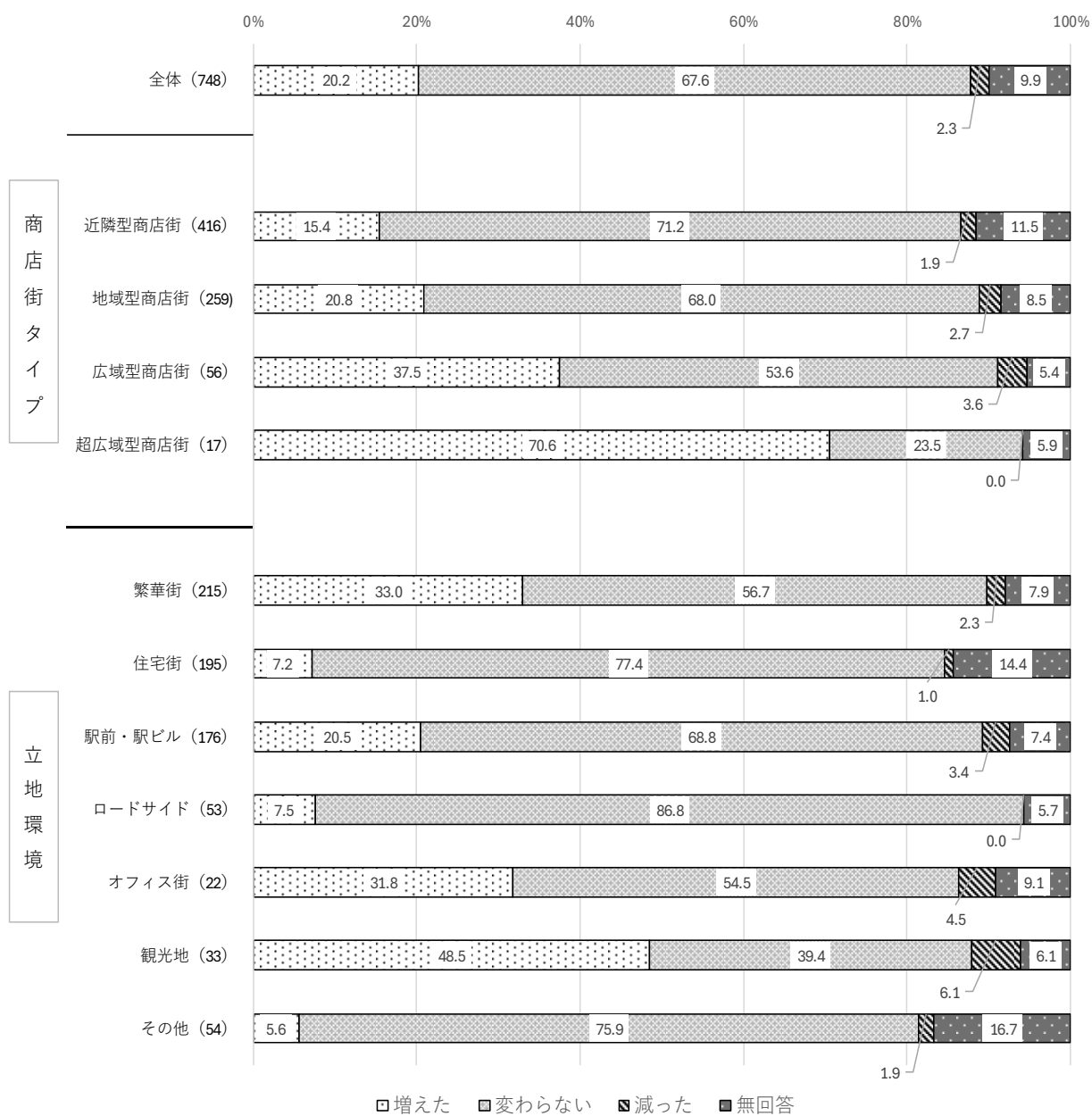


(4) 外国人観光客の変化

①外国人観光客数（問14（4））

外国人観光客数について、1年前との比較をみると、「変わらない（67.6%）」が特に多い。

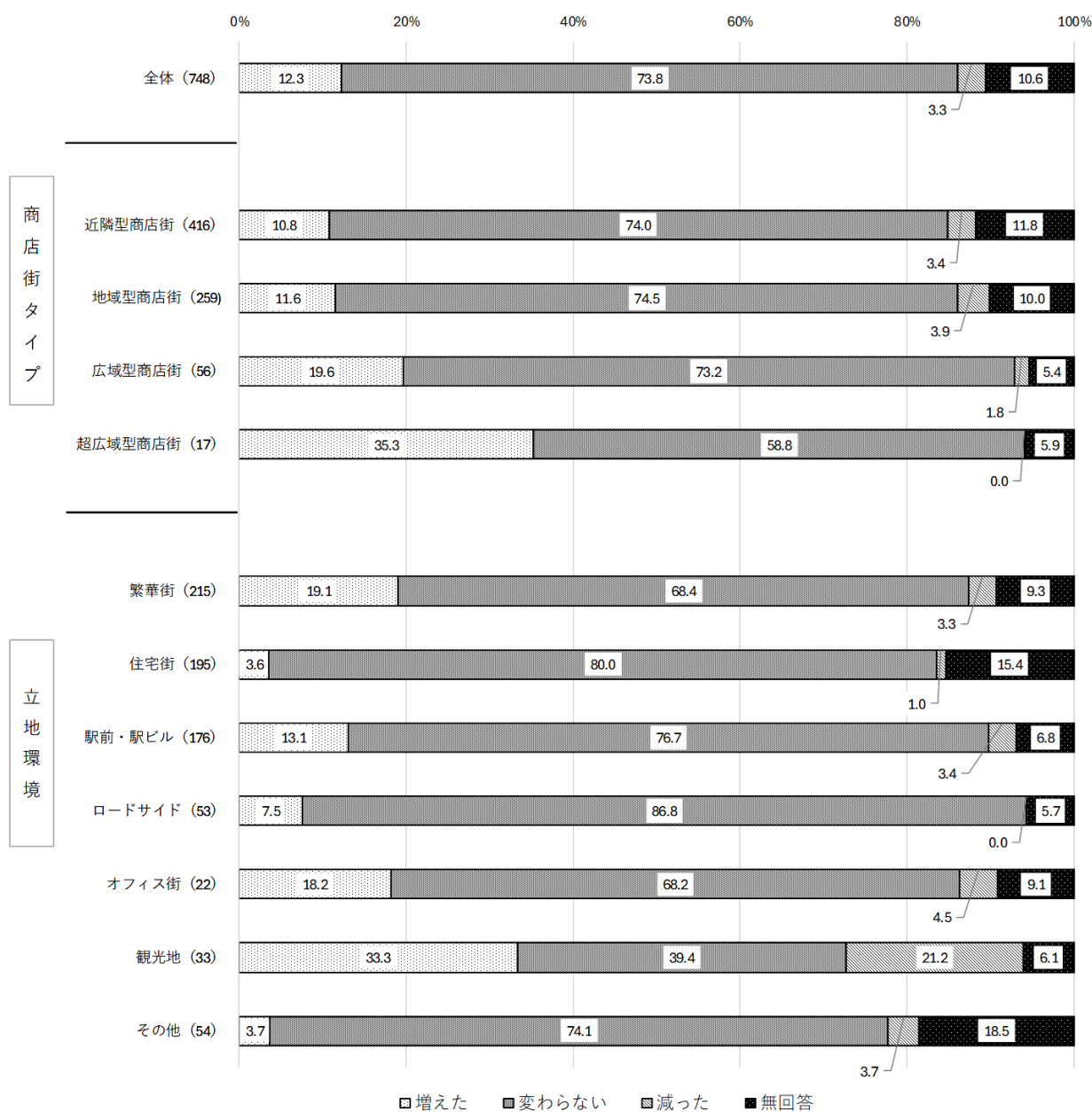
図表 62 外国人観光客数



②外国人観光客の消費額（問14（4））

外国人観光客の消費額について、1年前との比較をみると、「変わらない（73.8%）」が特に多い。

図表 63 外国人観光客の消費額



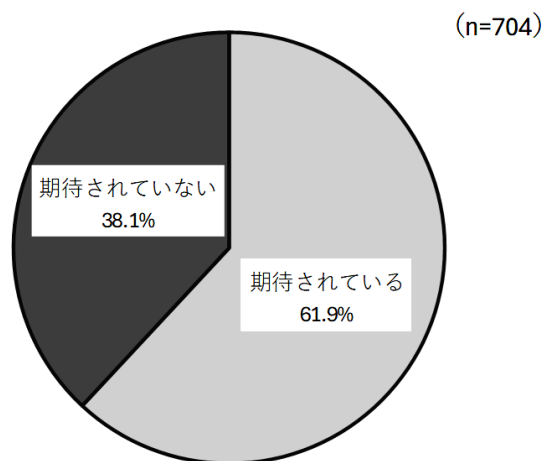
IV. 商店街の課題と取組について

1. 商店街の課題と取組

(1) 商店街のエリア価値の向上に向けた役割（問15（1）（1-1））

商店街のエリア価値の向上に向けて役割が期待されていると思うかについてみると、「期待されている（61.9%）」が約6割を占め、「期待されていない（38.1%）」を23.8ポイント上回っている。

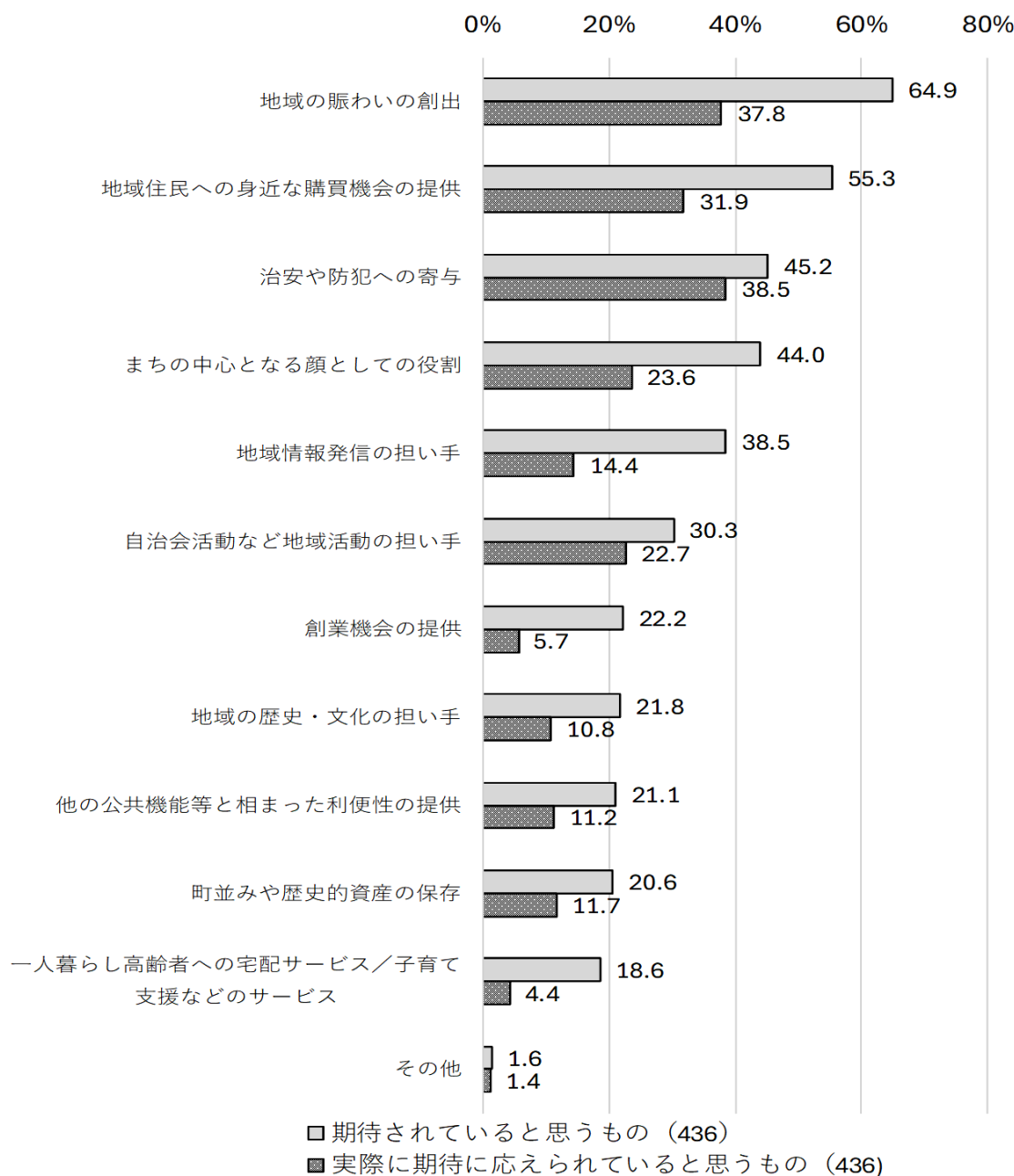
図表 64 商店街のエリア価値の向上に向けて役割が期待されていると思うか



商店街のエリア価値の向上に向けてどのような役割が期待されていると思うかについてみると、期待されていると思うものは、「地域の賑わいの創出（64.9%）」が最も多く、次いで、「地域住民への身近な購買機会の提供（55.3%）」、「治安や防犯への寄与（45.2%）」の順。期待に込められていると思うものは、「治安や防犯への寄与（38.5%）」が最も多く、次いで「地域の賑わいの創出（37.8%）」、「地域住民への身近な購買機会の提供（31.9%）」の順。

期待されていると思うものと期待に込められていると思うものの差についてみると、最も差が大きいのは「地域の賑わいの創出（27.1ポイント）」、次いで「地域情報発信の担い手（24.1ポイント）」、「地域住民への身近な購買機会の提供（23.4ポイント）」の順。

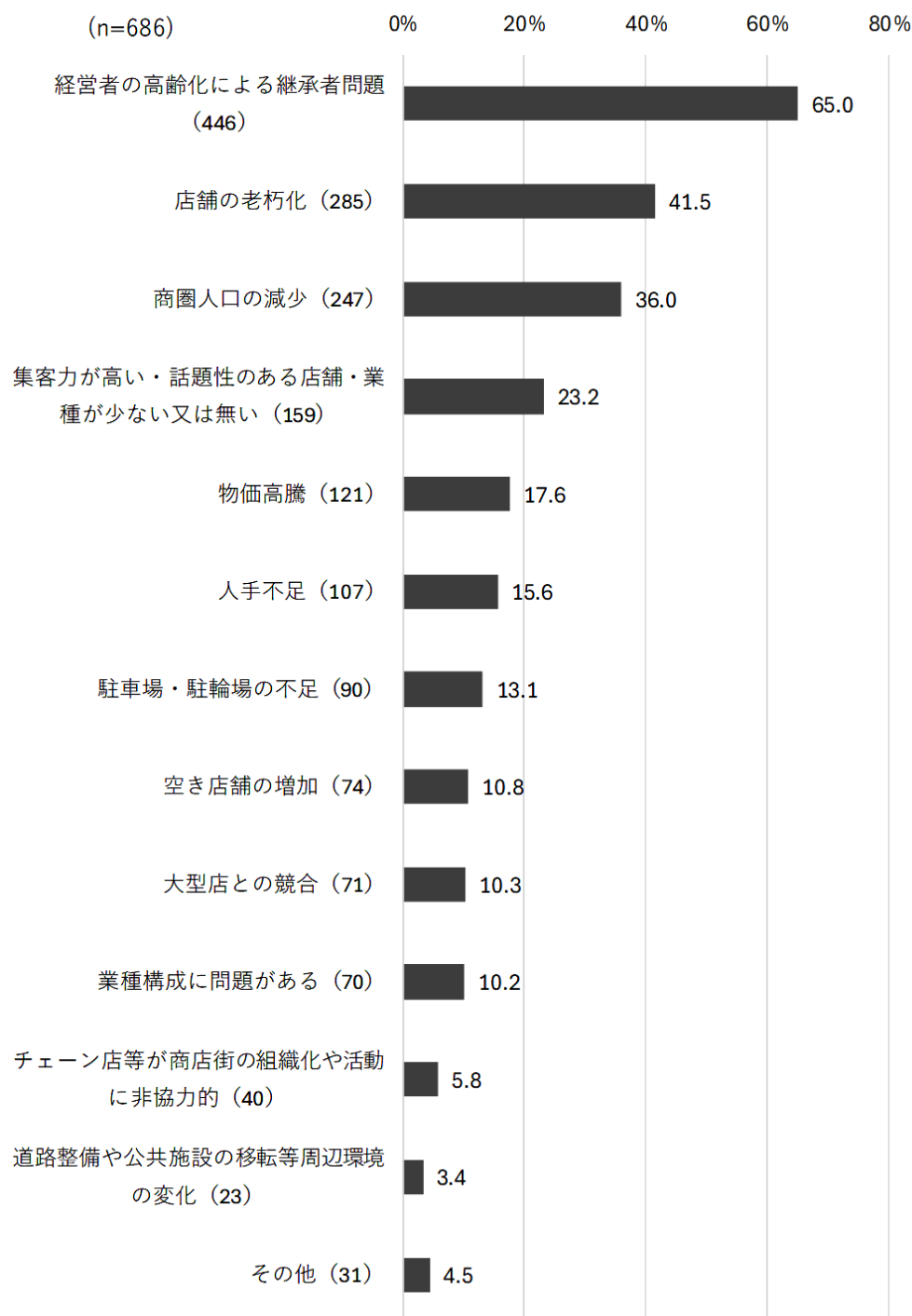
図表 65 商店街のエリア価値の向上に向けてどのような役割が期待されていると思うか【複数回答（いくつでも）】



（２）商店街における課題（問15（2-1））

商店街における課題についてみると、「経営者の高齢化による後継者問題（65.0%）」が最も多く、次いで「店舗等の老朽化（41.5%）」、「商圈人口の減少（36.0%）」の順。

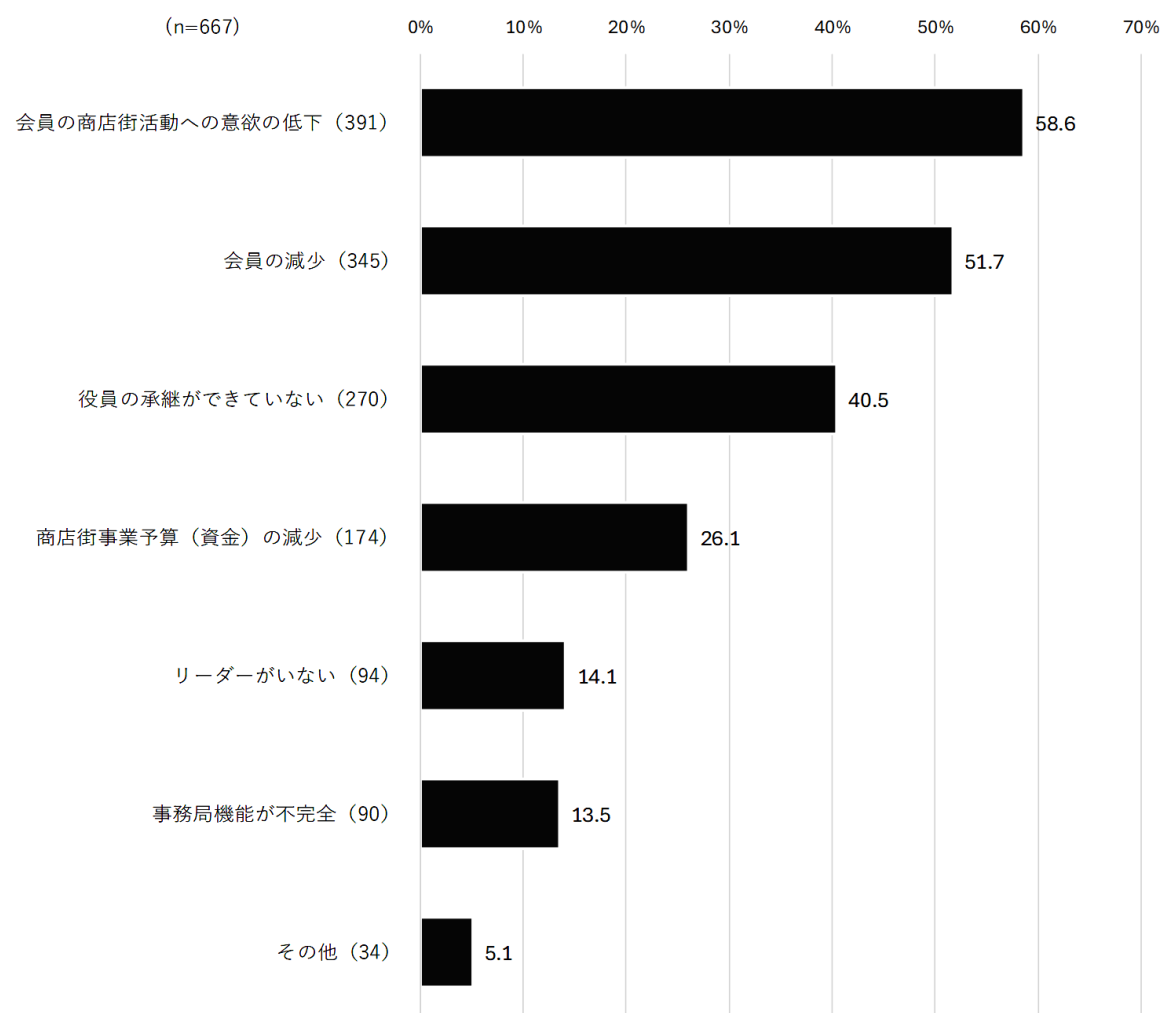
図表 66 商店街における課題【複数回答（3つまで）】



（３）商店街組織内部の課題（問15（2-2））

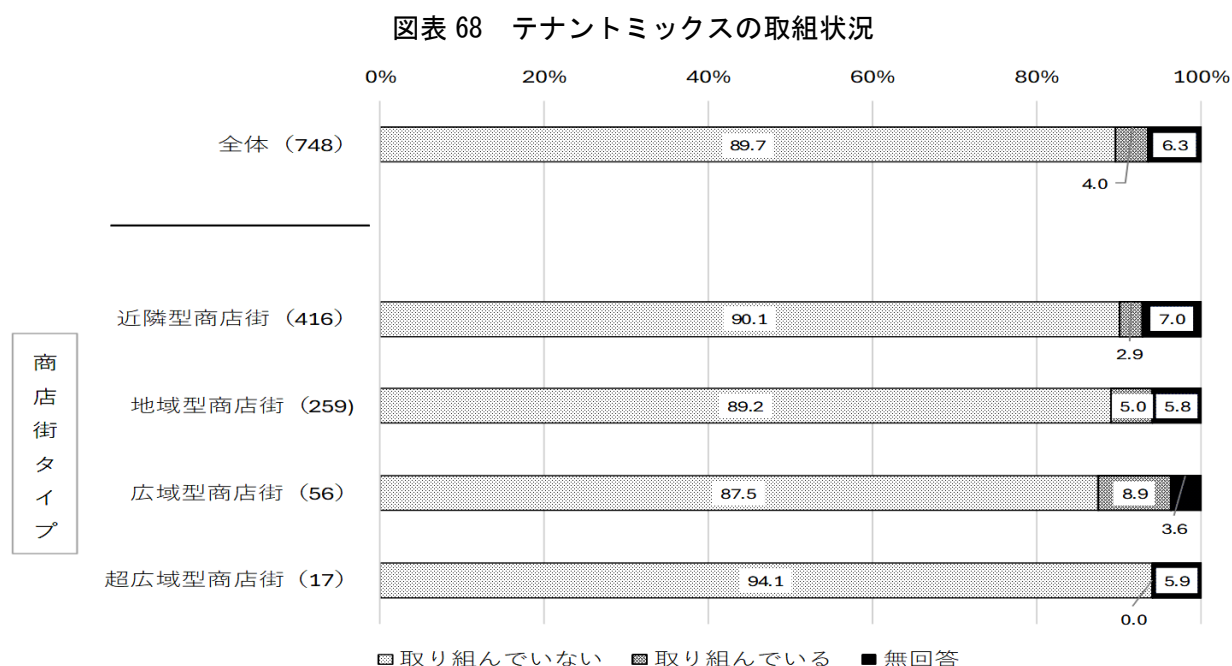
商店街組織内部の課題についてみると、「会員の商店街活動に対する意欲の低下（58.6%）」が最も多く、次いで「会員の減少（51.7%）」、「役員の承継ができていない（40.5%）」の順。

図表 67 商店街組織内部の課題【複数回答（3つまで）】



（４）商店街のテナントミックス実現の取組（問15（３）（3-1）（3-2）（４）（4-1））

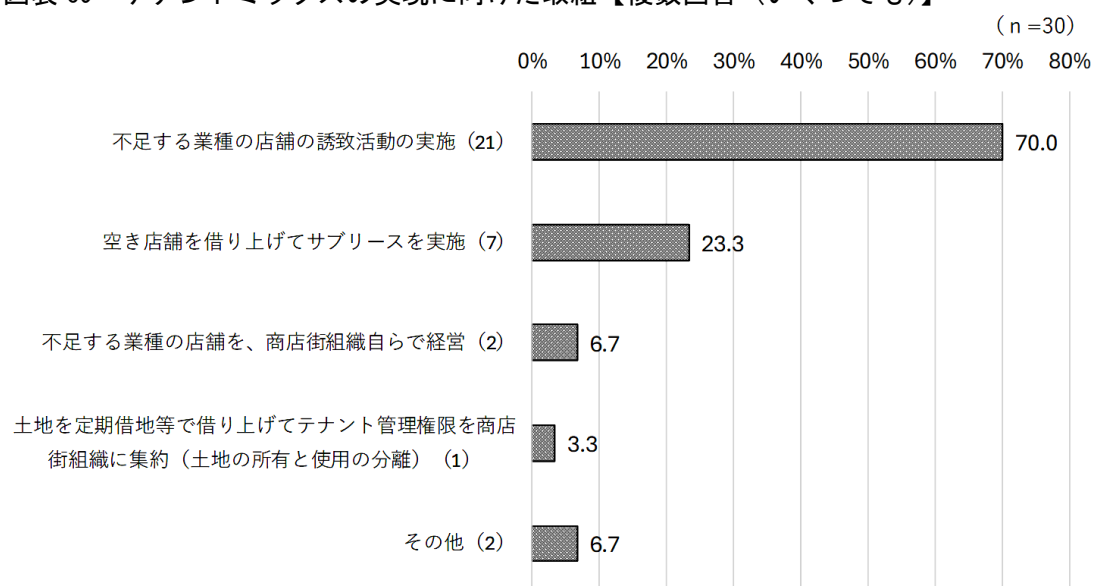
テナントミックス³⁸の取組状況についてみると、「取り組んでいない（89.7%）」が特に多く、「取り組んでいる（4.0%）」を大きく上回っている。



テナントミックスの実現に向けた取組についてみると、「不足する業種の店舗の誘致活動の実施（70.0%）」が特に多く、次いで「空き店舗を借り上げてサブリースを実施（23.3%）」、「不足する業種の店舗を商店街組織自らで経営（6.7%）」の順。

なお、「その他」の具体的な内容（自由記述）としては「地権者への不足する業種の誘致を依頼する」、「不動産屋によるテナントの選別」などがあった。

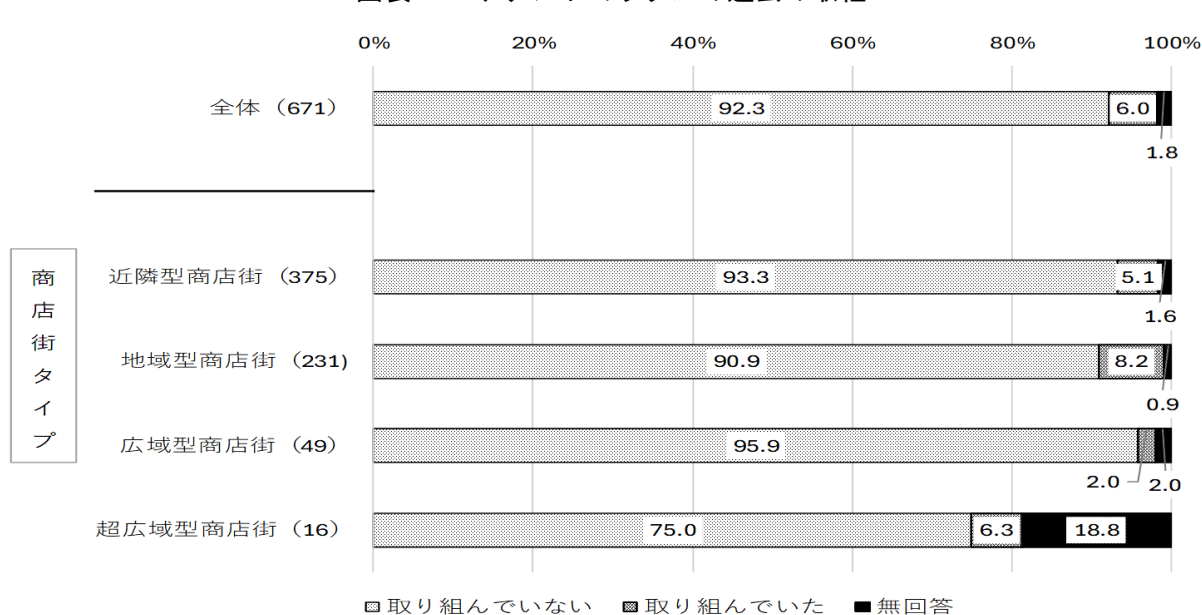
図表 69 テナントミックスの実現に向けた取組【複数回答（いくつでも）】



³⁸ テナントミックスとは、商店街に不足する業種・業態の店舗の誘致活動・出店支援等を行ない、来街者の利便性を向上させるために最適なテナント（業種・業態）の組み合わせを実現することを指す。

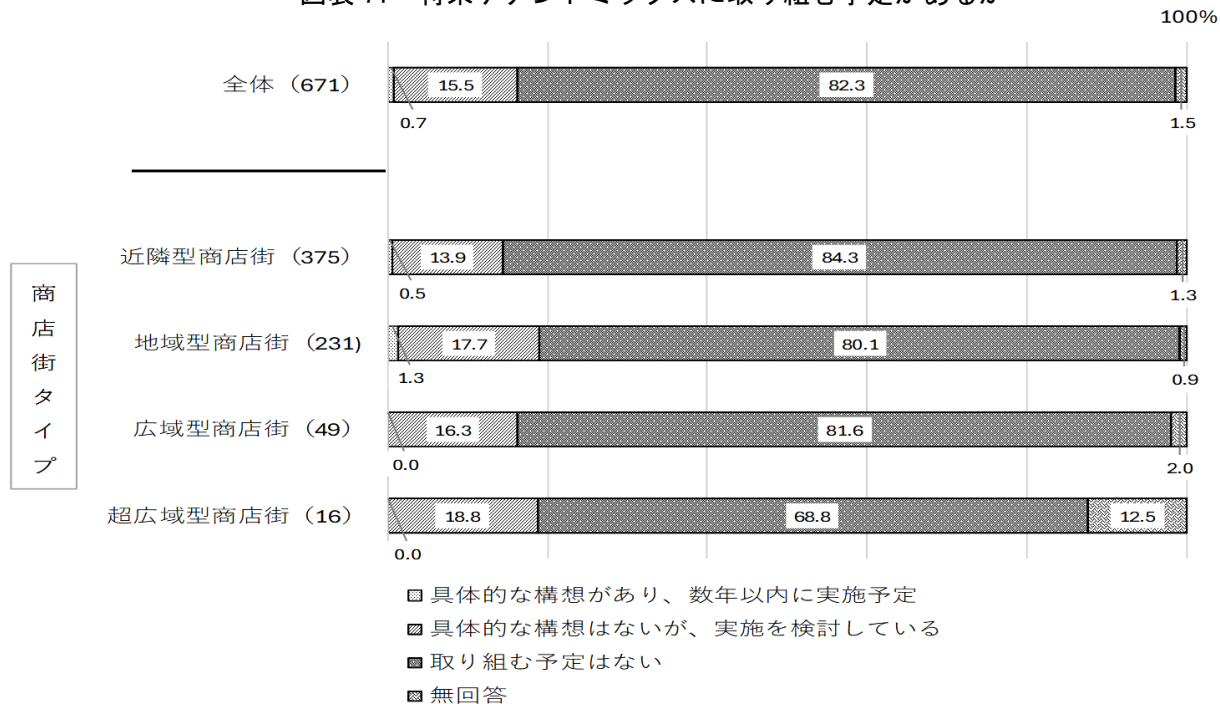
テナントミックスの実現に向けた取組みを行っていない商店街の過去の取組についてみると、「取り組んでいない（92.3%）」が特に多く、「取り組んでいた（6.0%）」を大きく上回っている。

図表 70 テナントミックスの過去の取組



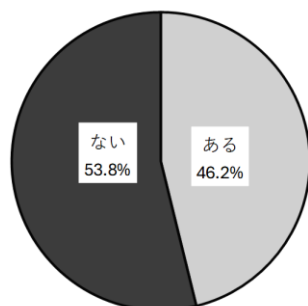
テナントミックスの実現に向けた取組みを行っていない商店街において、将来テナントミックスに取り組む予定があるかについてみると、「取り組む予定はない（82.3%）」が特に多く、次いで「具体的な構想はないが、実施を検討している（15.5%）」、「具体的な構想があり、数年以内に実施予定（0.7%）」の順。

図表 71 将来テナントミックスに取り組む予定があるか



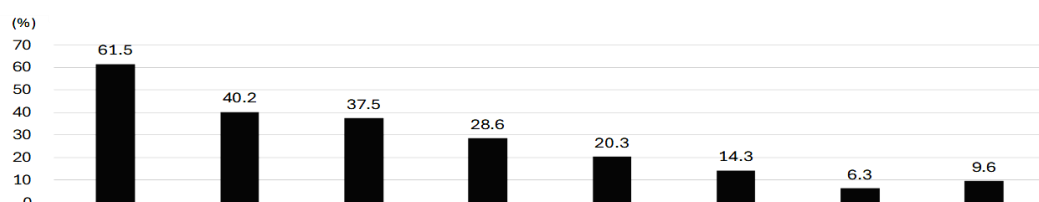
テナントミックスが進まない要因があるかについてみると、「ない（53.8%）」と「ある（46.2%）」が、おおよそ半々となっている。

図表 72 テナントミックスが進まない要因があるか (n=652)



テナントミックスが進まない要因についてみると、「取組を推進できる人材がいない（61.5%）」が最も多く、次いで「何から手をつければよいか分からない（40.2%）」、「空き店舗等を借り上げる予算・リスク負担（37.5%）」の順。

図表 73 テナントミックスが進まない要因 【複数回答（いくつでも）】



上段：実数 下段：割合		取組を推進できる人材がいない	何から手をつければよいか分からない	空き店舗等を借り上げる予算・リスク負担	空き店舗オーナーの説	特定の業種の店舗を誘致すればよい	現に取組む必要がない	現に取組む必要がない	現に取組む必要がない	その他
組織形態	全体 (301)	185 61.5	121 40.2	113 37.5	86 28.6	61 20.3	43 14.3	19 6.3	29 9.6	
	商店街振興組合 (107)	72 67.3	39 36.4	46 43.0	38 35.5	20 18.7	10 9.3	6 5.6	7 6.5	
	事業協同組合等 (37)	22 59.5	16 43.2	11 29.7	9 24.3	10 27.0	8 21.6	2 5.4	5 13.5	
	その他の法人 (4)	3 75.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	
	任意団体 (153)	88 57.5	66 43.1	55 35.9	38 24.8	31 20.3	25 16.3	11 7.2	16 10.5	
商店街タイプ	近隣型商店街 (161)	96 59.6	65 40.4	57 35.4	42 26.1	30 18.6	23 14.3	15 9.3	16 9.9	
	地域型商店街 (110)	71 64.5	51 46.4	49 44.5	32 29.1	27 24.5	19 17.3	2 1.8	6 5.5	
	広域型商店街 (22)	13 59.1	4 18.2	6 27.3	9 40.9	1 4.5	0 0.0	0 0.0	7 31.8	
	超広域型商店街 (8)	5 62.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	
	繁華街 (87)	58 66.7	39 44.8	35 40.2	27 31.0	19 21.8	8 9.2	7 8.0	7 8.0	
立地環境	住宅街 (74)	43 58.1	33 44.6	32 43.2	19 25.7	18 24.3	11 14.9	3 4.1	7 9.5	
	駅前・駅ビル (83)	53 63.9	29 34.9	30 36.1	28 33.7	13 15.7	12 14.5	4 4.8	8 9.6	
	ロードサイド (31)	18 58.1	13 41.9	8 25.8	5 16.1	8 25.8	6 19.4	1 3.2	4 12.9	
	オフィス街 (4)	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	
	観光地 (8)	4 50.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	
人口規模	その他 (14)	7 50.0	5 35.7	5 35.7	4 28.6	2 14.3	4 28.6	0 0.0	1 7.1	
	政令指定都市・特別区 (78)	46 59.0	28 35.9	29 37.2	24 30.8	14 17.9	10 12.8	10 12.8	12 15.4	
	30万人以上 (52)	33 63.5	20 38.5	14 26.9	15 28.8	9 17.3	7 13.5	1 1.9	8 15.4	
	20万以上30万未満 (27)	13 48.1	8 29.6	10 37.0	7 25.9	4 14.8	4 14.8	1 3.7	3 11.1	
	10万以上20万未満 (35)	24 68.6	13 37.1	15 42.9	11 31.4	9 25.7	5 14.3	2 5.7	1 2.9	
	5万以上10万未満 (31)	18 58.1	13 41.9	10 32.3	11 35.5	7 22.6	3 9.7	1 3.2	2 6.5	
	5万未満 (39)	23 59.0	20 51.3	16 41.0	9 23.1	8 20.5	10 25.6	1 2.6	2 5.1	
	町村 (39)	28 71.8	19 48.7	19 48.7	9 23.1	10 25.6	4 10.3	3 7.7	1 2.6	

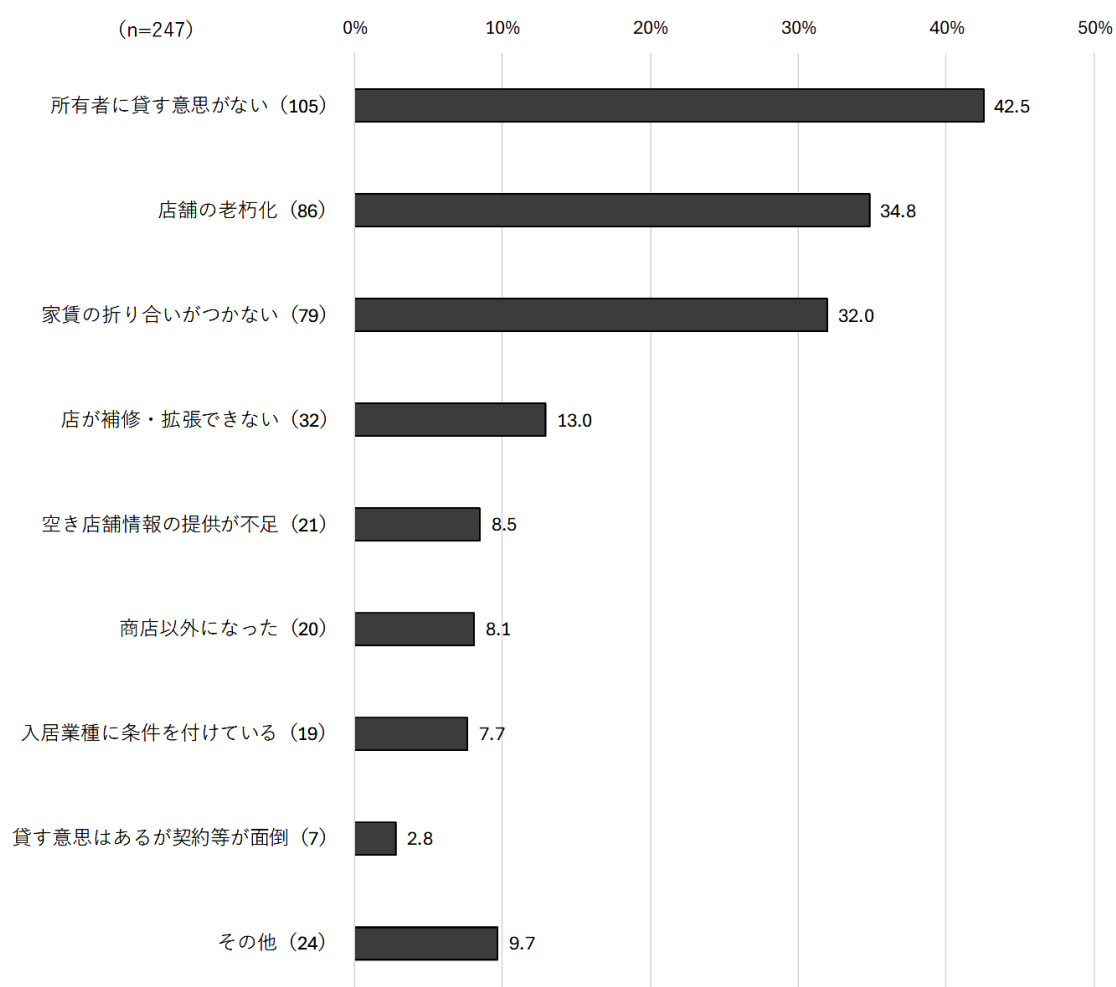
V. 商店街における空き店舗に関する問題

1. 空き店舗が埋まらない理由

(1) 地主や家主等の貸し手側の都合によるもの（問11（1））

空き店舗が埋まらない理由のうち、地主や家主等貸し手側の都合によるものと思うものについてみると、「所有者に貸す意思がない（42.5%）」が最も多く、次いで「店舗の老朽化（34.8%）」、「家賃の折り合いがつかない（32.0%）」の順。

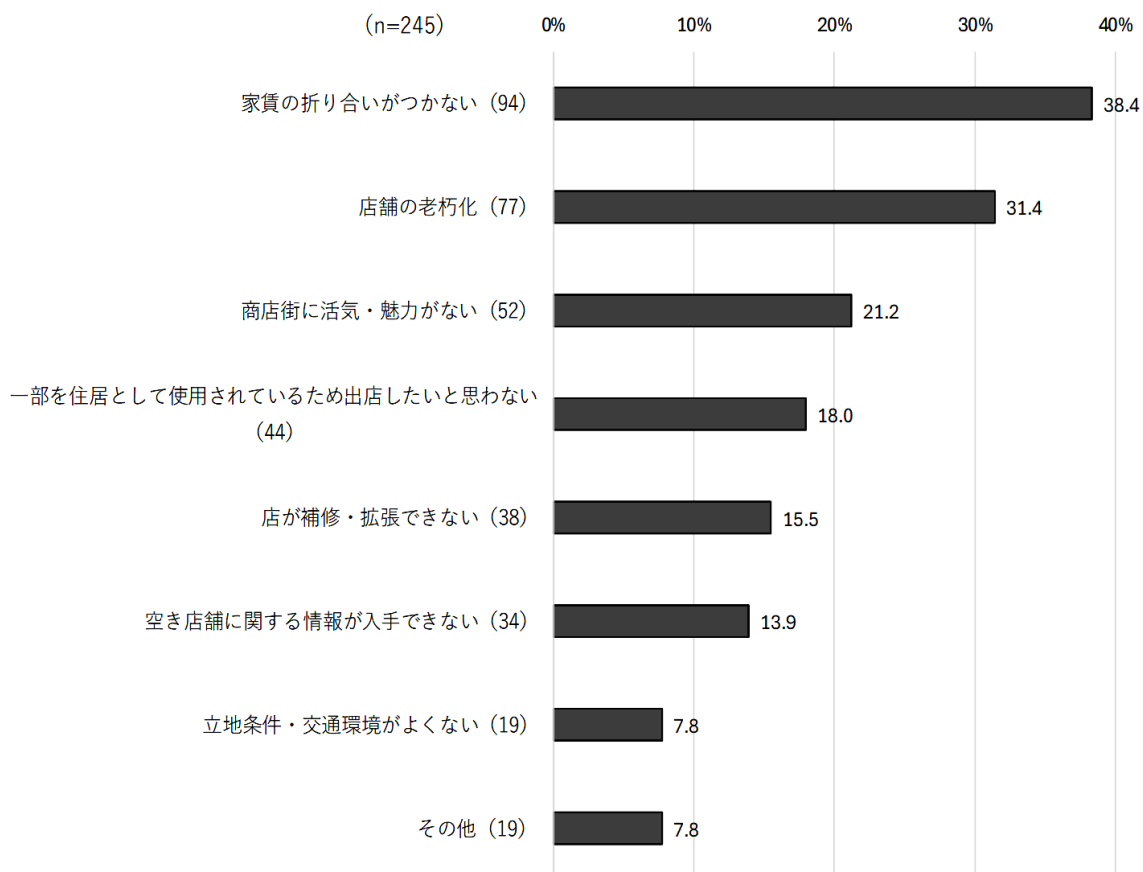
図表 74 地主や家主等貸し手側の都合によるもの【複数回答（2つまで）】



（２）テナント等借り手側の都合によるもの（問11（２））

空き店舗が埋まらない理由のうち、テナント等借り手側の都合によるものと思うものについてみると、「家賃の折り合いがつかない（38.4%）」が最も多く、次いで「店舗の老朽化（31.4%）」、「商店街に活気・魅力がない（21.2%）」の順。

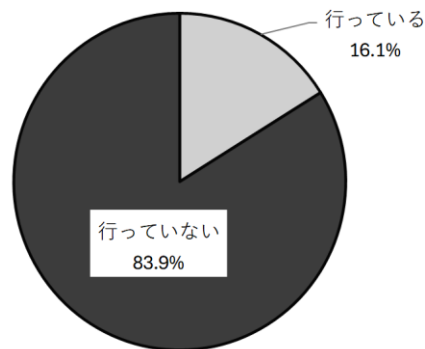
図表 75 テナント等借り手側の都合によるもの【複数回答（２つまで）】



2. 空き店舗の発生に対する取組（問11（3））

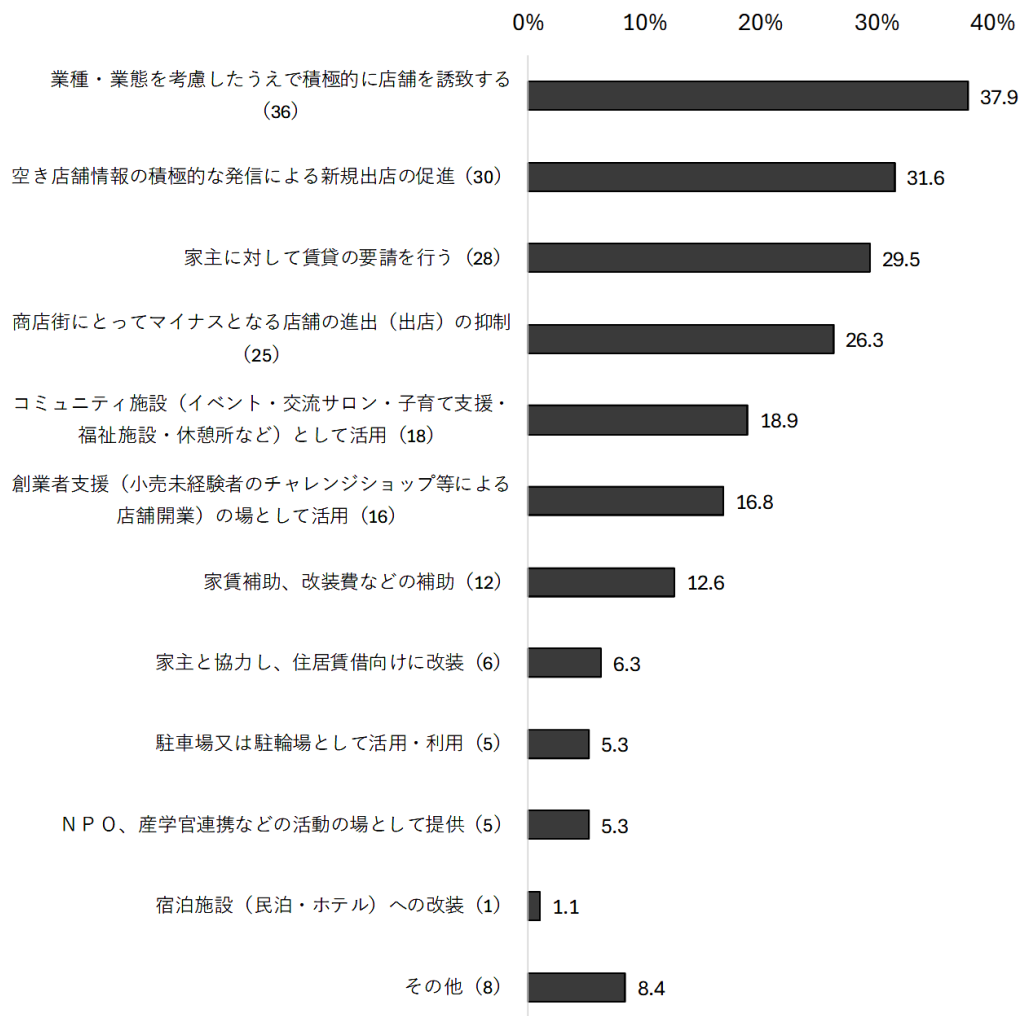
空き店舗の発生に対して取組を行っているかについてみると、「行っていない（83.9%）」が約8割を占め、「行っている（16.1%）」を67.8ポイント上回っている。

図表 76 空き店舗の発生に対して取組を行っているか (n=589)



空き店舗の発生に対する取組についてみると、「業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する（37.9%）」が最も多く、次いで「空き店舗情報の積極的な発信による新規出店の促進（31.6%）」、「家主に対して賃貸の要請を行う（29.5%）」の順。

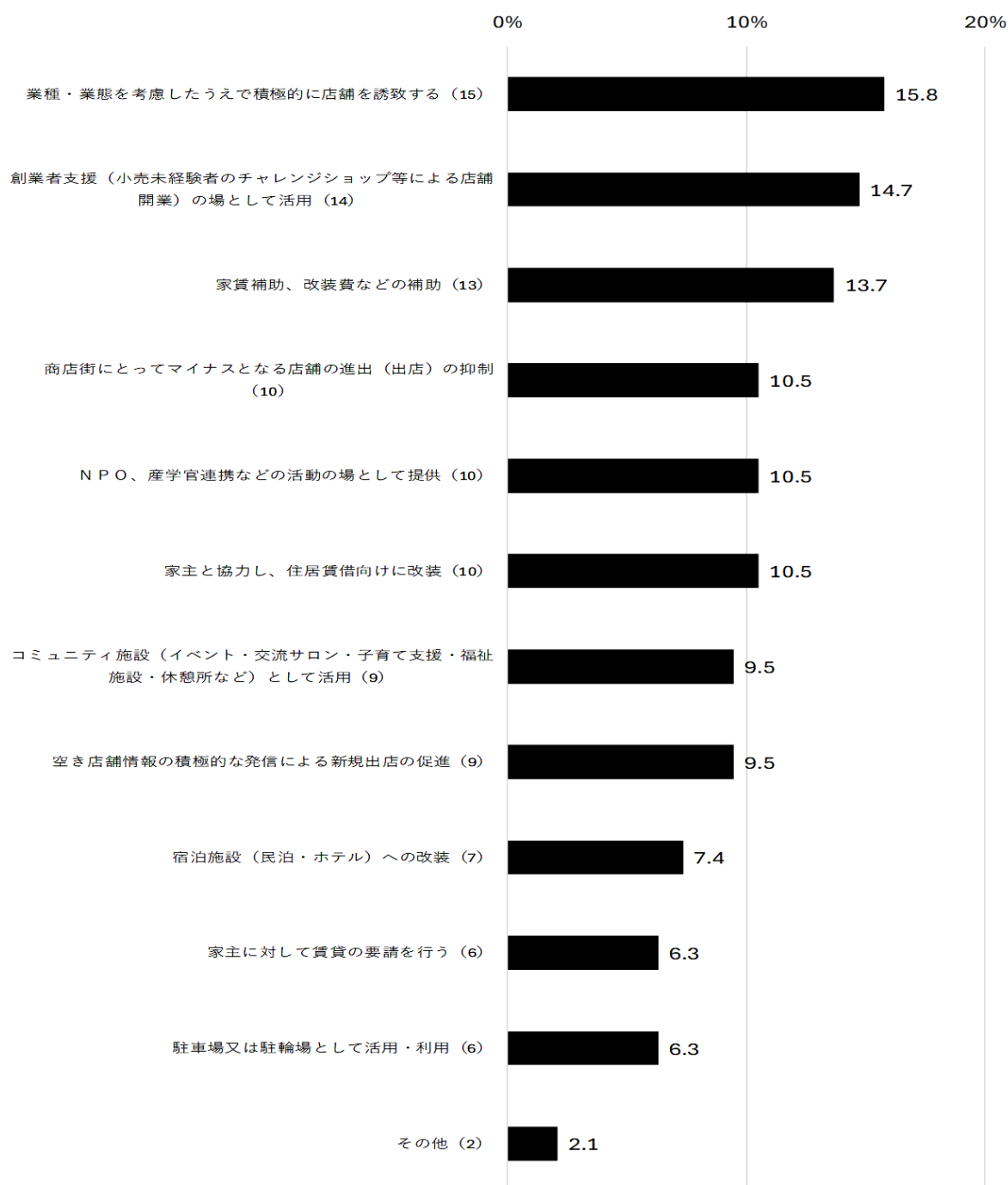
図表 77 空き店舗の発生に対する取組【複数回答（3つまで）】（n=95）



《空き店舗の発生に対する取組を行っている組織における今後行ってみたい空き店舗の取組（問11（3-1））》

空き店舗の発生に対する取組を行っている組織における今後行ってみたい空き店舗の取組についてみると、「業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する（15.8%）」が最も多く、次いで「創業者支援（小売未経験者のチャレンジショップ等による店舗開業）の場として活用（14.7%）」、「家賃補助、改装費などの補助（13.7%）」、「商店街にとってマイナスとなる店舗の進出（出店）の抑制（10.5%）」の順。

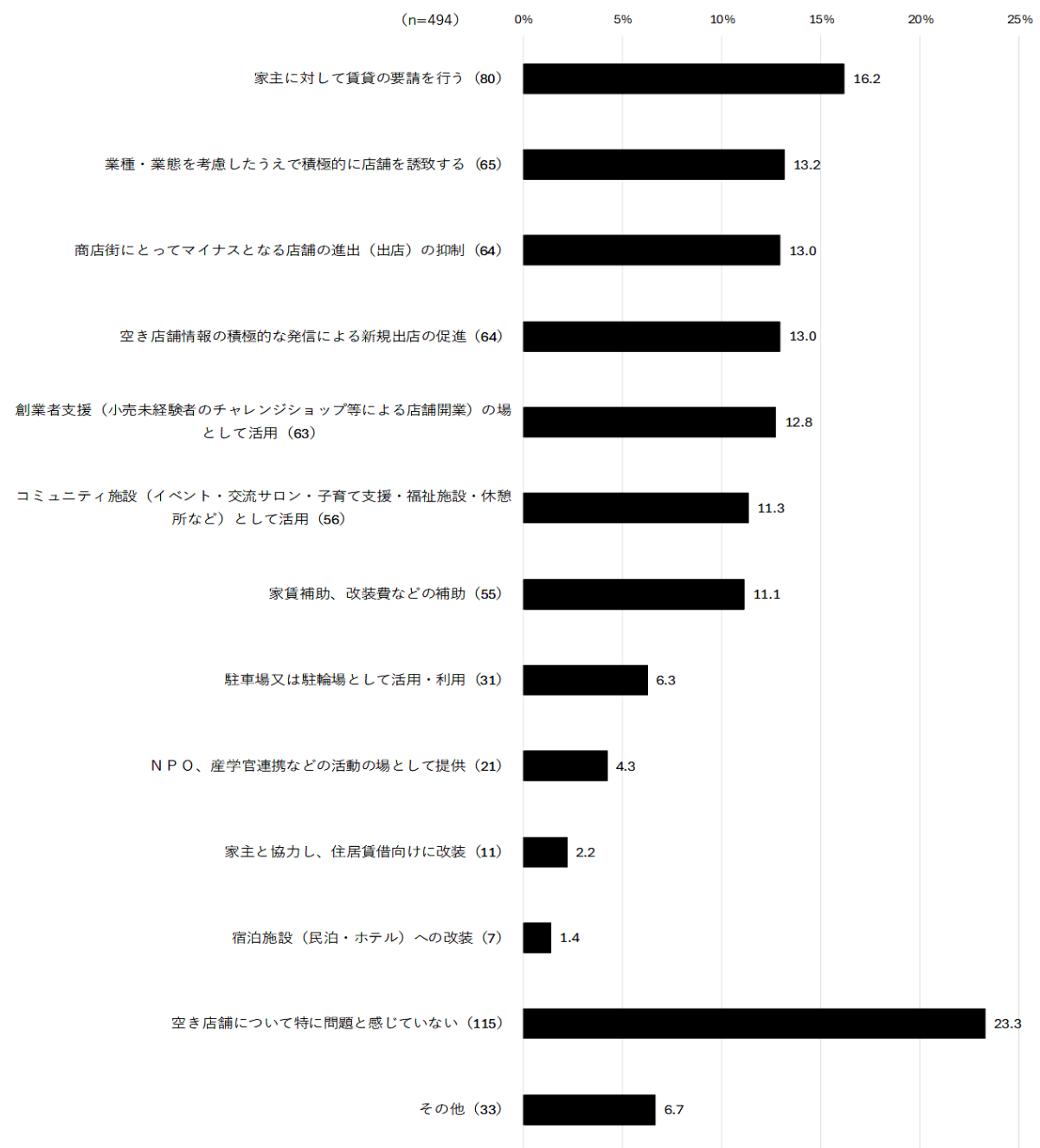
図表 78 空き店舗の発生に対する取組を行っている組織における空き店舗の発生に対して今後行ってみたい取組【複数回答（3つまで）】（n=95）



《空き店舗の発生に対する取組を行っていない組織における今後行ってみたい空き店舗の取組（問11（3-2））》

空き店舗の発生に対する取組を行っていない組織における今後行ってみたい空き店舗の取組についてみると、「家主に対して賃貸の要請を行う（16.2%）」が最も多く、次いで「業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する（13.2%）」、「商店街にとってマイナスとなる店舗の進出（出店）の抑制（13.0%）」、「空き店舗情報の積極的な発信による新規出店の促進（13.0%）」がほぼ同数で続く。

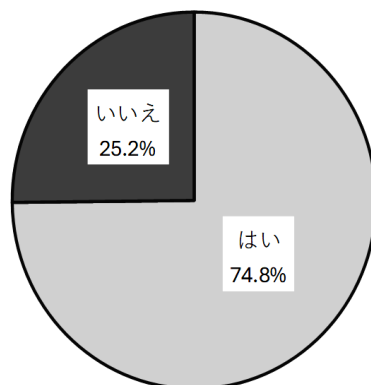
図表 79 空き店舗の発生に対する取組を行っていない組織における空き店舗の発生に対して今後行ってみたい取組【複数回答（3つまで）】³¹



3. 空き店舗問題に必要と思われる行政等の支援(問11(4)(4-1))

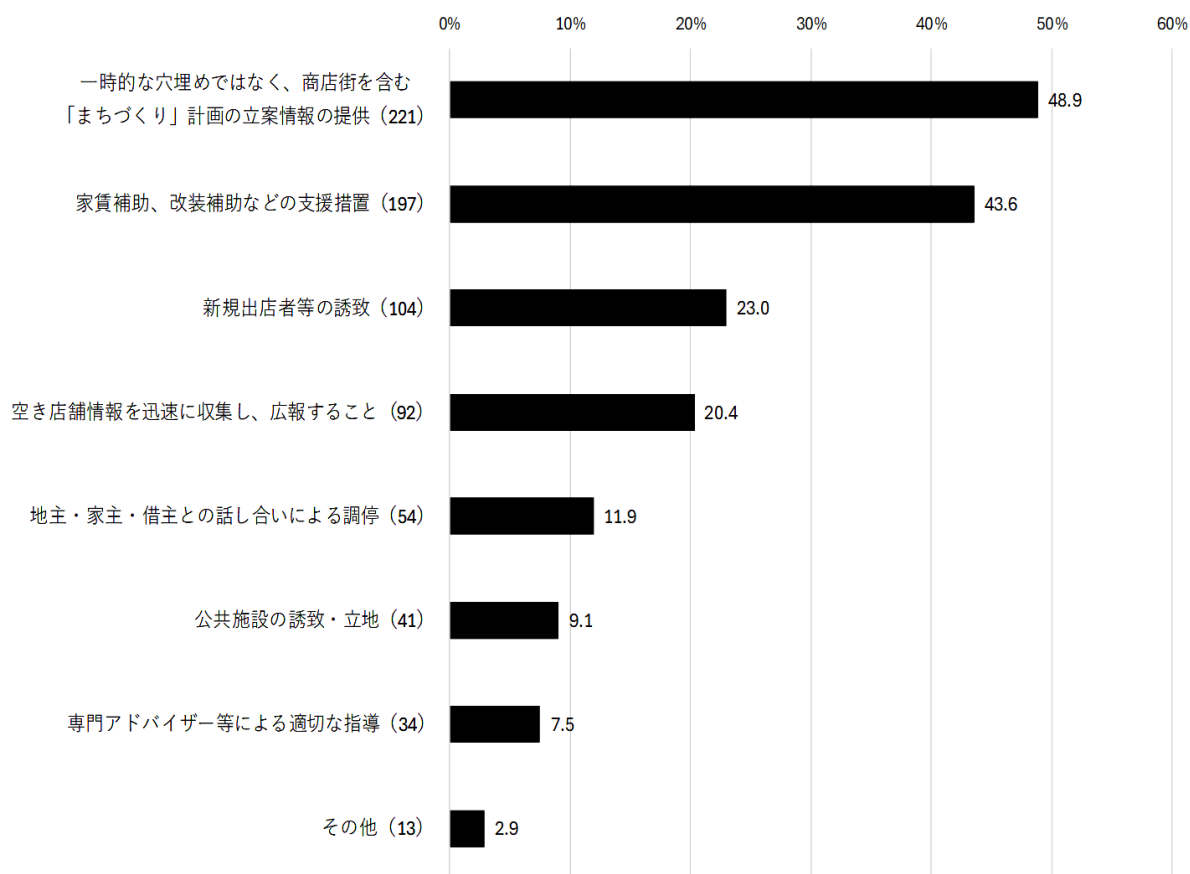
空き店舗問題に取り組む際に行政等の支援が必要と思うかをみると、「はい(74.8%)」が約7.5割を占め、「いいえ(25.2%)」を49.6ポイント上回っている。

図表 80 空き店舗問題に取り組む際に行政等の支援が必要と思うか
(n=604)



空き店舗問題に必要と思われる行政等の支援についてみると、「一時的な穴埋めではなく、商店街を含む「まちづくり」計画の立案情報の提供(48.9%)」が最も多く、次いで「家賃補助、改装補助などの支援措置(43.6%)」、「新規出店者等の誘致(23.0%)」の順。

図表 81 空き店舗問題に必要と思われる行政等の支援【複数回答(2つまで)】 (n=452)

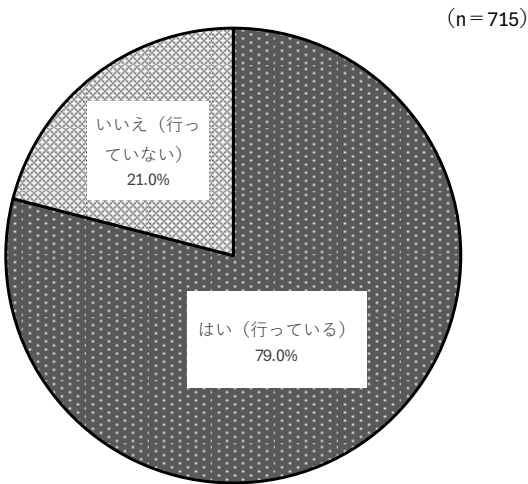


VI. 商店街における組織とその活動

1. 商店街の地域連携の状況と地域活動団体（問16（1）（1-1））

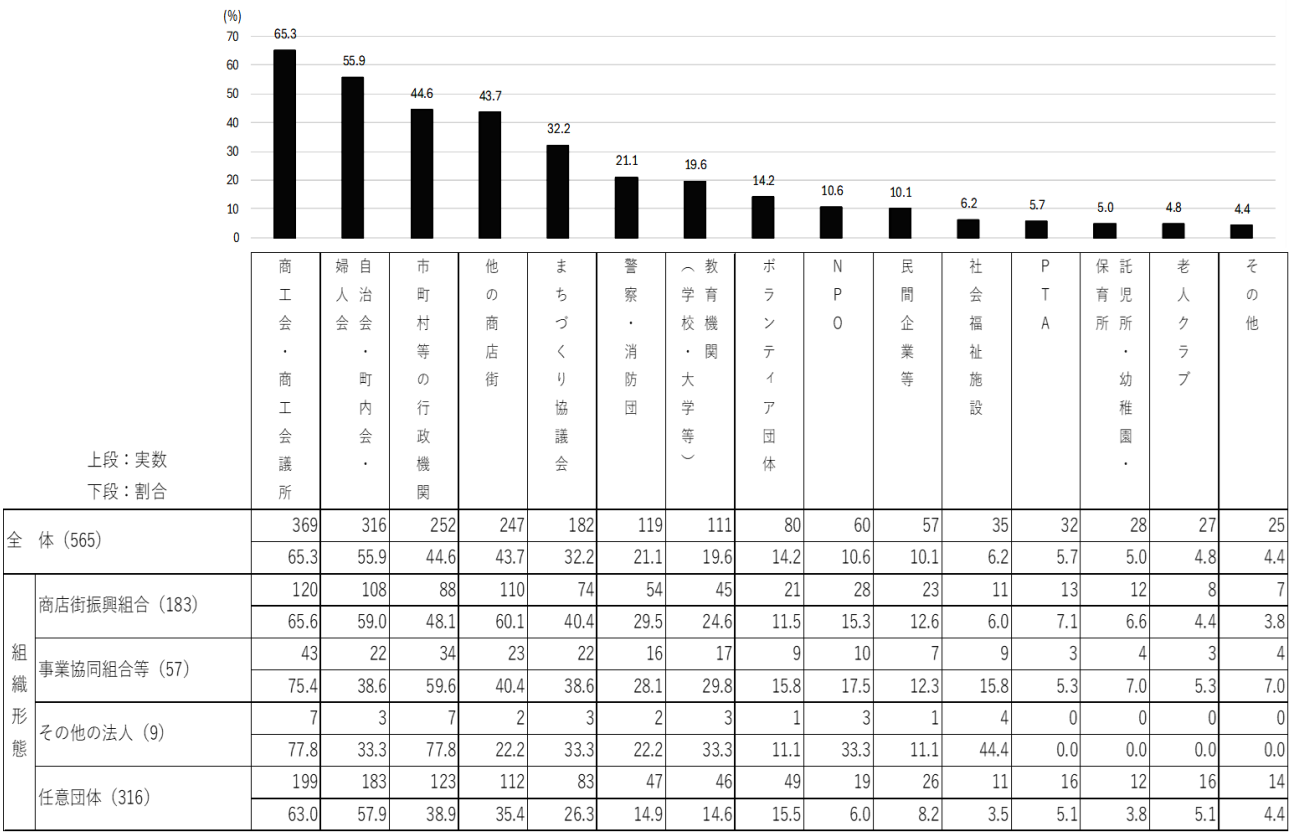
商店街の各種団体等と連携して地域活動を行っているかについてみると、「はい（行っている）（79.0%）」が約8割を占め、「いいえ（行っていない）（21.0%）」を58.0ポイント上回っている。

図表 82 商店街の各種団体等と連携して地域活動を行っているか



商店街が連携する地域活動団体についてみると、「商工会・商工会議所（65.3%）」が最も多く、次いで「自治会・町内会・婦人会（55.9%）」、「市町村等の行政機関（44.6%）」の順。

図表 83 商店街が連携する地域活動団体【複数回答（いくつでも）】 (n=565)



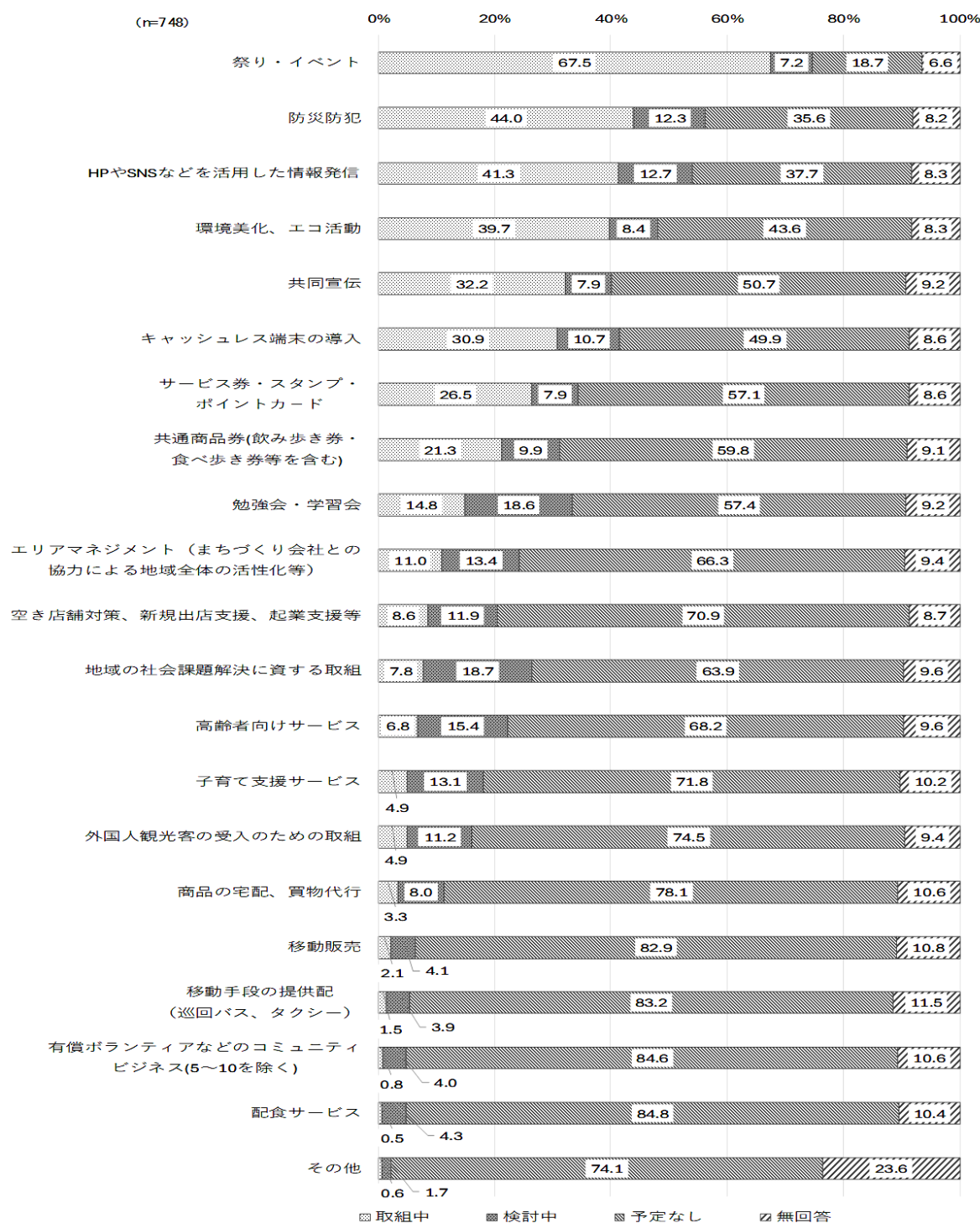
2. 商店街の各種事業の取組状況

(1) ソフト事業の取組（問17（1））

① ソフト事業の実施状況

ソフト事業の実施状況についてみると、「祭り・イベント（67.5%）」が最も多く、次いで「防災・防犯（44.0%）」、「HP や SNS などを活用した情報発信（41.3%）」、「環境美化、エコ活動（39.7%）」の順。
全般的に「予定なし」が多い。

図表 84 ソフト事業の実施状況

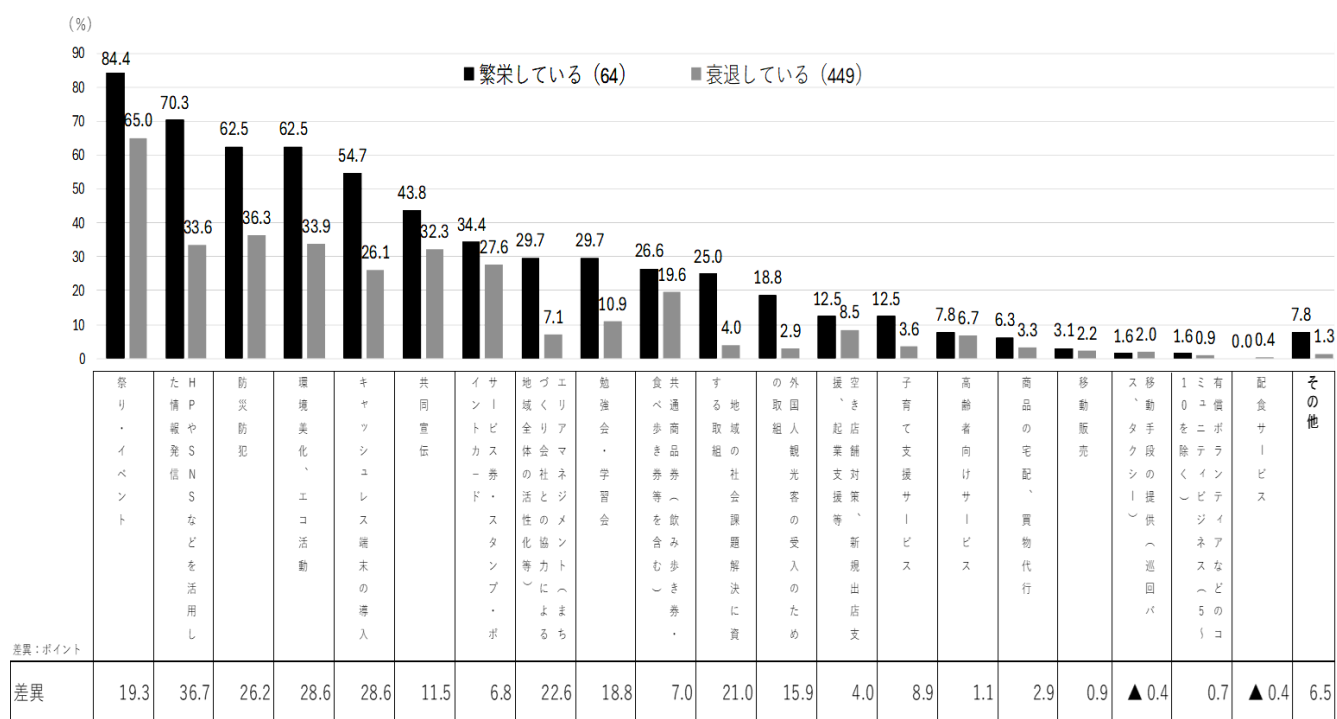


②商店街のソフト事業の実施状況と景況との関係

「繁栄している」と回答した商店街におけるソフト事業の実施状況についてみると、「祭り・イベント（84.4%）」が最も多く、次いで「HP や SNS などを活用した情報発信（70.3%）」、「防災防犯（62.5%）」、「環境美化・エコ活動（62.5%）」、「キャッシュレス端末の導入（54.7%）」の順。

「繁栄している」と回答した商店街と「衰退している」と回答した商店街の間において、ソフト事業の実施状況の差をみると、差が大きいのは「HP や SNS などを活用した情報発信（36.7ポイント）」が最も多く、次いで「環境美化、エコ活動（28.6ポイント）」、「キャッシュレス端末の導入（28.6ポイント）」で同数、「防災防犯（26.2ポイント）」の順。

図表 85 商店街のソフト事業の実施状況と景況との関係



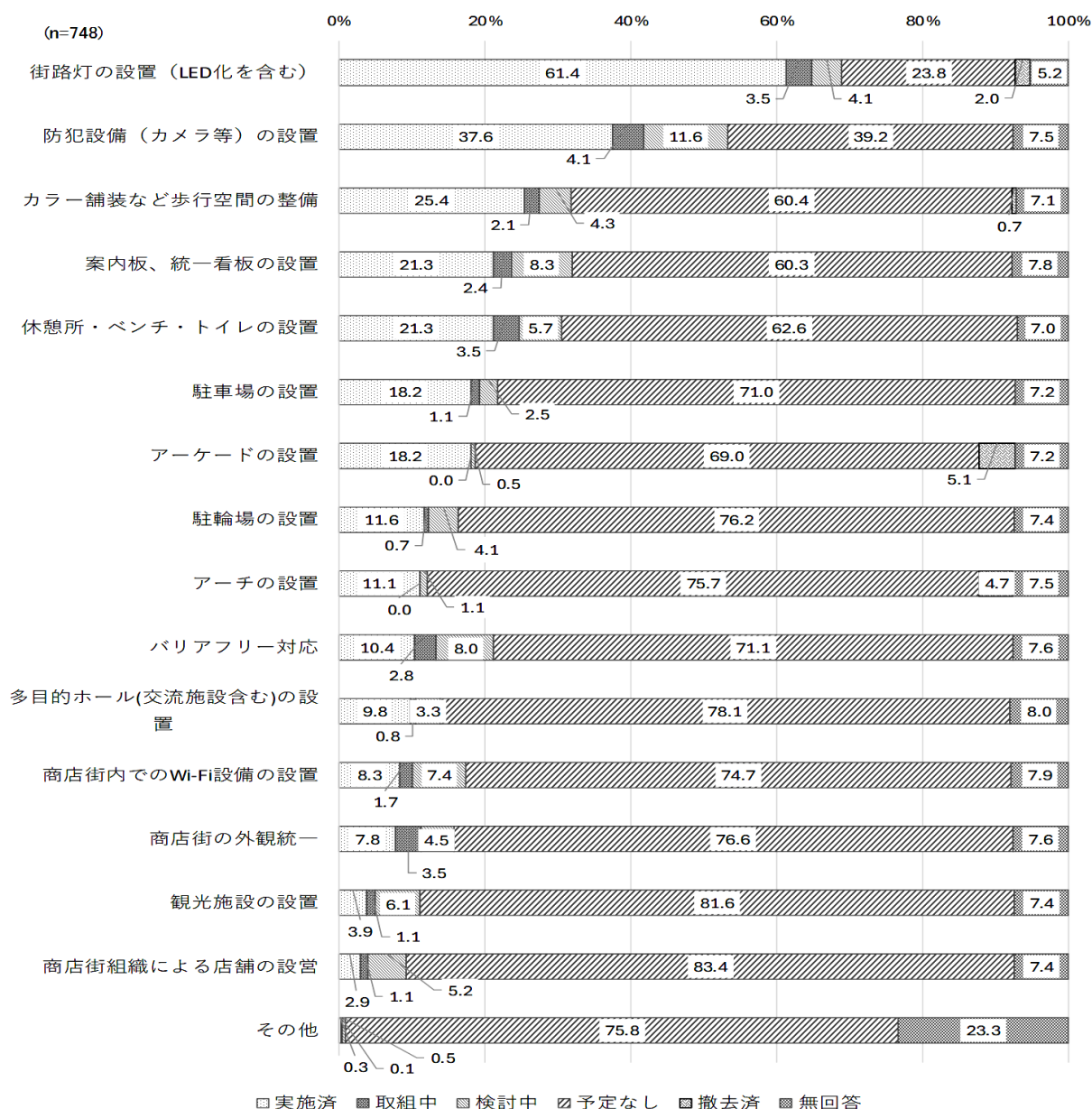
(2) ハード事業の取組 (問17 (2))

①ハード事業の実施状況

ハード事業の実施状況についてみると、「街路灯の設置 (LED化を含む) (61.4%)」が最も多く、次いで「防犯設備 (カメラ等) の設置 (37.6%)」、「カラー舗装など歩行空間の整備 (25.4%)」、「案内板、統一看板の設置 (21.3%)」、「休憩所・ベンチ・トイレの設置 (21.3%)」の順。

全般的に「予定なし」が多い。

図表 86 ハード事業の実施状況



図表 87 ハード事業の実施状況（組織形態）

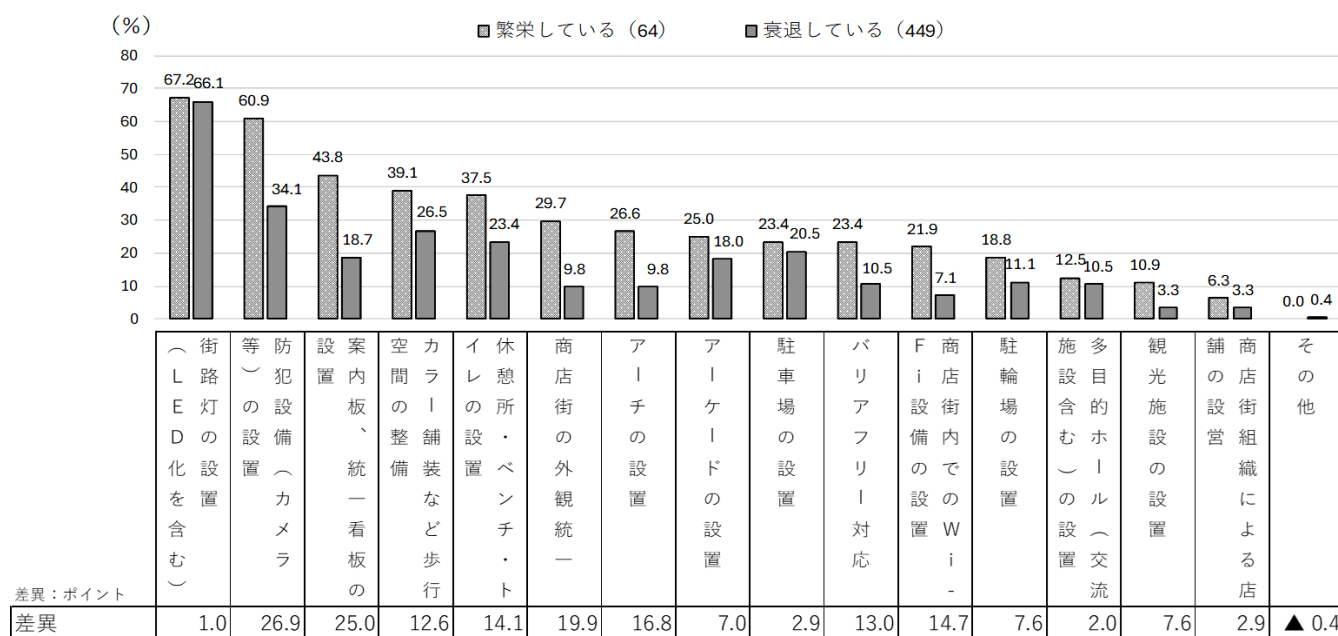
		む（街 ）（L E D の 化 を 置 含	ラ防 等犯 ）設 の備 置カ メ	歩カ 行ラ 空 間 の装 整な 備ど	置チ休 ・憩 ト所 イ・レ ベ のン 設	板案 の内 設板 置、 統一 看	駐 車 場 の 設 置	置ア ー ケ ー ド の 設	応バ リ ア フ リ ー 対	駐 輪 場 の 設 置	一商 店 街 の 外 観 統	ア ー チ の 設 置	む（多 ）交目 の流的 施設ホ 置設 含ル	のW商 設i店 置-街 F内 iで 設の 備	観 光 施 設 の 設 置	る商 店 街 の組 設織 営に よ	そ の 他
全体（748）		485	312	206	185	177	144	136	99	92	84	83	79	75	37	30	3
		64.8	41.7	27.5	24.7	23.7	19.3	18.2	13.2	12.3	11.2	11.1	10.6	10.0	4.9	4.0	0.4
組織 形態	商店街振興組合（226）	172	133	104	70	66	54	91	37	30	31	51	35	37	17	17	2
		76.1	58.8	46.0	31.0	29.2	23.9	40.3	16.4	13.3	13.7	22.6	15.5	16.4	7.5	7.5	0.9
	事業協同組合等（81）	50	39	18	33	26	22	19	13	15	14	9	18	14	4	4	0
		61.7	48.1	22.2	40.7	32.1	27.2	23.5	16.0	18.5	17.3	11.1	22.2	17.3	4.9	4.9	0.0
	その他の法人（9）	7	7	4	6	7	7	2	7	7	6	2	5	4	4	3	0
		77.8	77.8	44.4	66.7	77.8	77.8	22.2	77.8	77.8	66.7	22.2	55.6	44.4	44.4	33.3	0.0
	任意団体（432）	256	133	80	76	78	61	24	42	40	33	21	21	20	12	6	1
		59.3	30.8	18.5	17.6	18.1	14.1	5.6	9.7	9.3	7.6	4.9	4.9	4.6	2.8	1.4	0.2

②商店街のハード事業の実施状況と景況との関係

「繁栄している」と回答した商店街におけるハード事業の実施状況についてみると、「街路灯の設置（LED化を含む）（67.2%）」、「防犯設備（カメラ等）の設置（60.9%）」がほぼ同数で多く、次いで「案内板・統一看板（43.8%）」、「カラー舗装など歩行空間の整備（39.1%）」の順。

「繁栄している」と回答した商店街と「衰退している」と回答した商店街の間のハード事業の実施状況の差をみると、最も差が大きいのは「防犯設備（カメラ等）の設置（26.8ポイント）」、次いで「案内板、統一看板の設置（25.1ポイント）」、「商店街の外観統一（19.9ポイント）」、「アーチの設置（16.8ポイント）」の順。

図表 88 商店街のハード事業の実施状況と景況との関係

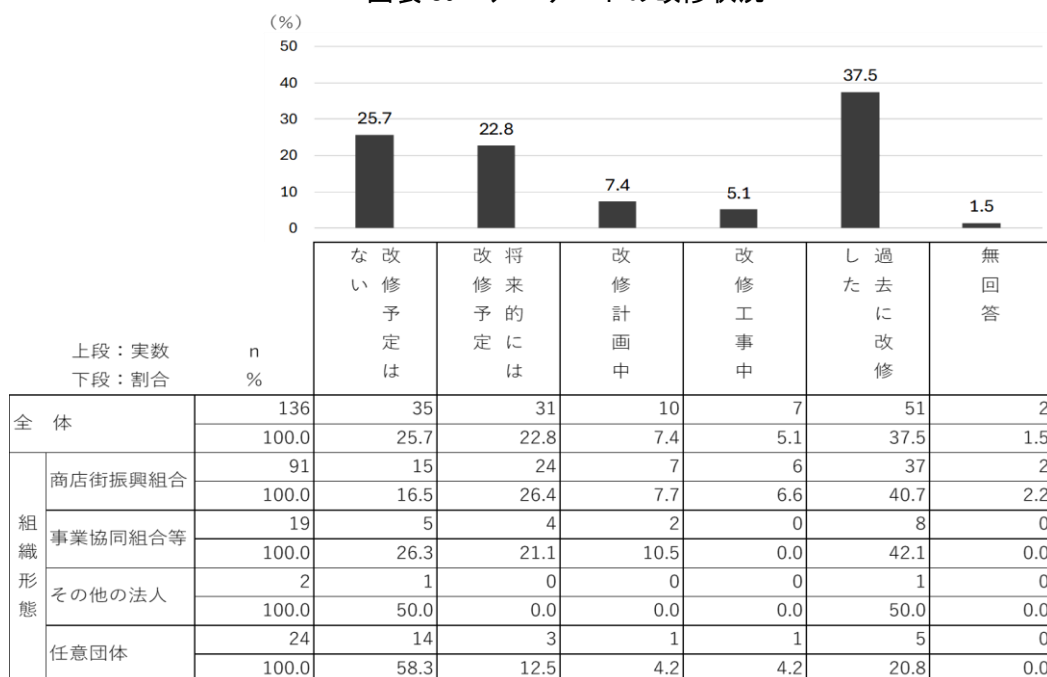


(3) アーケードの設置、改修及び撤去について

①改修状況（問18（A））

現在アーケードを設置している商店街のうち、アーケードの改修（省エネ化、延伸延長を含む）状況についてみると、「過去に改修した（37.5%）」が最も多く、次いで「改修予定はない（25.7%）」、「将来的には改修予定（22.8%）」の順。

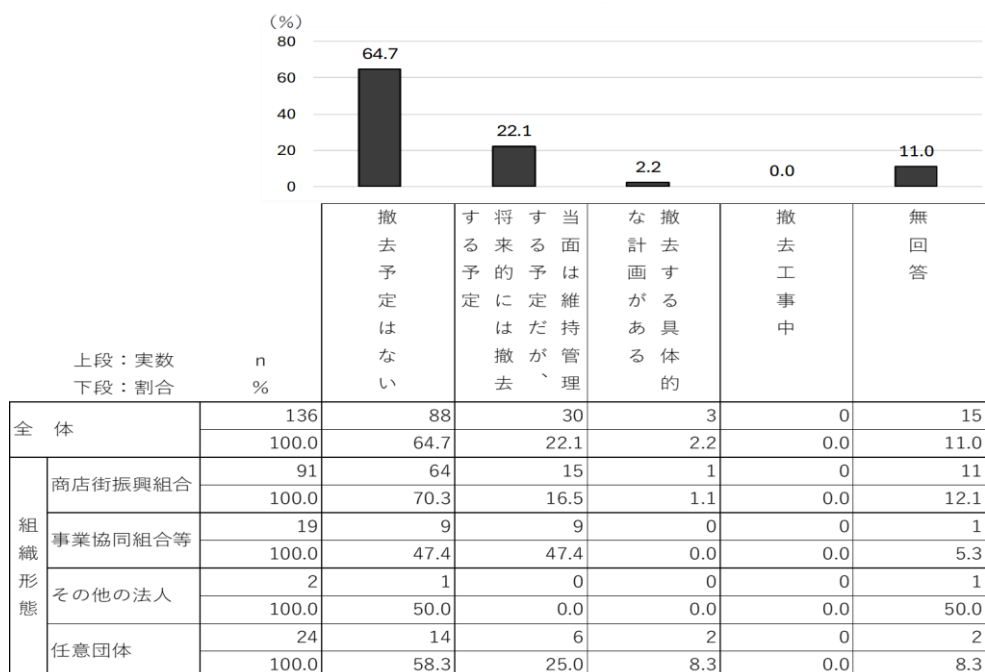
図表 89 アーケードの改修状況



②撤去の状況（問18（B））

現在アーケードを設置している商店街のうち、アーケードの撤去（一部撤去を含む）状況についてみると、「撤去予定はない（64.7%）」が最も多く、次いで「当面は維持管理する予定だが、将来的には撤去する予定（22.1%）」。

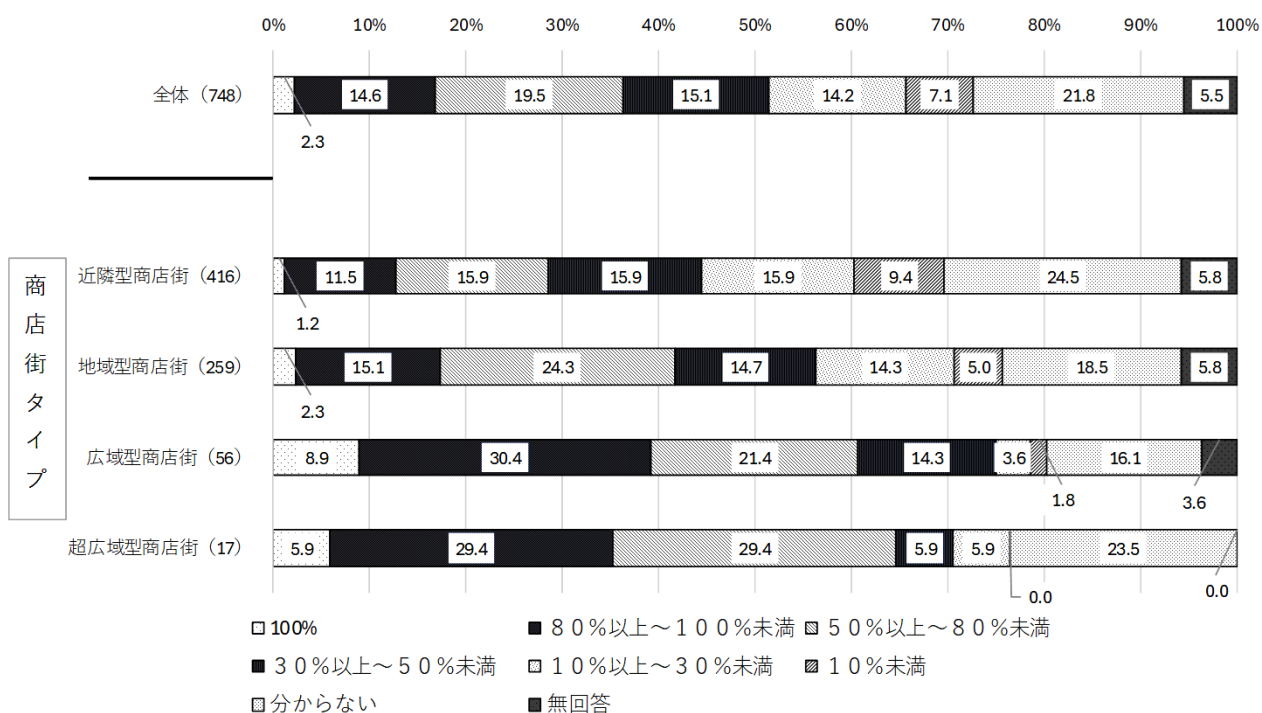
図表 90 アーケードの撤去状況



(4) キャッシュレス決済の取組 (問19 (1) (2) (2-1) (3) (3-1) (4) (4-1))

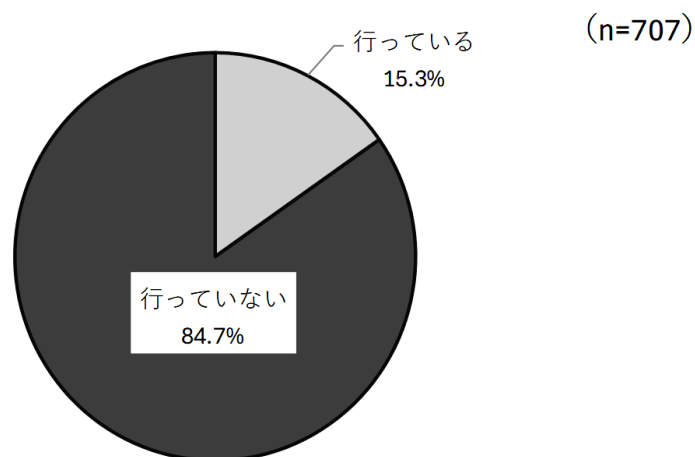
商店街における各個店のキャッシュレス決済の導入状況の割合についてみると、「50%以上の店舗で導入している商店街」が36.4%、「50%未満の商店街」が36.4%と同数。

図表 91 商店街における各個店のキャッシュレス決済の導入状況の割合



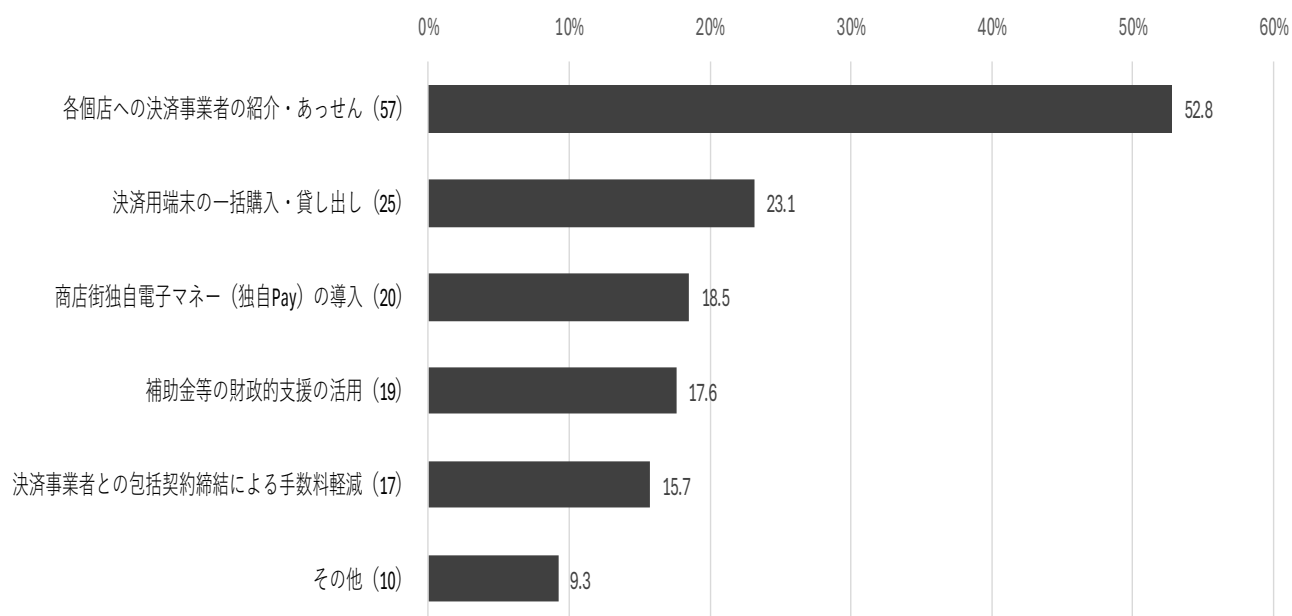
キャッシュレス決済の導入を推進するための取組を行っているかについてみると、「行っていない（84.7%）」が約8.5割を占め、「行っている（15.3%）」を69.4ポイント上回っている。

図表 92 キャッシュレス決済の導入を推進するための取組を行っているか



キャッシュレス決済の導入のための取組についてみると、「各個店への決済事業者の紹介・あっせん（52.8%）」が最も多く、次いで「決済用端末の一括購入・貸し出し（23.1%）」、「商店街独自電子マネー（独自 Pay）の導入（18.5%）」の順。

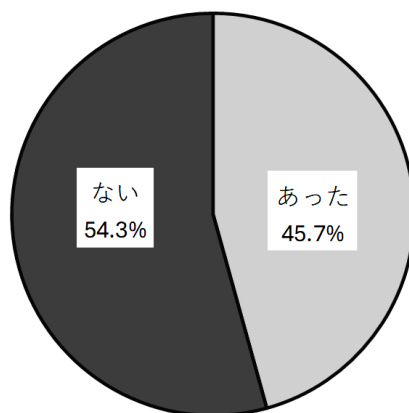
図表 93 キャッシュレス決済の導入のための取組【複数回答（いくつでも）】 (n=108)



キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与があったかについてみると、「ない（54.3%）」が約5.5割を占め、「あった（45.7%）」を8.6ポイント上回っている。

図表 94 キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与があったか

(n=582)

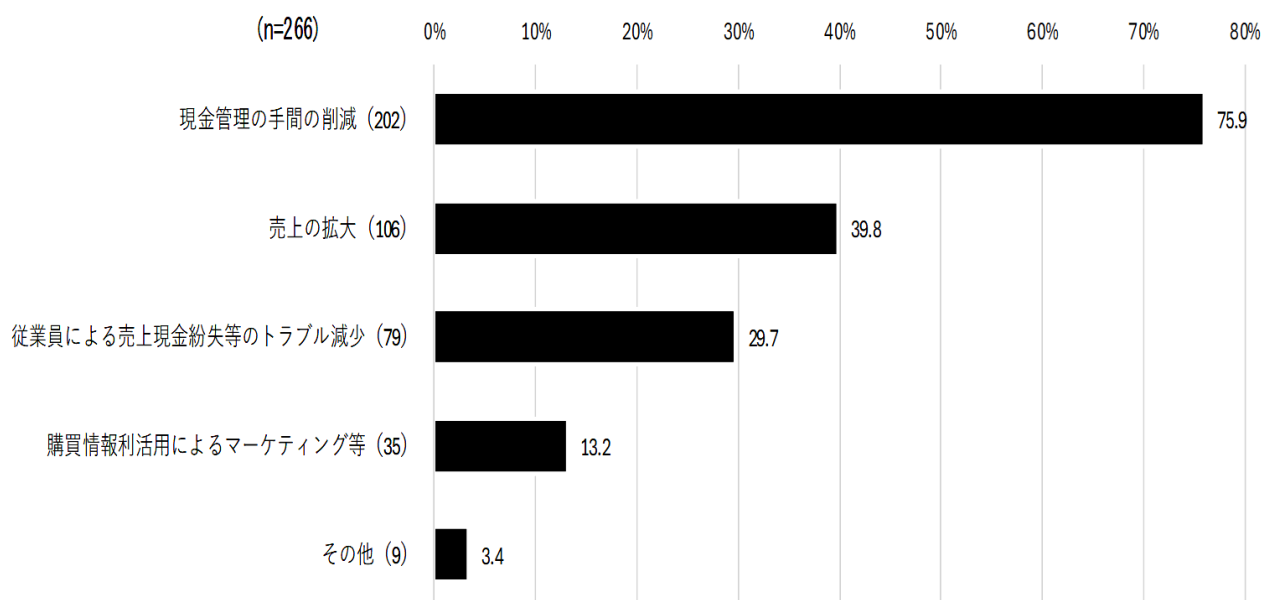


キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与についてみると、「現金管理の手間の削減（75.9%）」が最も多く、次いで「売上の拡大（39.8%）」、「従業員による売上金紛失等のトラブル減少（29.7%）」の順。

なお、「その他」の具体的な回答（自由記述）としては、「顧客の利便性アップ」、「インバウンド対応」、「若年層の来店が増えた」などがあった。

図表 95 キャッシュレス決済の導入による生産性向上への寄与【複数回答（いくつでも）】

39

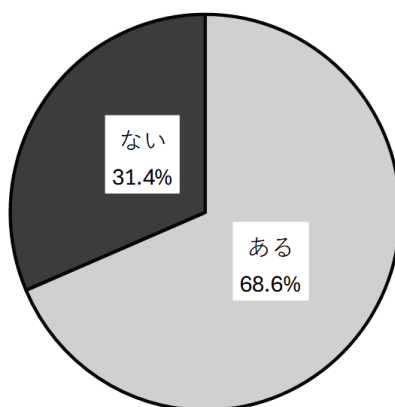


³⁹ 有効回答件数のうち、回答内容に矛盾がある回答は本設問への回答のみ無効とした。

キャッシュレス決済の導入が進まない要因があるかについてみると、「ある（68.6%）」が約7割を占め、「ない（31.4%）」を37.2ポイント上回っている。

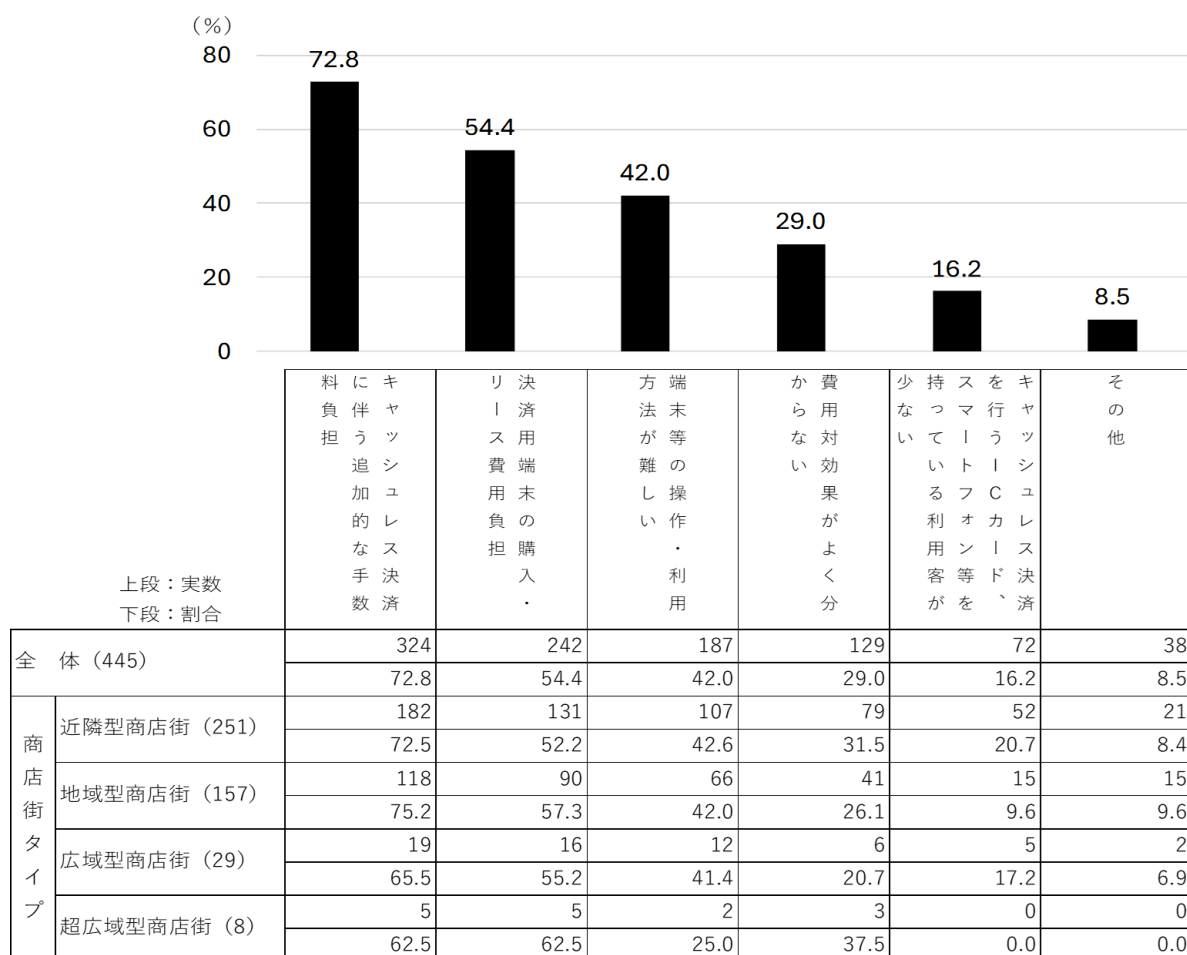
図表 96 キャッシュレス決済の導入が進まない要因があるか

(n=649)



キャッシュレス決済の導入が進まない要因についてみると、「キャッシュレス決済に伴う追加的な手数料負担（72.8%）」が最も多く、次いで「決済用端末の購入・リース費用負担（54.4%）」、「端末等の操作・利用方法が難しい（42.0%）」の順。

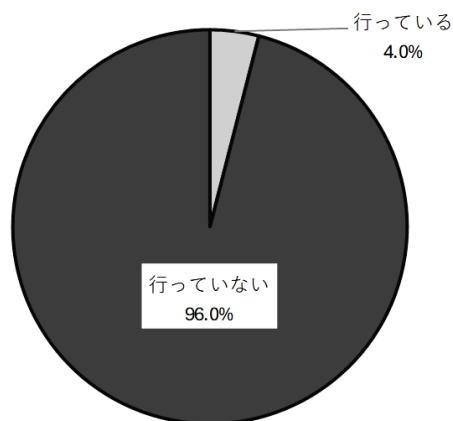
図表 97 キャッシュレス決済の導入が進まない要因【複数回答（いくつでも）】



(5) デジタルトランスフォーメーション実現のための取組（問19（5）（5-1）（6）（6-1））

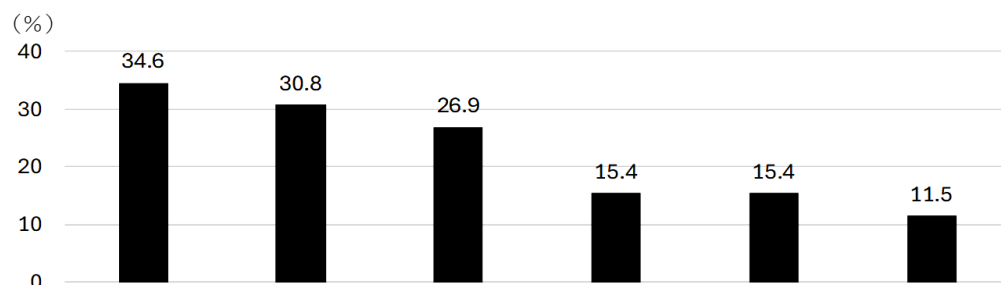
キャッシュレス決済以外のデジタルトランスフォーメーション（DX）実現への取組を行っているかについてみると、「DX 関係の取組は行っていない（96.0%）」が特に多く、『DX 関係の取組を行っている（4.0%）』を92.0ポイント上回っている。

図表 98 キャッシュレス決済以外の DX 実現への取組を行っているか (n=652)



取組内容をみると、「販促等、マーケティングへのデータ活用（34.6%）」が最も多く、次いで「来街者の性別・年代等を把握するカメラの導入（30.8%）」、「来街者の購買データ等の集約・データ分析（26.9%）」の順。

図表 99 キャッシュレス決済以外の DX 実現への取組【複数回答（いくつでも）】

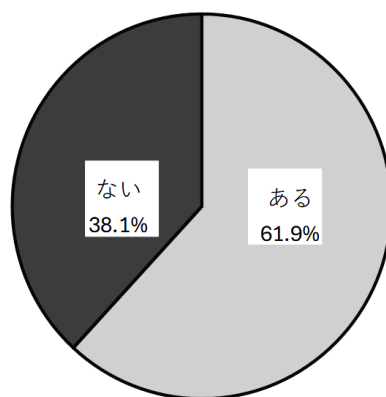


		販促等、マーケティングへのデータ活用	来街者の性別・年代等を把握するカメラの導入	来街者の購買データ等の集約・データ分析	スマートレジの導入	シー・リタスキルの向上	その他
上段：実数							
下段：割合							
全 体 (26)		9	8	7	4	4	3
		34.6	30.8	26.9	15.4	15.4	11.5
商店街タイプ	近隣型商店街 (12)	3	2	4	2	1	2
		25.0	16.7	33.3	16.7	8.3	16.7
	地域型商店街 (9)	3	3	3	1	2	0
		33.3	33.3	33.3	11.1	22.2	0.0
	広域型商店街 (4)	3	2	0	1	1	1
		75.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	超広域型商店街 (1)	0	1	0	0	0	0
		0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

商店街の各個店において DX の導入が進まない要因があるかについてみると、「ある (61.9%)」が約 6 割を占め、「ない (38.1%)」を 23.8ポイント上回っている。

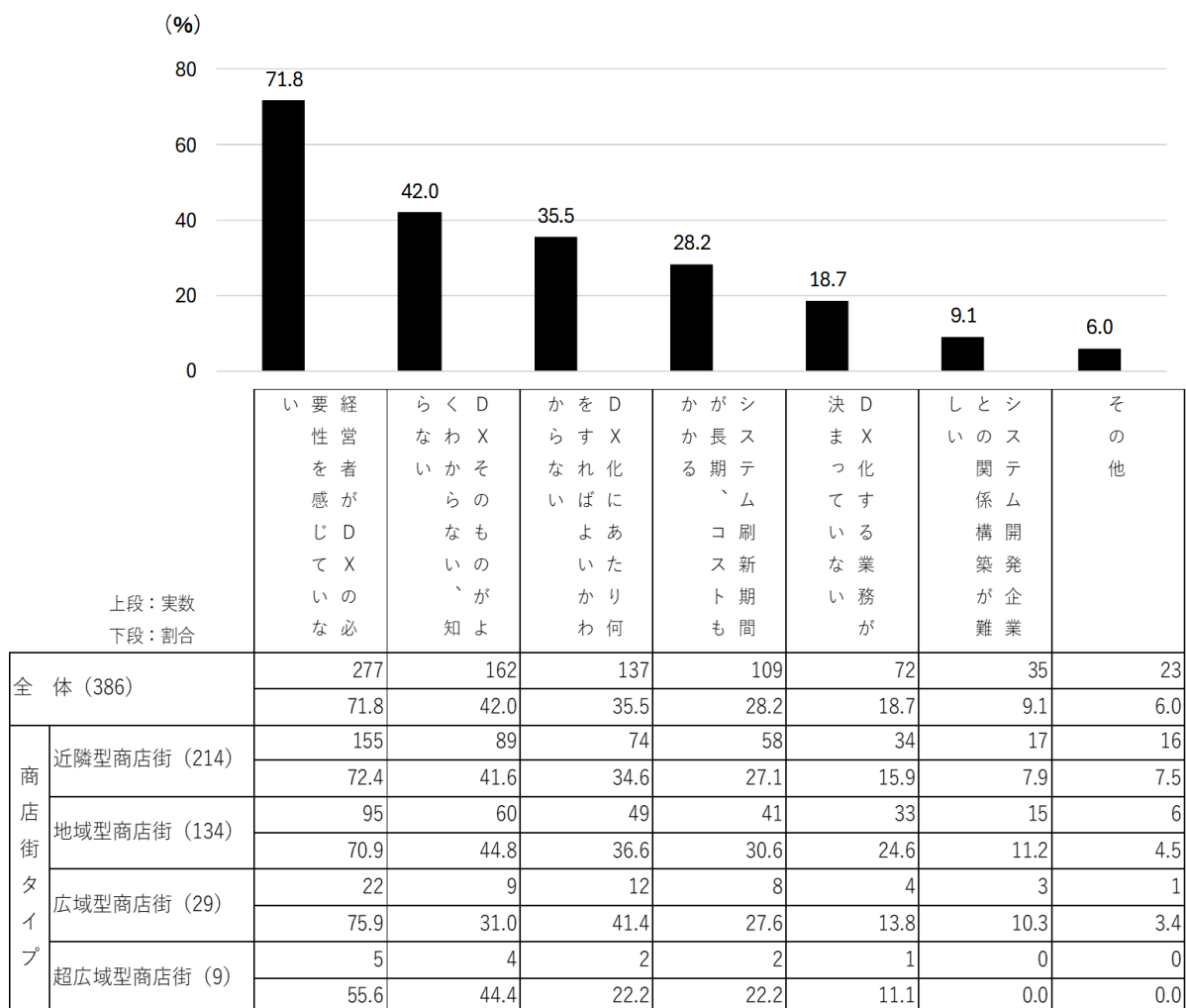
図表 100 商店街の各個店において DX 導入が進まない要因があるか

(n=624)



商店街の各個店において DX 導入が進まない要因についてみると、「経営者が DX の必要性を感じていない (71.8%)」が最も多く、次いで「DX そのものがよくわからない、知らない (42.0%)」、「DX 化にあたり何をすればよいかわからない (35.5%)」の順。

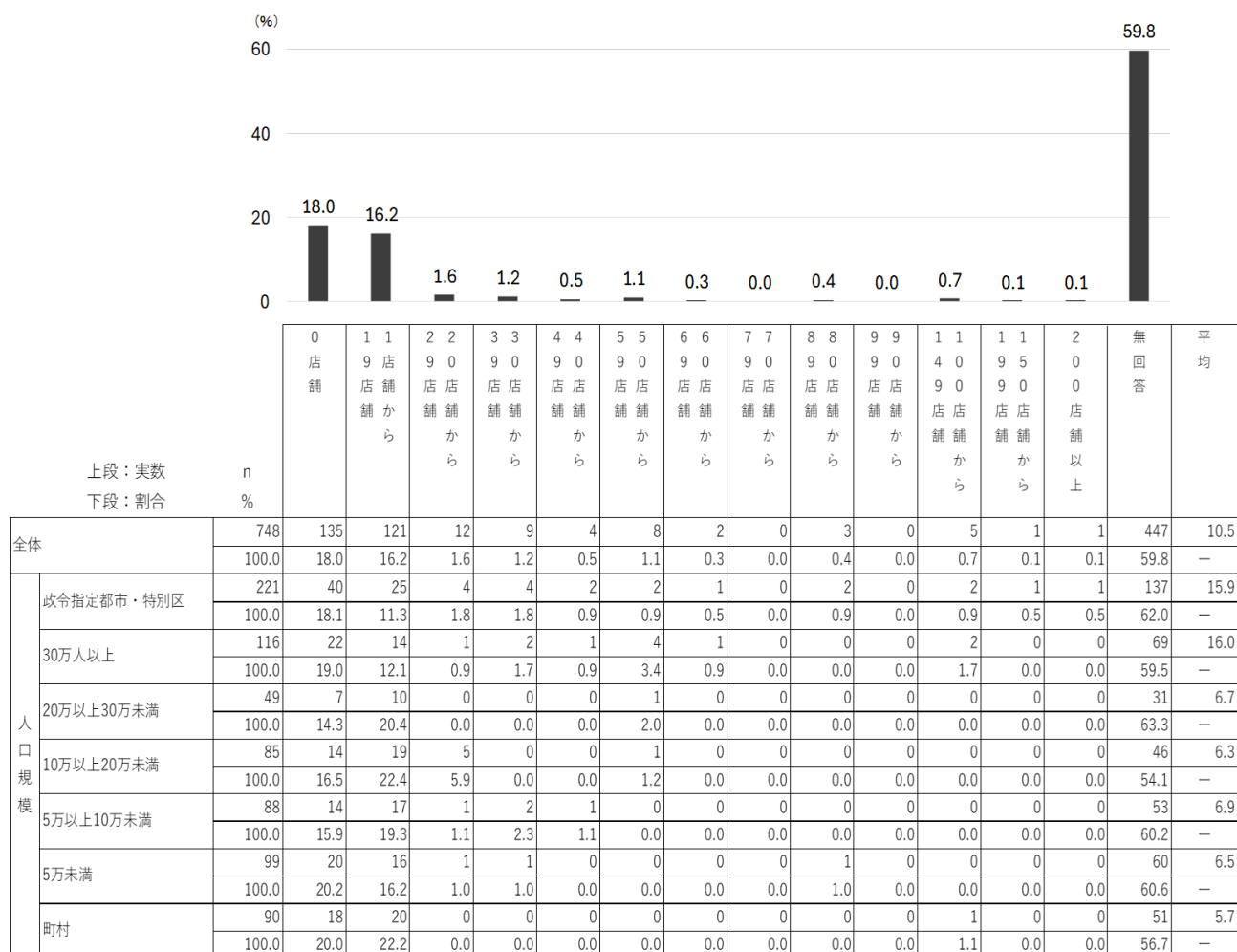
図表 101 商店街の各個店において DX 導入が進まない要因【複数回答 (いくつでも)】



3. 商店街における賃上げの状況（問20）

商店街の各個店において賃上げを実施している店舗数についてみると、「0店舗（18.0%）」が最も多く、次いで「1店舗から19店舗（16.2%）」、「20店舗から29店舗（1.6%）」、「30店舗から39店舗（1.2%）」の順。

図表 102 商店街の各個店において賃上げを実施している店舗数（人口規模）



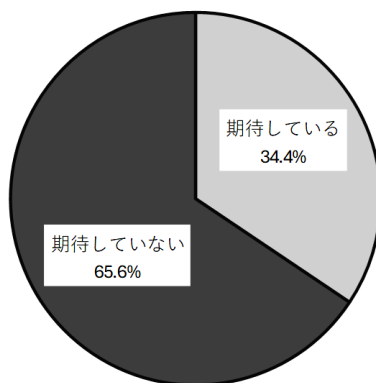
VII. 商店街に関する施策、支援機関等について

1. 外部人材の専門的知識への期待の有無（問21（1）（1-1））

外部人材（商店街の区域外・地域外から招へいた専門家等）に専門的知識を期待しているかについてみると、「期待していない（65.6%）」が約6.5割を占め、「期待している（34.4%）」を31.2ポイント上回っている。

図表 103 外部人材に専門的知識を期待しているか

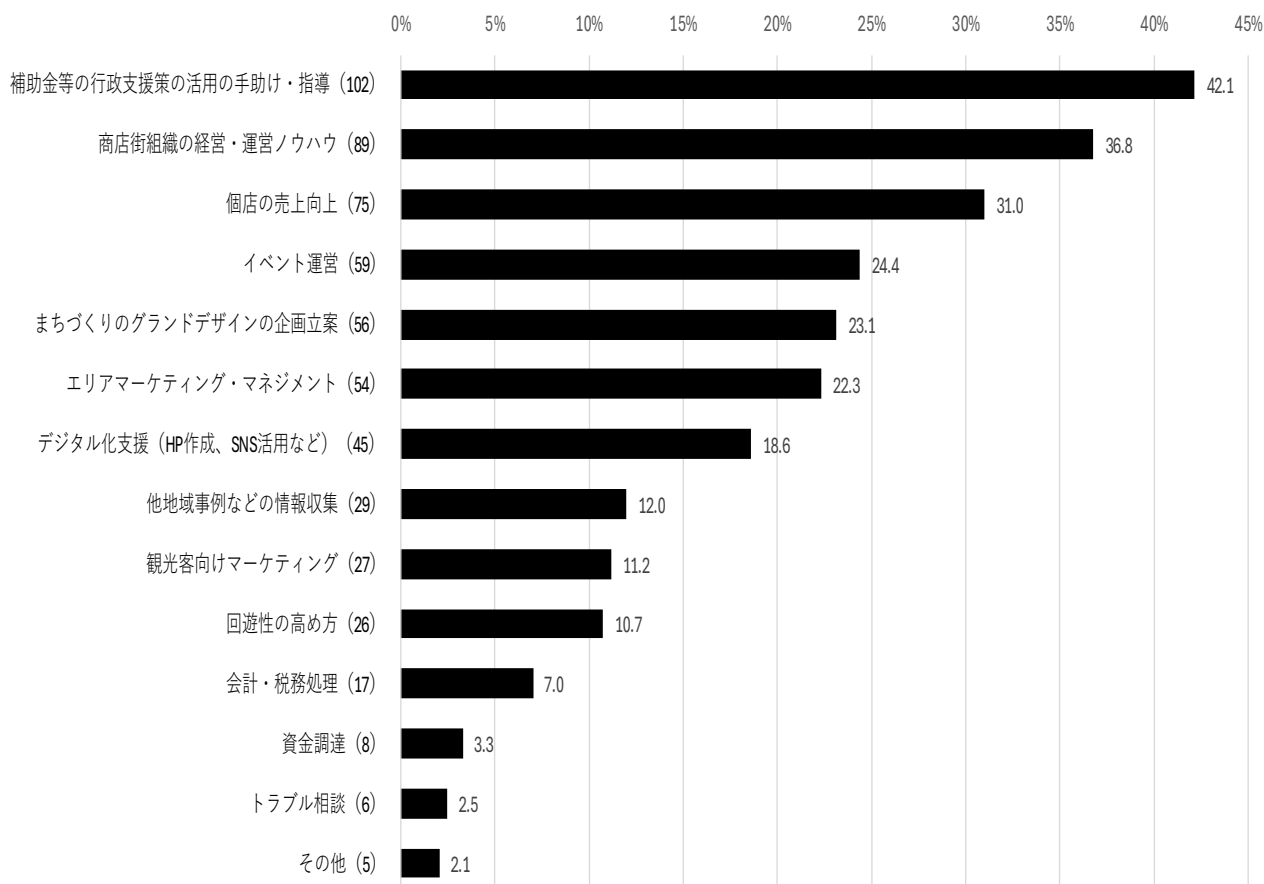
(n=704)



外部人材に期待する専門的知識についてみると、「補助金等の行政支援策の活用の手助け・指導（42.1%）」が最も多く、次いで「商店街組織の経営・運営ノウハウ（36.8%）」、「個店の売上向上（31.0%）」の順。

図表 104 外部人材に期待する専門的知識【複数回答（3つまで）】

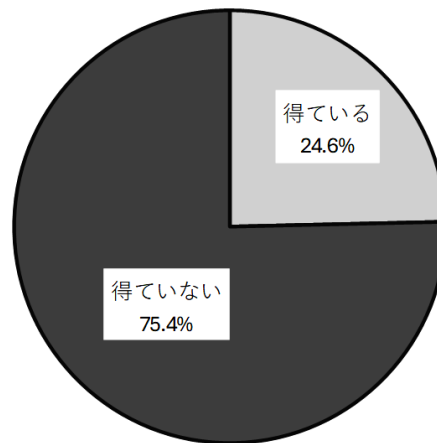
(n=242)



2. 外部人材からの支援・協力の有無（問21（2）（2-1）（2-2）（2-3））

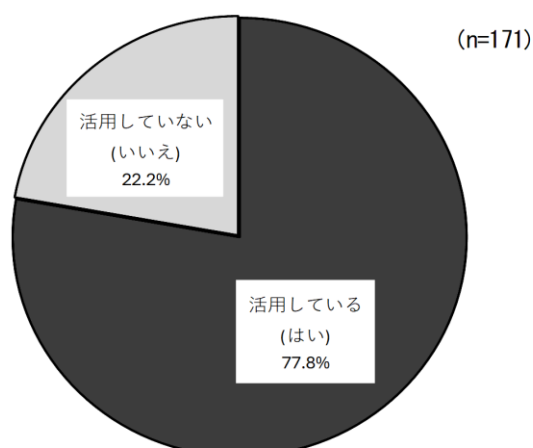
外部人材の支援・協力を得ているかについてみると、「得ていない（75.4%）」が約7割を占め、「得ている（24.6%）」を50.8ポイント上回っている。

図表 105 外部人材の支援・協力を得ているか (n=694)



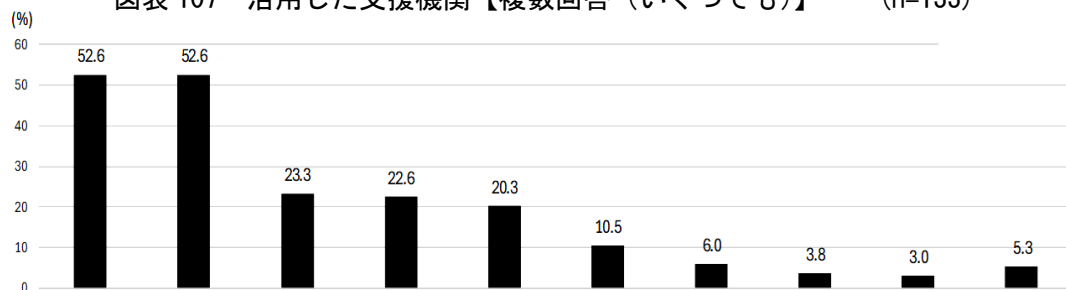
外部人材の支援・協力を得る際に支援機関を活用したかについてみると、「活用している（はい）（77.8%）」が約8割を占め、「活用していない（いいえ）（22.2%）」を55.6ポイント上回っている。

図表 106 外部人材の支援・協力を得る際に支援機関を活用したか (n=171)



活用した支援機関についてみると、「市区町村役場（52.6%）」と「商工会・商工会議所（52.6%）」が同数で最も多く、次いで「商店街振興組合連合会（23.3%）」、「都道府県庁（22.6%）」、「中小企業団体中央会（20.3%）」の順。

図表 107 活用した支援機関【複数回答（いくつでも）】 (n=133)

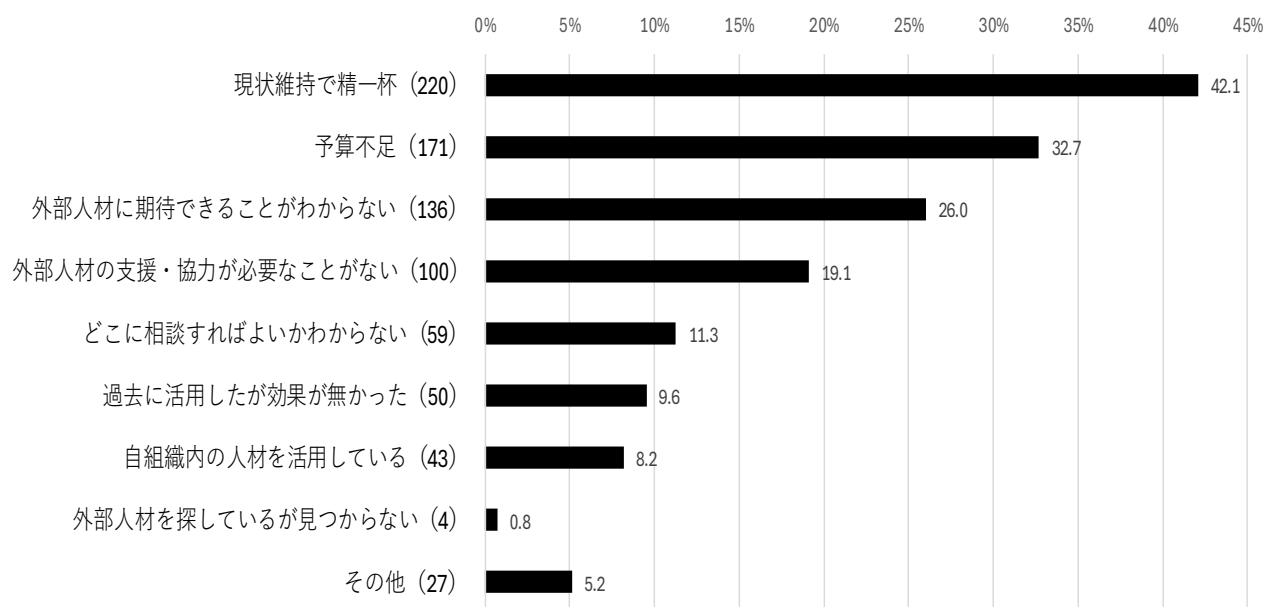


		市区町村役場	商工会・商工会議所	商店街振興組合連合会	都道府県庁	中小企業団体中央会	国	他の商店街組織	基盤整備小企業行政機構	金融機関	その他
上段：実数 下段：割合											
全体 (133)		70	70	31	30	27	14	8	5	4	7
		52.6	52.6	23.3	22.6	20.3	10.5	6.0	3.8	3.0	5.3
組織形態	商店街振興組合 (51)	31	20	19	12	20	3	3	4	2	3
		60.8	39.2	37.3	23.5	39.2	5.9	5.9	7.8	3.9	5.9
	事業協同組合等 (18)	8	8	2	3	6	4	2	0	0	1
		44.4	44.4	11.1	16.7	33.3	22.2	11.1	0.0	0.0	5.6
	その他の法人 (4)	2	3	1	2	1	1	0	1	0	0
		50.0	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
人口規模	任意団体 (60)	29	39	9	13	0	6	3	0	2	3
		48.3	65.0	15.0	21.7	0.0	10.0	5.0	0.0	3.3	5.0
	政令指定都市・特別区 (45)	27	13	17	9	9	4	5	1	2	1
		60.0	28.9	37.8	20.0	20.0	8.9	11.1	2.2	4.4	2.2
	30万人以上 (22)	13	13	7	9	8	1	1	1	0	2
		59.1	59.1	31.8	40.9	36.4	4.5	4.5	4.5	0.0	9.1
	20万以上30万未満 (8)	3	4	1	5	2	4	0	1	0	2
		37.5	50.0	12.5	62.5	25.0	50.0	0.0	12.5	0.0	25.0
	10万以上20万未満 (13)	7	9	1	0	2	1	1	0	1	2
		53.8	69.2	7.7	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7	15.4
	5万以上10万未満 (13)	5	9	2	3	2	3	1	0	0	0
		38.5	69.2	15.4	23.1	15.4	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0
	5万未満 (17)	10	10	2	1	4	0	0	1	0	0
		58.8	58.8	11.8	5.9	23.5	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0
	町村 (15)	5	12	1	3	0	1	0	1	1	0
		33.3	80.0	6.7	20.0	0.0	6.7	0.0	6.7	6.7	0.0

外部人材の支援・協力を得ていない理由についてみると、「現状維持で精一杯（42.1%）」が最も多く、次いで「予算不足（32.7%）」、「外部人材に期待できることがわからない（26.0%）」、「外部人材の支援・協力が必要なことがない（19.1%）」の順。

図表 108 外部人材の支援・協力を得ていない理由【複数回答（3つまで）】

(n=523)



第 3 章 資料編

【お願い】

宛名違い等により、商店街組織の事務局以外に届いている場合は、「I 回答者情報」にて「商店街事務所所在地」の修正を、また、休眠又は解散している場合は、同じく「休眠または解散の別」にてご回答をお願いいたします

令和7年度「商店街実態調査（簡易版）」ご協力のお願い

この調査は、商店街の最近の景況や商店街が抱える課題など、商店街の実態をアンケート調査で明らかにし、国や自治体の商店街活性化施策の基礎資料とすることを目的とし、経済産業省 中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構の協力を得て、全国商店街振興組合連合会が実施するものです。調査結果は、今後の商店街活性化施策の基礎資料として、国や自治体に提供する予定です。

令和7年度「商店街実態調査（簡易版）」は、3年ごとの本調査の間に行う簡易版調査となります。ご多忙の中、誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

- ◆ 回答期限は、**令和7年11月14日（金）**です。
- ◆ 令和7年10月1日現在の実態に基づきご回答ください。
- ◆ 回答方法は、**インターネットによる回答のみ（郵送による回答はできません）**となります。
- ◆ 下記「インターネット調査サイトURL」にアクセスし、下記「ユーザーID」と「パスワード」を入力してログインしてください。PC、タブレット、スマートフォン、いずれからでもご回答いただけます。

インターネット調査サイトURL：

<https://www15.webcas.net/form/pub/syoutengai/2025questionnaire>

ユーザーID（半角数字）：

パスワード（半角英数字）：



- ◆ 回答内容について、個別の商店街名や回答いただいた方のお名前を公表することは一切ありません。結果公表の際は、個別の商店街名や回答いただいた方のお名前が特定されない形で、ホームページに掲載します。
- ◆ ご提供いただいた個人情報は、本アンケート調査のためだけに使用し、他の目的には使用しません。個人情報は、紛失・漏洩等がないよう厳重に管理します。
- ◆ 調査票の記入等について不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

〔調査企画〕

経済産業省 中小企業庁 経営支援部 商業課

TEL 03-3501-1511（代表）

〔問合せ先〕

全国商店街振興組合連合会 企画支援部（担当：増田、木村、松本）

〒104-0033 東京都中央区新川2丁目22番6号 SJIビル3階

TEL 03-3553-9300（電話対応時間：平日9時から17時まで）

FAX 03-3553-9303

令和7年度「商店街実態調査(簡易版)」

商店街実態調査にご協力ありがとうございます。

全14ページにわたりますので、途中で一時中断する場合は、各画面下の一時保存ボタンを押して、必ず保存を行ってください。

また、45分以上、「次へ」「一時保存」などのボタンを押さない状態ですと、書き込み中の内容がすべて失われます。十分ご注意ください。

I. 回答者情報

(1) 回答者情報

A. 商店街名称 ※必須

B. 商店街事務所所在地

商店街事務所住所を入力してください

郵便番号

-

住所検索

都道府県 ※必須

市区町村 ※必須

町名番地 ※必須

ビル建物名

C. 商店街の設立時期(西暦でお願いします)

年

D. 電話番号

-

-

E.メールアドレス		
F.記入責任者 ※必須	姓	名
G.記入責任者役職 ※必須	☐ 1. 理事長・代表者 ☐ 2. 役員 ☐ 3. 事務局長 ☐ 4. その他	
H.「II. 調査内容」記入内容の公開について<注1> ※必須	☐ 同意する ☐ 同意しない	
I.「I. 回答者情報」記入内容の都道府県及び市区町村への情報提供について<注2> ※必須	☐ 同意する ☐ 同意しない	

<注1>

※全国の商店街の皆さまが、ご自身と同程度の規模・タイプの商店街の取組状況を参考としていただくことを目的として、「II. 調査内容」への記入内容について、個別に公表することに同意いただける方は「同意する」欄にチェックしてください。

※同意いただいた場合でも、「I. 回答者情報」に記入いただいた個別の商店街名やご回答いただいた方のお名前を公表することは一切ありません。

※同一都道府県内に組織形態が同一の商店街が2件以下の場合など、回答から個別の商店街名が特定される可能性が高い場合は、同意の有無にかかわらず、当該商店街の回答内容は公表しません。

<注2>

※今後の商店街活性化施策の基礎資料とするため、貴商店街の回答内容について、「I. 回答者情報」への記入内容を含めて都道府県及び市区町村に情報提供することについて、同意いただける方は、「同意する」欄にチェックしてください。

※同意いただいた場合でも、「I. 回答者情報」にご記入いただいた個別の商店街名やご回答いただいた方のお名前を公表することは一切ありません。

※「同意しない」欄をチェックした場合、貴商店街の回答内容は「I. 回答者情報」への記入内容を除いて都道府県及び市区町村に情報提供します。

※なお、本調査は、昭和45年から経済産業省 中小企業庁が行ってきた調査であり、引き続き国の施策の基礎資料とするため、経済産業省中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構には、全ての情報を提供します。

(2) 商店街の活動状況を選択してください。

既に休眠または解散している場合、「休眠」「解散」を選択してください。

A.休眠または解散の別 ※必須	☐ 休眠解散していない ☐ 休眠 ☐ 解散
-----------------	---

II. 調査内容

■ 商店街の概要について

問1 貴商店街の組織形態はどれですか（チェックは1つだけ）。 ※必須

- ☐ 1. 商店街振興組合 … 商店街振興組合法に基づき行政庁の認可を受けた商店街振興組合
- ☐ 2. 事業協同組合等 … 中小企業協同組合法に基づき行政庁の認可を受けた事業協同組合等
- ☐ 3. その他の法人 … 株式会社、一般社団法人、公益社団法人、NPO 法人等
- ☐ 4. 任意団体 … 法人格を持たない団体

問2 貴商店街がある商業立地環境は、下記のどれに最もあてはまりますか（チェックは1つだけ）。 ※必須

- ☐ 1. 繁華街 ☐ 2. 住宅街 ☐ 3. 駅前・駅ビル
- ☐ 4. ロードサイド※1 ☐ 5. オフィス街 ☐ 6. 観光地
- ☐ 7. その他

※1「ロードサイド」とは、交通量の多い幹線道路・バイパス沿いのことを指します。

（注）選択に迷った場合は、以下を参考にしてください。「1.繁華街」と「3.駅前・駅ビル」の双方に該当する場合は、「1.繁華街」に○印を付けてください。「1.繁華街」と「6.観光地」の双方に該当する場合は、「1.繁華街」に○を付けてください。「3.駅前・駅ビル」と「5.オフィス街」の双方に該当する場合は、「5.オフィス街」に○を付けてください。「3.駅前・駅ビル」と「6.観光地」の双方に該当する場合は、「3.駅前・駅ビル」に○を付けてください。

問3 貴商店街のタイプは、下記のどれに最もあてはまりますか（チェックは1つだけ）。 ※必須

- ☐ 1. 近隣型商店街（最寄品 ※2 中心の商店街で、地元住民が徒歩又は自転車などで移動して日用品の買物を行う商店街）
- ☐ 2. 地域型商店街（最寄品及び買回品 ※3 が混在する商店街で、近隣型商店街よりもやや広い範囲であることから、徒歩、自転車、バス等で来街する商店街）
- ☐ 3. 広域型商店街（百貨店、量販店等を含む大型店があり、最寄品より買回品が多い商店街）
- ☐ 4. 超広域型商店街（百貨店、量販店等を含む大型店があり、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、遠距離から来街する商店街）

※2「最寄品」とは、消費者が頻繁に手軽にほとんど比較しないで購入する物品を指します。

※3「買回品」とは、消費者が2つ以上の店を回って比べて購入する商品を指します。

問4 貴商店街における現在の理事長・会長の年齢及び在職年数についてお答えください（チェックはそれぞれ1つだけ）。

A 年齢

- ☐ 1. 30 歳代以下 ☐ 2. 40 歳代 ☐ 3. 50 歳代
☐ 4. 60 歳代 ☐ 5. 70 歳代以上

B 在職年数

- ☐ 1. 2 年未満 ☐ 2. 2 年以上 4 年未満
☐ 3. 4 年以上 6 年未満 ☐ 4. 6 年以上 8 年未満
☐ 5. 8 年以上 10 年未満 ☐ 6. 10 年以上

問5 貴商店街における現在の会員のおおよその年齢構成割合についてお答えください。

※合計の数字が100%になるようにお答えください

10代		%
20～30代		%
40～50代		%
60～70代		%
80代以上		%

問6 貴商店街の事務局員（パート、アルバイトを含む）は何名ですか。人数をお答えください。

いない場合は「0」と入力してください。

事務局員数		名
-------	----------------------	---

問7 貴商店街の予算規模についてお答えください（令和7年度もしくは直近の年度についてご記入ください）。

（1）令和7年度の年間総事業予算額と1店舗当たりの平均月賦課金・会費をお答えください（おおよその額で結構です）。

令和7年度の総事業予算額		円
令和7年度の総事業予算額は1年前(令和6年度)と比較して	☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った	
月賦課金・会費（月平均）		円／店舗

月賦課金・会費（月平均）は1年前(令和6年度)と比較して	☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った
（2）貴商店街の年間予算における収入の割合についてお答えください（おおよその数字で結構です）。 ※合計の数字が100%になるようにお答えください	
1. 事業収益	%
収益のある主な事業内容：	
2. 会員からの賦課金・会費	%
3. ハード使用料収入（アーケード改修等のための積立費を含む）	%
4. 国、自治体からの補助金	%
5. その他	%
その他（具体的に）	
（3）貴商店街の年間予算における支出の割合についてお答えください（おおよその数字で結構です）。 ※合計の数字が100%になるようにお答えください	
1. 商品券事業費（商品券、プレミアム商品券、ポイントカード等）	%
2. イベント事業費	%
3. 免税手続一括カウンター設置・運営費	%

4. ハード管理費（電気代、アーケード等 設備維持費等）		%
ハード管理費具体的に：		
5. ハード新設費（街路灯、アーケード建 設等）		%
ハード新設費具体的に：		
6. 組合運営・管理等		%
7. その他		%
その他（具体的に）		
問8 貴商店街では、会員に対して事業資金の貸付を行っていますか。 ☐ 1.行っている ☐ 2.行っていない		

問9 貴商店街全体（非会員含む）と貴商店街組織の会員についてお答えください。

※「1.貴商店街全体（会員＋非会員）について」は、会員と非会員を合わせた「商店街全体」についてお答えください。

「2.貴商店街組織の会員について」は、1.のうち貴商店街組織の会員についてお答えください。

（1）あなたの商店街の全店舗数／会員数をお答えください。

1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗数

店

2.貴商店街組織の会員について：会員数

者

（1－1）全店舗数の増減／会員数の増減
※1年前（令和6年10月1日）との比較

1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗数の増減

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

2.貴商店街組織の会員数について：会員数の増減

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

（2）チェーン店舗※4の数

1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうちチェーン店舗の数

店

2.貴商店街組織の会員について：チェーン店舗を営む会員数

者

※4「チェーン店舗」は、ブランドや営業等が多数の店舗で統一的に管理された店舗とします。スーパー、コンビニエンスストアのほか、ファーストフード店、ドラッグストア等が該当します。

（2－1）チェーン店舗の増減
※1年前（令和6年10月1日）との比較

1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうちチェーン店舗の数の増減

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

2.貴商店街組織の会員について：チェーン店舗を営む会員数の増減	☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った
(3) テナントの店舗※5の数	
1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうちテナントの店舗の数	店
2.貴商店街組織の会員について：テナントの店舗の会員数	者
※5「テナントの店舗」とは、建物の一部又は全部を賃貸して出店している店舗を指します。	
(3－1) テナントの店舗の増減 ※1年前（令和6年10月1日）との比較	
1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうちテナントの店舗の数の増減	☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った
2.貴商店街組織の会員について：テナントの店舗を営む会員数の増減	☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った
(4) 新たに出店した店舗の数 ※過去1年間（令和6年10月～令和7年9月）の数	
1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうち新たに出店した店舗の数	店
2.貴商店街組織の会員について：会員が新たに出店した店舗の数	店
(5) 空き店舗※6の数	
1.貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうち空き店舗の数	店
2.貴商店街組織の会員について：会員の空き店舗の数	店

※6「空き店舗」とは、従前は店舗であったものが、現状空きスペース（空き地、空きビル、空き倉庫）になっているものとします。

(5-1) 空き店舗の増減

※1年前（令和6年10月1日）との比較

1. 貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうち空き店舗の数の増減

☐ 1. 増えた ☐ 2. 変わらない ☐ 3. 減った

2. 貴商店街組織の会員について：会員の空き店舗の数の増減

☐ 1. 増えた ☐ 2. 変わらない ☐ 3. 減った

(5-2) 空き店舗のうち、新たに退店・廃業した店舗（空き店舗となった店舗）の数

※過去1年間（令和6年10月～令和7年9月）の数

1. 貴商店街全体（会員＋非会員）について：空き店舗のうち、新たに退店・廃業した店舗（空き店舗となった店舗）の数

店

2. 貴商店街組織の会員について：空き店舗のうち、新たに退店・廃業した店舗（空き店舗となった店舗）の数

店

(5-3) (5-2) で、過去1年間に新たに退店・廃業した店舗が1店以上あると回答された方のみ回答してください。

退店・廃業した主な理由

1. 貴商店街全体（会員＋非会員）について：全店舗のうち退店・廃業した主な理由（チェックは2つまで）

1. 売上不振・廃業

2. 商店主の高齢化・後継者の不在

3. 商店主の健康上の理由・死亡

4. 同業種との競合

5. 商店街に活気がない

6. 他の地域への移転

7. 立地条件・交通環境の悪化

8. 大型店の進出

9. 大型店の退店

10. 店舗・ビル等の老朽化

11. 公共施設の撤退

12. その他

2.貴商店街組織の会員について：会員が退店・廃業した主な理由（チェックは2つまで）	1.売上不振・廃業 2.商店主の高齢化・後継者の不在 3.商店主の健康上の理由・死亡 4.同業種との競合 5.商店街に活気がない 6.他の地域への移転 7.立地条件・交通環境の悪化 8.大型店の進出 9.大型店の退店 10.店舗・ビル等の老朽化 11.公共施設の撤退 12. その他
（6）賦課金・会費の納入状況	
2.貴商店街組織の会員について：賦課金・会費未納入の会員の数	者

問10 貴商店街全体（会員＋非会員）の業種別店舗数と、1年前と比べた店舗数の変化についてお答えください。

※複数以上の業種を兼ねる店舗の場合、主たる業種を選択してください。

※A～Fの店舗数の合計が、問9（1）「貴商店街全体（会員＋非会員）の店舗数と同数になるようにご注意ください。

A-1.買回品・小売店（百貨店、大型ディスカウント店等）

店舗数

店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

A-2.買回品・小売店（衣料品店、書店、家電店等）

店舗数

店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

B.最寄品・小売店（生鮮食品・日配食品店、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア等）

店舗数

店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

C.飲食店（持ち帰り店を含む）

店舗数

店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

D.サービス店（クリーニング店、パチンコ店、美容院、宿泊業等）

店舗数

 店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

E.医療・保育・公共施設（医療・介護施設、保育園、図書館等）

店舗数

 店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

F.その他（A～Eに当てはまらない店舗）

店舗数

 店

店舗数は1年前と比べて増減しましたか。

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

問1 1 空き店舗についてお答えください。

問9 (5)「会員の空き店舗の数」に1以上を回答された方は(1)(2)にご回答ください。

(1) 空き店舗が埋まらない理由のうち、地主や家主等貸し手側の都合によるものは何だと思われますか(チェックは2つまで)。

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 家賃の折り合いがつかない | ☐ 2. 店が補修・拡張できない |
| ☐ 3. 店舗の老朽化 | ☐ 4. 所有者に貸す意思がない |
| ☐ 5. 貸す意思はあるが契約等が面倒 | ☐ 6. 商店以外になった |
| ☐ 7. 空き店舗情報の提供が不足 | ☐ 8. 入居業種に条件を付けている |
| ☐ 9. その他 | <input type="text"/> |

(2) 空き店舗が埋まらない理由のうち、テナント等借り手側の都合によるものは何だと思われますか(チェックは2つまで)。

- | | |
|---|---|
| ☐ 1. 家賃の折り合いがつかない | ☐ 2. 店が補修・拡張できない |
| ☐ 3. 店舗の老朽化 | ☐ 4. 立地条件・交通環境がよくない |
| ☐ 5. 商店街に活気・魅力がない | ☐ 6. 一部を住居として使用されているため出店したいと思わない |
| ☐ 7. 空き店舗に関する情報が入手できない | |
| ☐ 8. その他 | <input type="text"/> |

(3) 空き店舗の発生に対して、貴商店街では取り組みを行っていますか。

- ☐ 1. 行っている ☐ 2. 行っていない

(3-1) (3) で「1.行っている」と回答された方にお聞きします。

どのような取り組みを行っていますか。または行ってみたいですか。(該当する□にチェックしてください)(**チェックはそれぞれ3つまで**)。

1. 行っている
2. 今後行ってみたい

- A.家主に対して賃貸の要請を行う
- B.家賃補助、改装費などの補助
- C.業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する
- D.商店街にとってマイナスとなる店舗の進出（出店）の抑制
- E.駐車場又は駐輪場として活用・利用
- F.コミュニティ施設（イベント・交流サロン・子育て支援・福祉施設・休憩所など）として活用
- G.NPO、産学官連携などの活動の場として提供
- H.創業者支援（小売未経験者のチャレンジショップ等による店舗開業）の場として活用
- I.空き店舗情報の積極的な発信による新規出店の促進
- J.家主と協力し、住居賃借向けに改装
- K.宿泊施設（民泊・ホテル）への改装
- L.空き店舗について特に問題と感じていない
- M.その他

その他（具体的に）

（3-2）（3）で「2.行っていない」と回答された方にお聞きます。どのような取組を行ってみたいですか（該当する□にチェックしてください）（**チェックは3つまで**）。

- A. 家主に対して賃貸の要請を行う
- B. 家賃補助、改装費などの補助
- C. 業種・業態を考慮したうえで積極的に店舗を誘致する
- D. 商店街にとってマイナスとなる店舗の進出（出店）の抑制
- E. 駐車場又は駐輪場として活用・利用
- F. コミュニティ施設（イベント・交流サロン・子育て支援・福祉施設・休憩所など）として活用
- G. NPO、産学官連携などの活動の場として提供
- H. 創業者支援（小売未経験者のチャレンジショップ等による店舗開業）の場として活用
- I. 空き店舗情報の積極的な発信による新規出店の促進
- J. 家主と協力し、住居賃借向けに改装
- K. 宿泊施設（民泊・ホテル）への改装
- L. 空き店舗について特に問題と感じていない
- M. その他

その他（具体的に）

（４）空き店舗問題に取り組む際に行政等の支援は必要だと思いますか。

☐ 1. はい ☐ 2. いいえ

(4-1)(4)で「1.はい」を選択した方にお聞きします。

空き店舗問題に取り組む際に必要だと思われる行政等の支援はどのようなことだと思いますか（チェックは2つまで）。

1. 一時的な穴埋めではなく、商店街を含む「まちづくり」計画の立案情報の提供

3. 新規出店者等の誘致

5. 公共施設の誘致・立地

7. 専門アドバイザー等による適切な指導

8. その他

2. 空き店舗情報を迅速に収集し、広報すること

4. 家賃補助、改装補助などの支援措置

6. 地主・家主・借主との話し合いによる調停

■ 商店街の景況と近年の変化

問 1 2 最近の状況についてお答えください。

(1) 貴商店街の現状の景況についてお答えください（チェックは1つだけ）。

- ☐ 1. 繁栄している ☐ 2. 繁栄の兆しがある ☐ 3. まあまあである（横ばいである）
☐ 4. 衰退の恐れがある ☐ 5. 衰退している

(2) 貴商店街の将来の展望についてお答えください（チェックはいくつでも）。

- ☐ 1. 商業機能を中心に魅力を高める取組を充実させていきたい
☐ 2. 地域住民や関係者とのコミュニティを強化する取組を充実させていきたい
☐ 3. 子育てを応援する取組を充実させていきたい
☐ 4. 高齢者に対応した取組を充実させていきたい
☐ 5. 買い物弱者（配送・交通手段の減少等により日常の買物が困難な方々）に対応した取組を充実させていきたい
☐ 6. 観光客を取り込む取組を充実させていきたい
☐ 7. 後継者や担い手を育成する取組を充実させていきたい
☐ 8. 将来商店街組織の解散を考えている
☐ 9. その他

問 1 3 貴商店街の来街者についてお答えください。

(1) 貴商店街の来街者数は、1日平均でどの程度ありますか（おおよその数字で結構です）。

1日平均

人（商店街内の主要な場所における平日1日と休日1日の平均値）

(2) 貴商店街の来街者は、どのような層ですか。構成割合についてお答えください（おおよその数字で結構です）。

※合計の数字が100%になるようにお答えください。

1. 学生・若者		%
2. 家族連れ		%
3. 主婦・主夫		%
4. 会社員		%
5. 高齢者		%
6. 観光客（国内）		%
7. 観光客（海外）		%
8. その他		%
その他（具体的に）		

問 1 4 貴商店街の来街者数についてお答えください。

(1) 1年前(令和6年10月1日)と比べて貴商店街の来街者数は、どのように変化しましたか。

☐ 1. 増えた ☐ 2. 変わらない ☐ 3. 減った

(2) (1) で、「1.増えた」、「2.変わらない」と回答された方にお聞きます。

来街者を維持できた、あるいは増えた要因は何だと思えますか(チェックは3つまで)。

- | | | |
|----------------|---------------|-------------------|
| 1. 地域の人口増加 | 2. 交通利便性の向上 | 3. 業種・業態の充実化 |
| 4. 魅力ある店舗の増加 | 5. 集客イベント等の実施 | 6. 商店街の情報の発信(P R) |
| 7. 近隣商店街との連携強化 | 8. 駐輪場・駐車場の整備 | 9. 施設・環境の充実 |
| 10. 公共施設の新設・転入 | 11. 近郊の大型店の撤退 | 12. 近郊の大型店の進出 |
| 13. 観光客の増加 | | |

14. その他

(3) (1) で、「3.減った」と回答された方にお聞きます。

来街者が減った要因は何だと思えますか(チェックは3つまで)。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------------|
| 1. 地域の人口減少 | 2. 交通利便性の低下 | 3. 業種・業態の不足 |
| 4. 魅力ある店舗の減少 | 5. 集客イベント等の未実施 | 6. 商店街の情報の発信(P R) 不足 |
| 7. 近隣商店街との連携不足 | 8. 駐輪場・駐車場の不足 | 9. 施設・環境の未整備 |
| 10. 公共施設の閉鎖・移転 | 11. 近郊の大型店の撤退 | 12. 近郊の大型店の進出 |
| 13. 観光客の減少 | | |

14. その他

(4) 1年前(令和6年10月1日)と比べて、外国人観光客により貴商店街はどのような変化がありましたか。

A 外国人観光客数

☐ 1. 増えた ☐ 2. 変わらない ☐ 3. 減った

B 外国人観光客の消費額

☐ 1.増えた ☐ 2.変わらない ☐ 3.減った

■ 商店街の問題と取組

問 1 5 貴商店街の問題等についてお答えください。

(1) 貴商店街は、エリア価値の向上に向けて役割が期待されていると思いますか。

☐ 1.はい ☐ 2.いいえ

(1-1) (1) で「はい」と回答された方にお聞きします。

貴商店街は、エリア価値の向上に向けてどのような役割が期待されていると思いますか。また、実際に期待に 応えられていると思いますか。次の中から該当するものをお選びください（それぞれ該当する□にいくつでも チェックしてください）。

1.期待されていると思うもの
2.実際に期待に 応えられていると思うもの

A.地域住民への身近な購買機会の提供

B.地域情報発信の担い手

C.創業機会の提供

D.治安や防犯への寄与

E.地域の賑わいの創出

F.町並みや歴史的資産の保存

G.他の公共機能等と相まった利便性の提供

H.まちの中心となる顔としての役割

I.一人暮らし高齢者への宅配サービス／子育て支援などのサービス

J. 自治会活動など地域活動の担い手

K. 地域の歴史・文化の担い手

L. その他

その他（具体的に）

（2）貴商店街における問題についてお答えください。

（2－1）貴商店街で大きな問題となっているものはどれですか（チェックは3つまで）。

- | | |
|---|--|
| ☐ 1. 商圏人口の減少 | ☐ 2. 大型店との競合 |
| ☐ 3. 店舗等の老朽化 | ☐ 4. 駐車場・駐輪場の不足 |
| ☐ 5. 経営者の高齢化による後継者問題 | ☐ 6. 道路整備や公共施設の移転等周辺環境の変化 |
| ☐ 7. 空き店舗の増加 | ☐ 8. 集客力が高い・話題性のある店舗・業種が少ない又は無い |
| ☐ 9. 業種構成に問題がある | ☐ 10. チェーン店等が商店街の組織化や活動に非協力的 |
| ☐ 11. 人手不足 | ☐ 12. 物価高騰 |
| ☐ 13. その他 | <input type="text"/> |

（2－2）貴商店街の組織内部で大きな問題となっているものはどれですか（チェックは3つまで）。

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 商店街事業予算（資金）の減少 | ☐ 2. 会員の減少 |
| ☐ 3. 事務局機能が不完全 | ☐ 4. 会員の商店街活動への意欲の低下 |
| ☐ 5. リーダーがいない | ☐ 6. 役員の承継ができていない |
| ☐ 7. その他 | <input type="text"/> |

（3）貴商店街は、テナントミックス※7の実現に向けた取組を行っていますか。

- ☐ 1. 行っている ☐ 2. 行っていない

※7 テナントミックスとは商店街に不足する業種・業態の店舗の誘致活動・出店支援等を行い、来街者の利便性を向上させるために最適なテナント（業種・業態）の組み合わせを実現することを指します。

(3-1)(3)で「1.行っている」と回答された方にお聞きます。テナントミックスの実現に向けてどのような取組を行っていますか(チェックはいくつでも)。

1. 空き店舗を借り上げてサブリースを実施

2. 不足する業種の店舗の誘致活動の実施

3. 不足する業種の店舗を、商店街組織自らが経営

4. 土地を定期借地等で借り上げてテナント管理権限を商店街組織に集約(土地の所有と使用の分離)

5. その他

(3-2)(3)で「2.行っていない」と回答された方にお聞きます。

(3-1)の「1.~4.」について、過去に取り組んでいた実績や、将来取り組む予定はありますか。

A 過去

1. 取り組んでいた

2. 取り組んでいない

B 将来

1. 具体的な構想があり、数年以内に実施予定

2. 具体的な構想はないが、実施を検討している

3. 取り組む予定はない

(4) テナントミックスが進まない要因がありますか。

☐ ある ☐ ない

(4-1)(4)で「1.ある」と回答された方にお聞きます。

テナントミックスが進まない要因は何ですか(チェックはいくつでも)

1. 空き店舗等を借り上げる予算・リスク負担

2. 空き店舗オーナーの説得が困難

3. どの特性・業種の店舗を誘致すればよいか分からない

4. 取組を推進できる人材がない

5. 何から手をつければよいか分からない

6. テナントミックスの実現に取り組む必要が無い(業種・業態の偏りは無い)

7. テナントミックスの実現に取り組む必要性がわからない

8. その他

■商店街における組織やその活動について

問16 貴商店街の地域活動についてお答えください。

(1) 貴商店街は、各種団体等と連携して地域活動を行っていますか。

☐ 1.行っている ☐ 2.行っていない

(1-1) (1) で「1.行っている」と回答された方にお聞きます。(チェックはいくつでも)

どのような各種団体と連携して地域活動を行っていますか。(チェックはいくつでも)

1. 自治会・町内会・婦人会
2. 老人クラブ
3. N P O
4. ボランティア団体
5. 託児所・幼稚園・保育所
6. 教育機関（学校・大学等）
7. P T A
8. 社会福祉施設
9. 商工会・商工会議所
10. まちづくり協議会
11. 警察・消防団
12. 市町村等の行政機関
13. 他の商店街
14. 民間企業等
15. その他

問17 貴商店街が行う商店街の活性化のための事業について以下にお聞きます。

(1) 地域活動・ソフト事業等の取組についてお答えください(チェックはそれぞれ1つだけ)。

※過去実施していたが現在は実施していない活動・事業については「3.予定なし」を選択してください。

A地域活動

1. 環境美化、エコ活動	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
2. 防災防犯	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
3. 祭り・イベント	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
4. 勉強会・学習会	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
5. 高齢者向けサービス	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
6. 子育て支援サービス	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
7. 商品の宅配、買物代行	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
8. 配食サービス	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
9. 移動販売	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
10. 移動手段の提供（巡回バス、タクシー）	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
11. 有償ボランティアなどのコミュニティビジネス(5～10を除く)	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
12. その他	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
その他（具体的に）	
B共同売出し等の販売促進活動	
13. 共同宣伝	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし

14. サービス券・スタンプ・ポイントカード	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
15. 共通商品券(飲み歩き券・食べ歩き券等を含む)	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
16. その他	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
その他（具体的に）	
C情報関連	
17. HPやSNSなどを活用した情報発信	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
18. キャッシュレス端末の導入	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
19. その他	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
その他（具体的に）	
D新規出店支援等	
20. 空き店舗対策、新規出店支援、起業支援等	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
21. エリアマネジメント（まちづくり会社との協力による地域全体の活性化等）	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
Eその他	
22. 外国人観光客の受入のための取組	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
23. 地域の社会課題解決に資する取組（上記1～22）を含む。	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし

24.その他	☐ 1.取組中 ☐ 2.検討中 ☐ 3.予定なし
その他（具体的に）	

(2) ハード事業等の取組についてお答えください。

※「実施済」：設置・工事完了したもの、「取組中」：設計・工事中、「検討中」：基本構想中

A街路設備等

1. 街路灯の設置（LED化を含む）

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中
☐ 4.予定なし ☐ 5.撤去済

2. アーケードの設置

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中
☐ 4.予定なし ☐ 5.撤去済

3. アーチの設置

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中
☐ 4.予定なし ☐ 5.撤去済

4. カラー舗装など歩行空間の整備

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中
☐ 4.予定なし ☐ 5.撤去済

B店舗施設

5. 商店街組織による店舗の設営

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし

6. 商店街の外観統一

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし

C来街者用施設

7. 休憩所・ベンチ・トイレの設置

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし

8. 駐輪場の設置

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし

9. 駐車場の設置

- ☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし

10. 案内板、統一看板の設置	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
11. 商店街内でのWi-Fi設備の設置	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
12. 観光施設の設置	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
D高齢者/環境・防犯対応設備	
13. バリアフリー対応	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
14. 防犯設備（カメラ等）の設置	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
Eコミュニティ施設	
15. 多目的ホール(交流施設含む)の設置	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
F その他	
16. その他	☐ 1.実施済 ☐ 2.取組中 ☐ 3.検討中 ☐ 4.予定なし
その他（具体的に）	
問18 現在アーケードが設置されている方にお聞きします。 （問17（2）「2.アーケードの設置」について、「1.実施済」と回答された方）	
アーケードの維持管理の状況についてお答えください。	
A 改修（省エネ化、延伸延長を含む）	1. 改修予定はない 2. 将来的には改修予定 3. 改修計画中 4. 改修工事中 5. 過去に改修した
B 撤去（一部撤去を含む）	1. 撤去予定はない 2. 当面は維持管理する予定だが、将来的には撤去する予定

3. 撤去する具体的な
計画がある

4. 撤去工事中

撤去予定がある場合、時期をお答えくだ
さい。

西暦

年

問19 貴商店街におけるキャッシュレス決済の推進等の取組についてお答えください。

(1) 貴商店街における各個店のキャッシュレス決済の導入割合はどの程度ですか（チェックはひとつだけ）。

- ☐ 1. 100% ☐ 2. 80%以上～100%未満 ☐ 3. 50%以上～80%未満
☐ 4. 30%以上～50%未満 ☐ 5. 10%以上～30%未満 ☐ 6. 10%未満
☐ 7. 分からない

(2) 各個店へのキャッシュレス決済の導入を推進するため、貴商店街として、取組を行っていますか。

- ☐ 1. 行っている ☐ 2. 行っていない

(2-1) (2) で「1. 行っている」と回答された方にお聞きします。
キャッシュレス決済の導入を推進するために、どのような取組を行っていますか（チェックはいくつでも）。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 決済用端末の一括購入・貸し出し | 2. 決済事業者との包括契約締結による手数料軽減 |
| 3. 各個店への決済事業者の紹介・あっせん | 4. 補助金等の財政的支援の活用 |
| 5. 商店街独自電子マネー（独自 Pay）の導入 | |
| 6. その他 | <input type="text"/> |

(3) キャッシュレス決済の導入によって生産性向上への寄与はありましたか。

- ☐ 1. あった ☐ 2. ない

(3-1) (3) で「1. あった」と回答された方にお聞きします。
キャッシュレス決済の導入によってどのような生産性向上への寄与がありましたか（チェックはいくつでも）。

- | | |
|---------------|--|
| 1. 現金管理の手間の削減 | 2. 従業員による売上現金紛失等のトラブル減少 |
| 3. 売上の拡大 | 4. 購買情報利活用によるマーケティング等 |
| 5. その他 | <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 200px;"></div> |

(4) 各個店にキャッシュレス決済の導入が進まない要因となるものはありますか。

- ☐ 1.ある ☐ 2.ない

**(4-1) (4) で「1.ある」と回答された方にお聞きます。
キャッシュレス決済の導入が進まない要因は何ですか (チェックはいくつでも)。**

- | | |
|--|--|
| 1. 決済用端末の購入・リース費用負担 | 2. キャッシュレス決済に伴う追加的な手数料負担 |
| 3. 費用対効果がよく分からない | 4. 端末等の操作・利用方法が難しい |
| 5. キャッシュレス決済を行うICカード、スマートフォン等を持っている利用客が少ない | |
| 6. その他 | <div style="border: 1px solid black; height: 30px; width: 200px;"></div> |

(5) キャッシュレス決済の導入のほかに、生産性向上のための商店街におけるデジタルトランスフォーメーション(DX) ※8を実現するために貴商店街として取り組んでいることはありますか。

- ☐ 1.ある ☐ 2.ない

※8「DX」とはデータとデジタル技術を活用して、製品やサービス、ビジネスモデル、組織、プロセス、組織の文化・風土などを変革し、競争上の優位性を確保することを指します。

**(5-1) (5) で「1.ある」と回答された方にお聞きます。
どのような取組を行っていますか (チェックはいくつでも)。**

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. スマートレジ※9の導入 | 2. 来街者の性別・年代等を把握するカメラの導入 |
| 3. 来街者の購買データ等の集約・データ分析 | 4. 販促等、マーケティングへのデータ活用 |
| 5. ITリテラシー・スキル向上のための講習 | |
| 6. その他 | |

※9「スマートレジ」とはスマートフォンやタブレットなどの端末に専用のアプリをインストールし POS レジとして活用可能なレジを指します。

(6) 貴商店街における各個店のデジタルトランスフォーメーション (DX) の導入が進まない要因がありますか。

- ☐ 1.ある ☐ 2.ない

**(6-1) (6) で「1.ある」と回答された方にお聞きします。
デジタルトランスフォーメーション (DX) の導入が進まない要因は何ですか (チェックはいくつでも)。**

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 経営者が DX の必要性を感じていない | 2. DX 化する業務が決まっていない |
| 3. システム刷新期間が長期、コストもかかる | 4. システム開発企業との関係構築が難しい |
| 5. DX 化にあたり何をすればよいかわからない | 6. DX そのものがよくわからない、知らない |
| 7. その他 | |

問 2 0 貴商店街における各個店で賃上げを実施している店舗は何店舗ですか。

店

■ 自治体、まちづくり会社、外部人材との連携・協力状況について

問 2 1 外部人材（商店街の区域外・地域外から招へいした専門家等）の活用についてお聞きます。

（1）貴商店街は、外部人材に専門的知識を期待していますか。

☐ 1. 期待している ☐ 2. 期待していない

（1－1）（1）で「1.期待している」と回答された方にお聞きます。
外部人材にどのような専門的知識を期待していますか（チェックは3つまで）。

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 商店街組織の経営・運営ノウハウ | 2. 個店の売上向上 |
| 3. エリアマーケティング・マネジメント | 4. 観光客向けマーケティング |
| 5. 補助金等の行政支援策の活用の手助け・指導 | 6. まちづくりのグランドデザインの企画立案 |
| 7. 回遊性の高め方 | 8. 資金調達 |
| 9. 他地域事例などの情報収集 | 10. デジタル化支援（HP作成、SNS活用など） |
| 11. イベント運営 | 12. 会計・税務処理 |
| 13. トラブル相談 | |
| 14. その他 <input type="text"/> | |

（2）貴商店街は、外部人材の支援・協力を得ていますか。

☐ 1. はい ☐ 2. いいえ

（2－1）（2）で「1.はい」と回答された方にお聞きます。
外部人材の支援・協力を得る際に、支援機関等の制度を活用しましたか。

1. 活用した 2. 活用していない

（2－2）（2－1）で「1.活用した」と回答された方にお聞きます。
どのような支援機関等の制度を活用しましたか（チェックはいくつでも）。

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1.国 | 2.都道府県庁 |
| 3.市区町村役場 | 4.商店街振興組合連合会 |
| 5.中小企業団体中央会 | 6.他の商店街組織 |
| 7.商工会・商工会議所 | 8.独立行政法人中小企業基盤整備機構 |
| 9.金融機関 | |
| 10.その他 | <input type="text"/> |

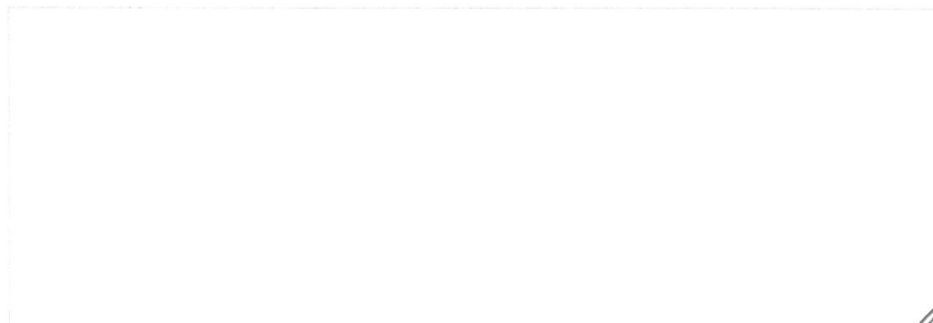
(2-3)(2)で「2.いいえ」と回答された方にお聞きします。

外部人材の支援・協力を得ていない理由は何ですか（チェックは3つまで）。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 予算不足 | 2. どこに相談すればよいかわからない |
| 3. 外部人材に期待できることがわからない | 4. 外部人材の支援・協力が必要なことがない |
| 5. 自組織内の人材を活用している | 6. 現状維持で精一杯 |
| 7. 過去に活用したが効果が無かった | 8. 外部人材を探しているが見つからない |
| 9. その他 | <input type="text"/> |

■ その他

問 2 2 商店街に対する国や地方自治体からの支援について、ご意見等がありましたらお聞かせください。



3000文字まで入力できます。

質問は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
確認ボタンを押して、確認画面にお進みください。